

第3回佐久市文化振興計画策定委員会

平成23年12月21日

午後1時30分～

コスモホール1階会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 会議事項

1) 佐久市の文化についてのアンケート結果について

2) ワークショップの開催状況について

3) 佐久市総合文化会館建設基金について

4) 文化振興計画の構成（素案）について

5) その他

4. 閉 会

文化に関するアンケート比較表

佐久市	教育・文化に満足 7項目中6番目	36.7%	教育・文化が重要 7項目中6番目	67.5%	文化・芸術に満足 39項目中16番目	36.8%	文化芸術が重要 39項目中37番目	57.5%	文化・芸術が盛んだと思う	24.1%	1年以内にお金を払って文化芸術鑑賞をしていない	53.4%	1年以内に文化芸術活動を行ったことがない	80.1%
文化庁											1年間に直接鑑賞した文化芸術はない	36.9%	1年間に文化芸術の活動を行ったことがない	76.1%
長野県											1年間に文化芸術鑑賞を行ったが無回答	45.7%	最近活動した自分で行う活動に無回答	73.2%
長野市	文化・教育・趣味の講座など学びたい事を学ぶ環境が整っている	38.6%												
松本市	音楽や芸術活動に触れる機会がある	60.3%	文化遺産の保存と活用がなされている	50.0%	特色ある文化・芸術活動に満足している	40.1%	特色ある文化・芸術活動が重要である。	81.0%						
上田市					文化・芸術の振興に満足 44項目中17番目	19.2%	文化・芸術の振興が重要 44項目中39番目	61.3%						
岡谷市					文化・芸術の振興に満足 42項目中13番目	23.0%	文化・芸術の振興が重要 42項目中40番目	35.7%						
飯田市											昨年1年間に文化や芸術の鑑賞を行っていない。	32.9%	日頃の暮らしや行動で文化芸術活動をほとんど行っていない。	66.5%
諏訪市	「豊かな文化の創造」の満足度が24施策中21番目	5点中3.15点	「豊かな文化の創造」の重要度が24施策中24番目	5点中3.34点										
塩尻市							音楽や文学・芸術活動の機会が重要が9項目中8番目	82.6%	音楽や文学・芸術活動の機会に恵まれているが、9項目中8番目。	47.5%				
安曇野市									「文化のかおるまち」だと思う	47.2%			現在芸術文化活動を行っていない	83.7%

佐久市 文化振興アンケート 報告書

(2011年8月29日～10月5日調査)

I	調査の設計	1
II	結果の概要	3
III	質問ごとの内容	18
	付表 その他回答	
IV	単純集計	65
V	調査票	69

I 調査の設計

◆ 調査の目的

平成17年度の合併により新「佐久市」が発足した後、本市は、「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」を将来都市像とした第一次佐久市総合計画に基づき、各種施策の推進を図ってきた。しかし、社会の情勢は大きく変化し、新たな市民ニーズが発生するなど、文化や芸術を取り巻く環境も変化の時代を迎えている。

文化や芸術は、豊かな人間性を育むばかりではなく、地域社会の絆を強くし、市民がゆとりと潤いを実感しながら生活するうえで必要なものであることから、社会情勢や市民意識の変化、新たなニーズ等に対応するため、今後の文化振興施策に関する基本的な方向性を示す文化振興計画を策定することにした。

計画策定にあたっては、文化・芸術に対する市民の認識や意向等を把握し、その分析結果を踏まえたものとするため、市民アンケート調査を実施するものとする。

◆ 調査の設計

▽調査対象	20歳以上の佐久市民1500人。住民基本台帳から無作為抽出。
▽調査方法	郵送配布・回収
▽調査期間	2011年8月29日～10月5日

◆ 回収結果

▽有効回収	サンプル数	1500人
		869人(57.9%)

<注>報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

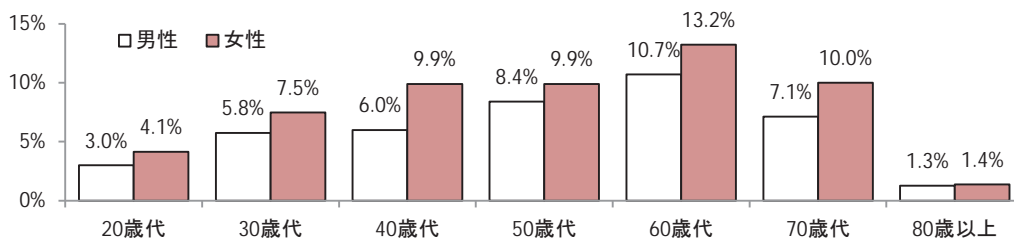
本文中の数字は原則小数点第1位を四捨五入して表記した。

80歳以上はサンプル数が少ないため参考数値として分析した。

回収サンプルの内訳

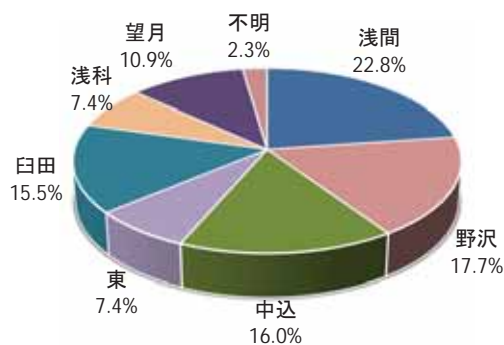
【性別と年代】

	合計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明
全体	869	62	115	138	159	208	149	23	15
	100.0%	7.1%	13.2%	15.9%	18.3%	23.9%	17.1%	2.6%	1.7%
男性	367	26	50	52	73	93	62	11	-
	42.2%	3.0%	5.8%	6.0%	8.4%	10.7%	7.1%	1.3%	-
女性	487	36	65	86	86	115	87	12	-
	56.0%	4.1%	7.5%	9.9%	9.9%	13.2%	10.0%	1.4%	-
不明	15	-	-	-	-	-	-	-	15
	1.7%	-	-	-	-	-	-	-	1.7%



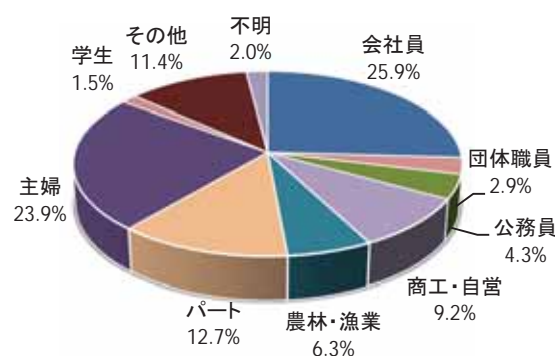
【住んでいる地区】

浅間	198	22.8%
野沢	154	17.7%
中込	139	16.0%
東	64	7.4%
白田	135	15.5%
浅科	64	7.4%
望月	95	10.9%
不明	20	2.3%



【職業】

会社員	225	25.9%
団体職員	25	2.9%
公務員	37	4.3%
商工・自営	80	9.2%
農林・漁業	55	6.3%
パート	110	12.7%
主婦	208	23.9%
学生	13	1.5%
その他	99	11.4%
不明	17	2.0%



【市内在住年数】

5年未満	65	7.5%
5～10年	66	7.6%
11～20年	111	12.8%
それ以上	604	69.5%
不明	23	2.6%



II 結果の概要

佐久市の文化・芸術 (問2)

◆文化・芸術に盛んなまちと「思う」24%

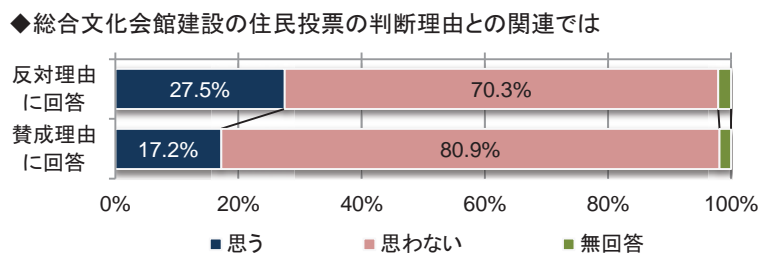
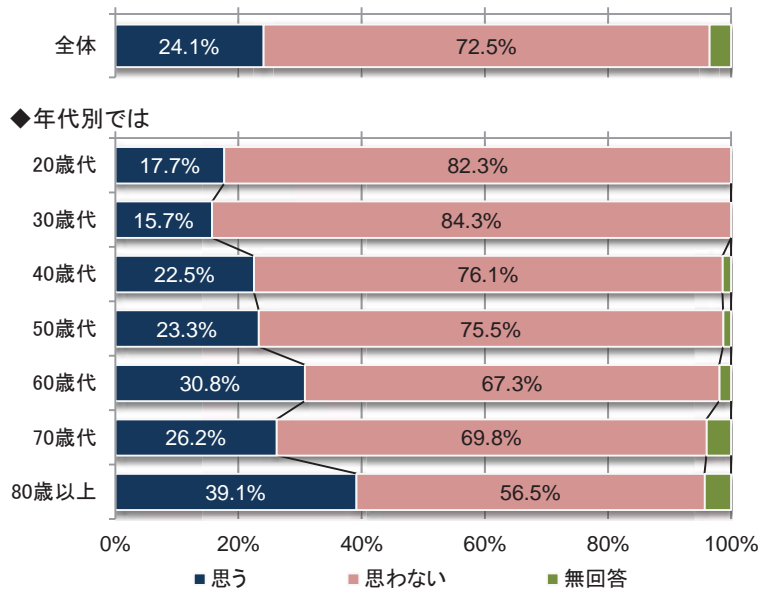
佐久市が文化・芸術について盛んなまちだと感じているのは24%で、4人に1人とどまった。若年層で「思わない」が高く20歳代、30歳代で8割を超える。

居住地区ごとの差が大きく、臼田で「思う」が約4割と高い一方、浅間、中込では「思わない」が8割を超え厳しい見方をしている。

職業別では農林・漁業で「思う」が42%と高い。パートは「思わない」が85%に達する。

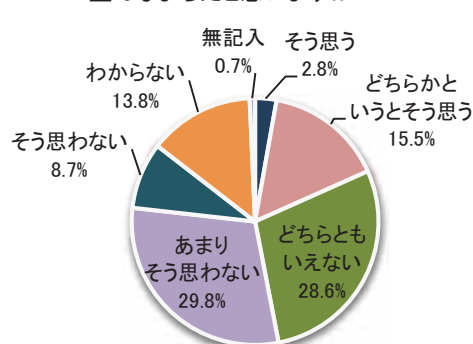
総合文化会館建設の住民投票での賛否を判断した理由を聞いた質問で反対理由に回答した人では、文化芸術が盛んだと「思う」が28%、賛成理由に回答した人で17%だった。

他市調査では、佐久市調査と選択肢が異なるため一概には比較できないが、茅ヶ崎市、旭川市の両調査とも「思う」が18%と32%で多数派とはなっていない。



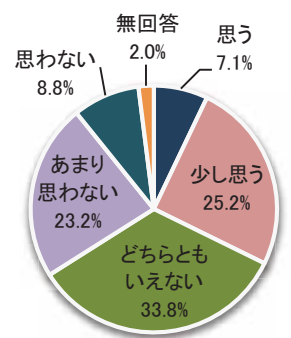
◆茅ヶ崎市文化活動に関するアンケート(平成21年度)

問 茅ヶ崎市は文化芸術活動が盛んなまちだと思いますか



◆旭川市民アンケート(平成21年5月)

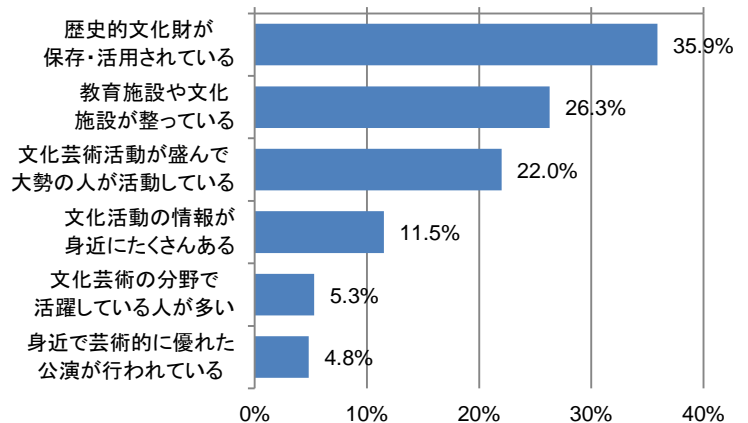
問 あなたは、旭川市を文化・芸術活動がさかんなまちだと思いますか



◆「文化財が保存・活用」36%

文化・芸術が盛んなまちと「思う」と答えた人に理由を尋ねたところ、最も多かったのは「歴史的文化財が保存・活用されている」で36%。以下「教育施設や文化施設が整っている」(26%)、「文化芸術活動が盛んで大勢の人が活動している」(22%)、「文化活動の情報が身近にたくさんある」(12%)と続いている。

「歴史的文化財が保存・活用されている」は30歳代で6割を超え望月、浅科地区でも5割近くが挙げている。



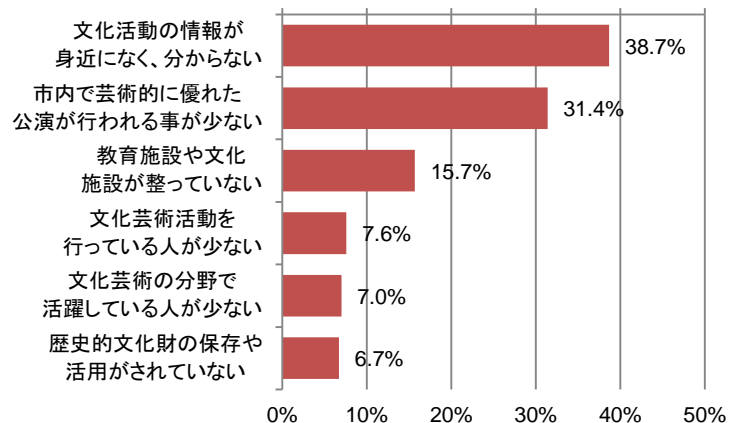
◆「情報が身近にない」「優れた公演が少ない」3割台

文化・芸術が盛んだと「思わない」人に聞いた理由は「文化活動の情報が身近になく、分からない」が39%でトップ。次いで「市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない」が31%で2番手、「教育施設や文化施設が整っていない」が16%で3番手となった。

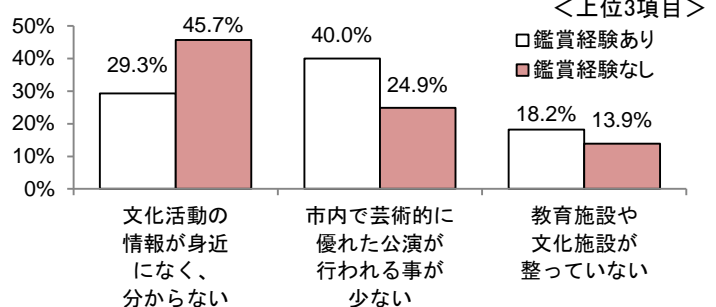
属性別では20～30歳代と白田、在住年数5年未満で「文化活動の情報が身近になく、分からない」が高い。「市内で芸術的に優れた公演が行われることが少ない」は50歳代と東地区で高め。

1年以内に文化芸術を鑑賞した人は「市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない」40%、鑑賞していない人では「文化活動の情報が身近になく、分からない」を46%が指摘している。

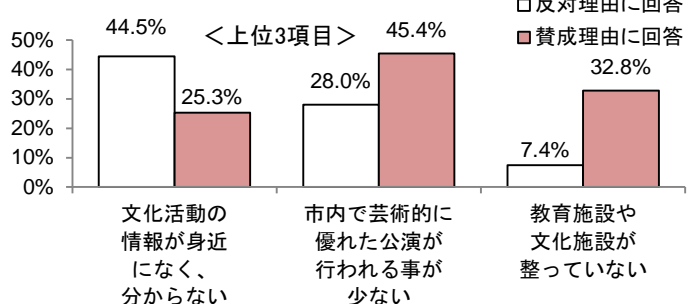
総合文化会館建設の住民投票判断理由で、反対理由に回答した人では「文化活動の情報が身近になく、わからない」が45%と高い。賛成理由に回答した人では「市内に芸術的に優れた公演が行われることが少ない」が45%で最多、「教育文化施設や文化施設が整っていない」が33%で続く。



◆文化・芸術の鑑賞経験の有無との関連では



◆総合文化会館建設の住民投票との関連では



文化芸術の鑑賞 (問3)

◆鑑賞経験「ある」 女性はほぼ半数

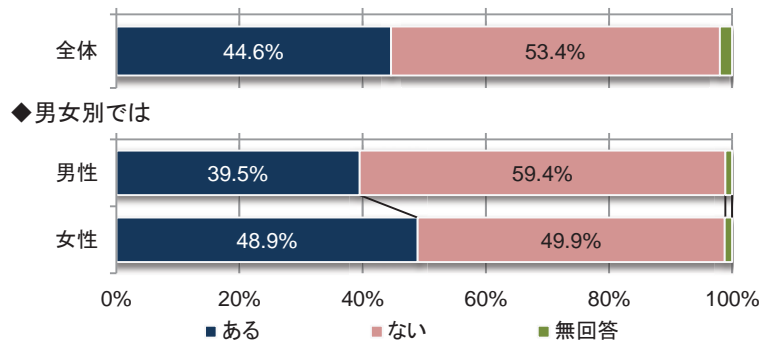
1年以内にお金を払って文化芸術を鑑賞したことが「ある」と答えたのは45%、「ない」が過半数の53%。「ある」男性40%－女性49%、「ない」男性59%－女性50%と男女差がみられる。

年代別では「ない」が80歳以上(74%)、30歳代(66%)で高く、子育て世代と高齢層で鑑賞経験が少ない。「ある」が「ない」を上回っているのは60歳代のみ。

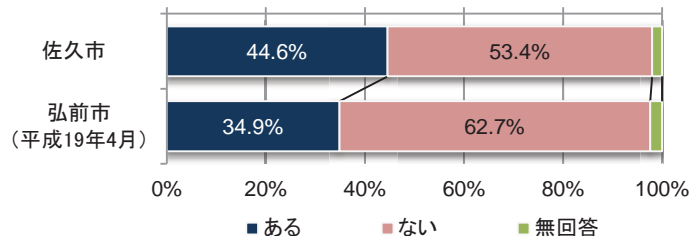
職業別にみると「ある」は団体職員(72%)と公務員(65%)で高い。

弘前市調査(平成19年)では文化芸術を鑑賞した人は35%で、佐久市の方がやや高かった。

内閣府の「文化に関する世論調査」(平成21年)では「鑑賞したことはない」と回答した人は37%なので、佐久市民の鑑賞経験は全国平均より少ない。



◆文化芸術の鑑賞経験－弘前市調査との比較



注: 弘前市調査の質問は「あなたは、この1年で芸術鑑賞のためにどこかに足を運びましたか」で選択肢は「はい」と「いいえ」

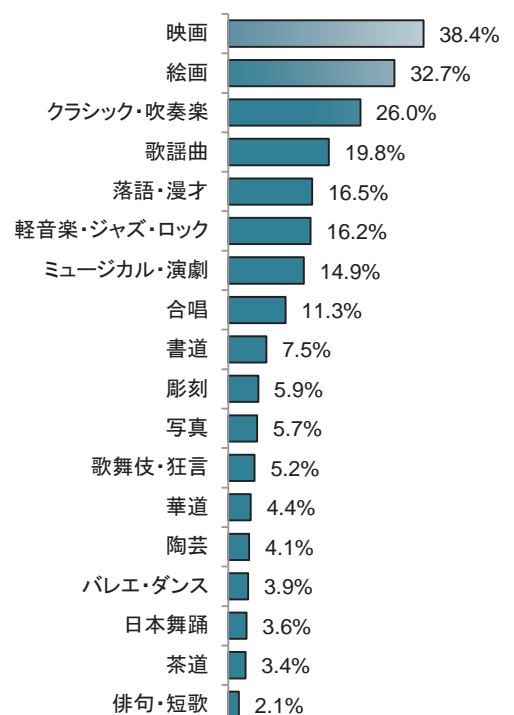
◆鑑賞した催し 年代ごとの差大きく

鑑賞した催しを多い順に3つまで挙げてもらったものを複数回答としてまとめ、集計したところ「映画」が38%でトップ。次いで「絵画」(33%)、「クラシック・吹奏楽」(26%)、「歌謡曲」(20%)「落語・漫才」(17%)となった。

30歳代～40歳代で「映画」が半数を超え、60歳代では「絵画」「クラシック・吹奏楽」「歌謡曲」が、70歳代で「落語・漫才」が高め。「軽音楽・ジャズ・ロック」は若年層ほど高い傾向で、20歳代では3割近い。

職業別では「映画」はパート、「クラシック・吹奏楽」は公務員と主婦、「歌謡曲」は商工・自営、「落語・漫才」は農林・漁業で高めで、各職業間での差が比較的大きくなっている。

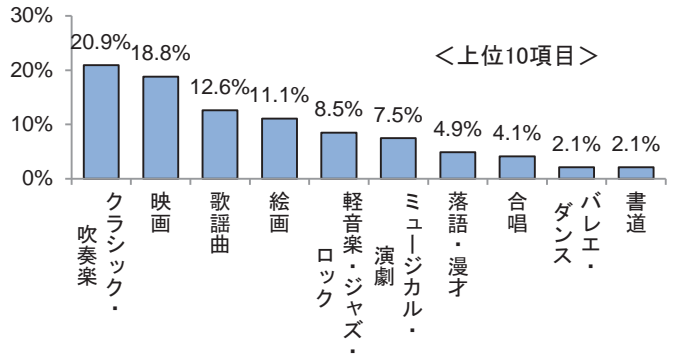
鑑賞した催しの順番で1位に挙げた人が一番多かったものは「クラシック・吹奏楽」で21%、2位は「映



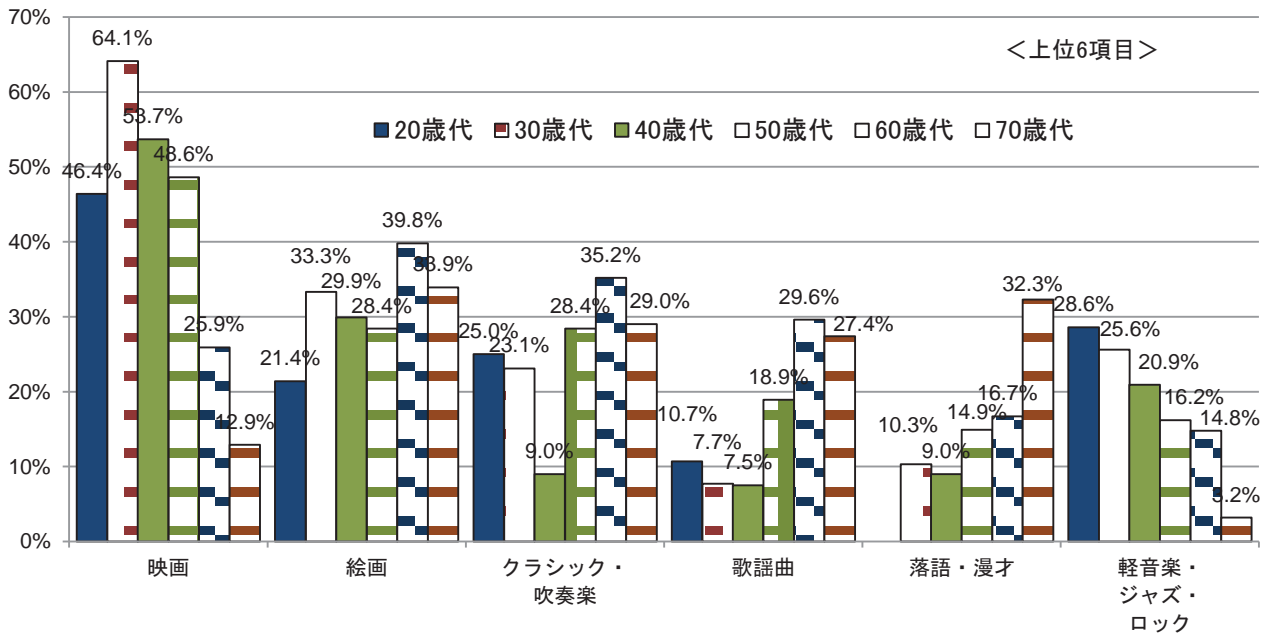
画」の19%だった。

全国調査（内閣府「文化に関する世論調査」）では「映画」が37%でトップ。2番手には「音楽」「美術」が24%で続いており、佐久市調査と同じような傾向となっている。

◆鑑賞で1位に挙げた催し

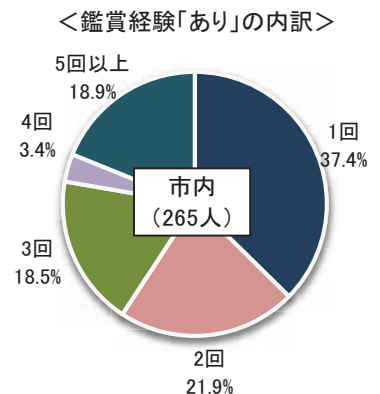
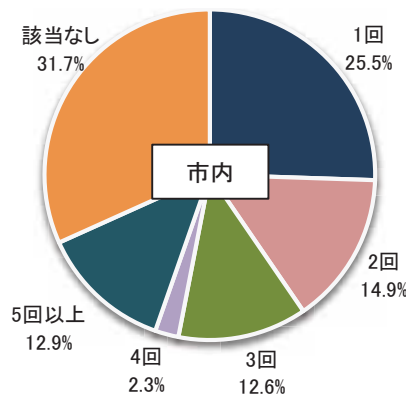


◆年代別では



◆市内での鑑賞回数 女性と高齢層で多く

文化芸術の鑑賞回数を数字で回答してもらった。市内で鑑賞した人は265人で、鑑賞経験者の68%にあたる。鑑賞した人のうち「1回」が37%、「2回」が22%、「5回以上」が19%。

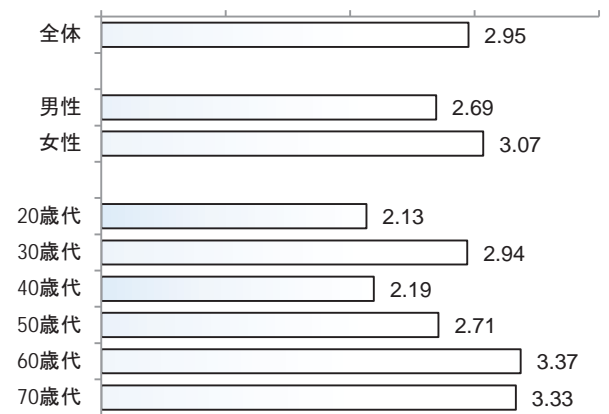


<平均値の比較>

鑑賞回数の平均は全体で 2.95 回。女性の平均は 3.07 回で男性の 2.69 回よりやや多い。

60 歳代～70 歳代の高齢層で鑑賞回数が若年層より多めで、60 歳代で平均 3.37 回、70 歳代では 3.33 回だった。

◆鑑賞回数の男女別・年代別平均値

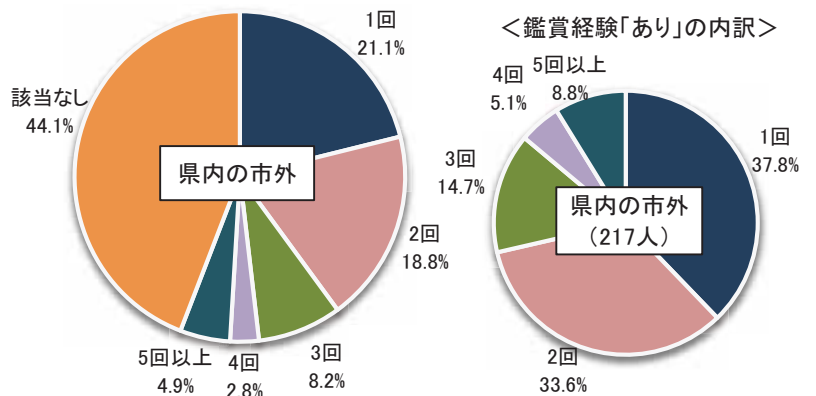


<市外・県外での鑑賞との比較>

県内の市外での鑑賞に出かける回数が多い人は市内での鑑賞経験も多いが、逆に県外で多く鑑賞している人は市内ではあまり鑑賞していない傾向。

◆市外での鑑賞 1～2 回が大勢

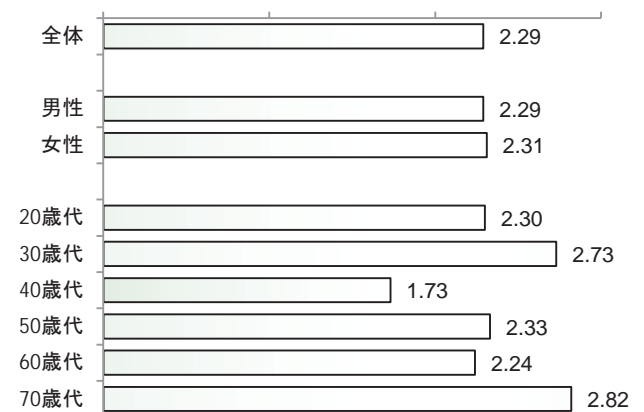
県内の市外での鑑賞に出かけたのは 217 人。鑑賞した人のうち「1 回」が 38%、「2 回」が 34%で合わせて 7 割超を占める。



<平均値の比較>

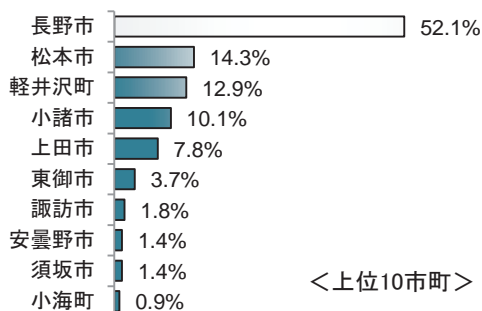
鑑賞回数の全体平均は 2.29 回で、市内 (2.95 回) よりやや低かった。男女差はほとんど見られないが、年代別では 70 歳代 (2.82 回) と 30 歳代 (2.73 回) で他の年代より鑑賞回数が多い。

◆鑑賞回数の男女別・年代別平均値



<鑑賞に出かけた市町村>

鑑賞に出かけた市町村名を自由回答で記入してもらい、集計した。長野市が52%でトップで、松本市が14%で2番手。以下軽井沢町、小諸市、上田市、東御市と東信地方の市町が続いており、この4市町の合計は35%と高く、佐久市周辺の他市町に出かけている人が多い。

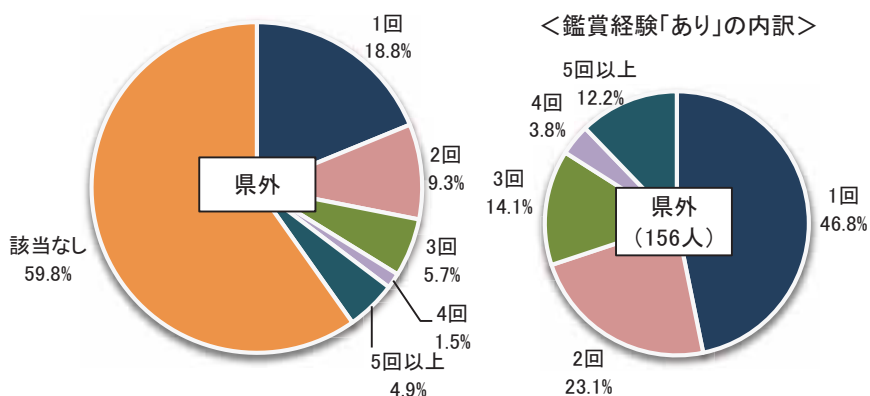


<市外・県外での鑑賞との比較>

県外での鑑賞経験が多い人ほど県内の市外の鑑賞も多くなっている。

◆県外 20歳代で頻度高く

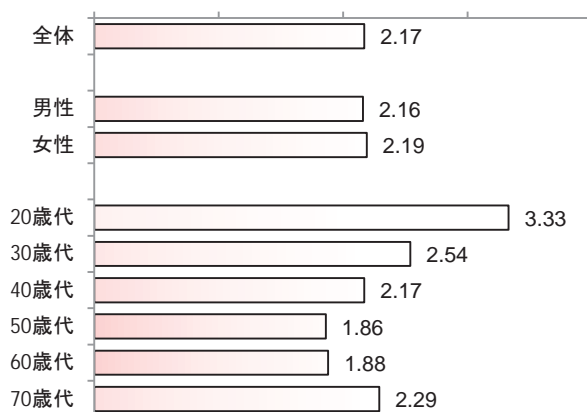
県外で鑑賞した人は156人で、鑑賞経験者の4割。鑑賞した人のうち、「1回」が約半数の47%で、「2回」は23%。「5回以上」と答えた人は12%だった。



<平均値の比較>

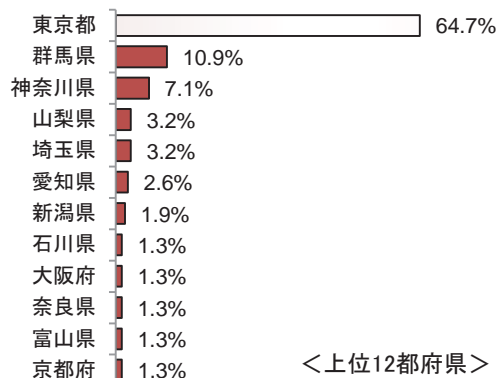
鑑賞回数の全体平均は2.17回で、男女差はほとんど見られない。20歳代で3.33回と他の年代に比べて多い鑑賞回数となった。

◆鑑賞回数の男女別・年代別平均値



<鑑賞に出かけた都道府県>

東京都が最も高く65%。大きく間を開けた2番手には群馬県が11%で入り、以下神奈川県、山梨県、埼玉県、愛知県と続く。

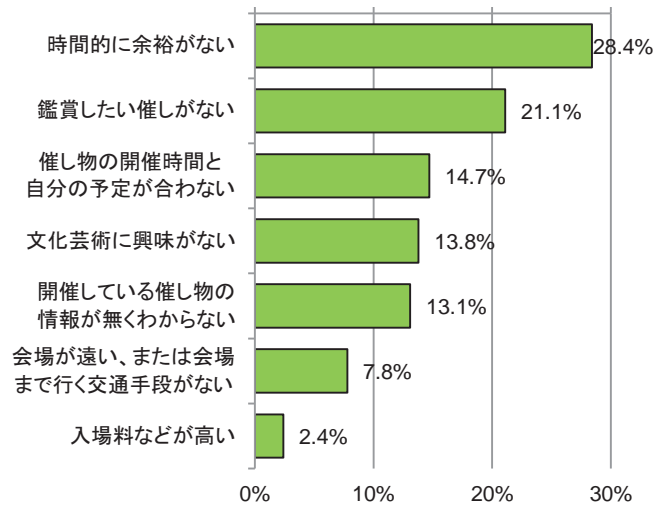


◆鑑賞したことがない理由 「時間の余裕ない」3割弱

鑑賞したことがない理由で最も多かったのは「時間的に余裕がない」(28%)。以下「鑑賞したい催しがない」(21%)、「催し物の開催時間と自分の予定が合わない」(15%)、「文化芸術に興味がない」(14%)と続く。

男性で「鑑賞したい催しがない」「文化芸術に興味がない」が高く、女性では「会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない」がやや高め。

若年層で「時間的に余裕がない」が高く約4割。また70歳代以上の高齢層では「会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない」が高く80歳以上では24%に上る。



文化芸術の活動 (問4)

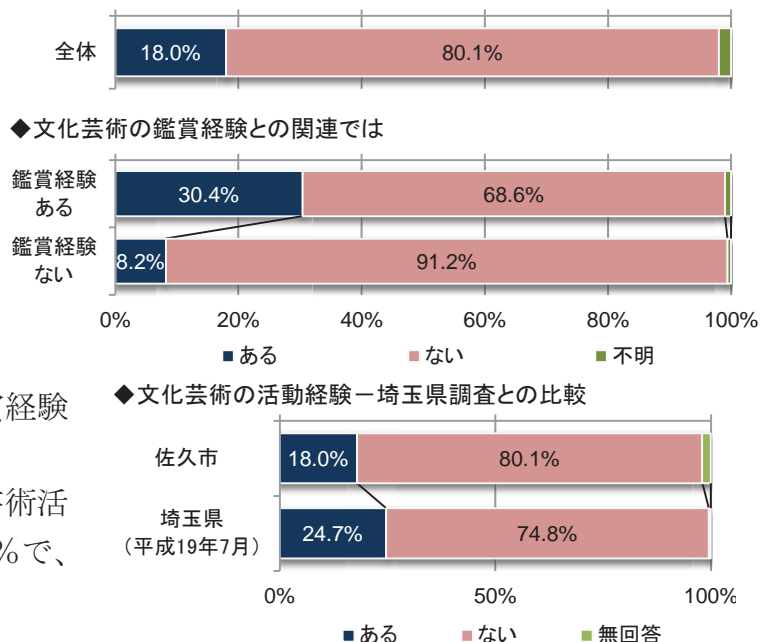
◆活動経験「ある」18% 「ない」8割に

文化芸術活動を1年以内に行ったことが「ない」との回答が8割で、「ある」は18%にとどまった。

属性別で「ある」が高かったのは女性(23%)、70歳代(30%)、野沢(25%)、主婦(29%)、学生(46%)といった層だった。

文化芸術鑑賞経験がある人では文化芸術活動「ある」も高く30%。一方鑑賞経験がない人は「ない」が9割を超える。

埼玉県の調査(平成19年)では文化芸術活動を「行っている」と回答した人は25%で、佐久市と同様の傾向となっている。



注:埼玉県調査の質問は「あなたは、現在、自主的な芸術・文化活動を行っていますか」で選択肢は「行っている」と「行っていない」

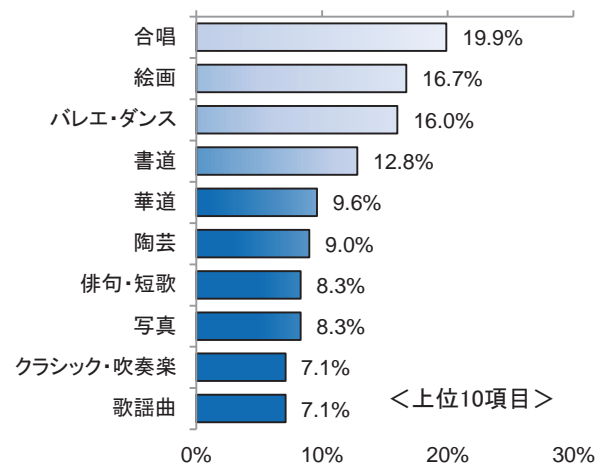
◆活動内容「合唱」が2割

文化芸術活動を自分で行ったことがある156人に内容を多い順に3つまで聞き、問3と同様に複数回答として集計した。「合唱」が20%でトップで、以下「絵画」(17%)、「バレエ・ダンス」(16%)、「書道」(13%)と続く。

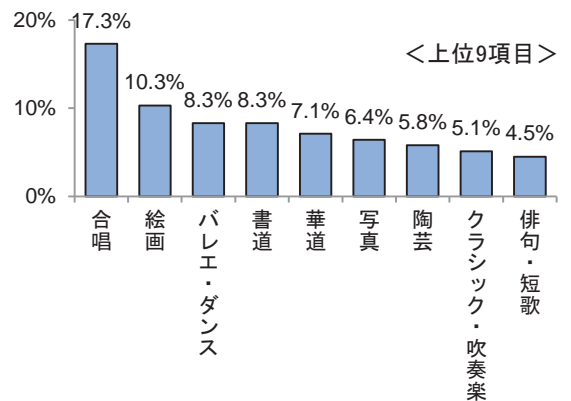
男性では「写真」「絵画」「俳句・短歌」「軽音楽・ジャズ・ロック」、女性は「合唱」「バレエ・ダンス」「華道」が高い。

年代ごとの差が大きく、20歳代で「合唱」「クラシック・吹奏楽」「軽音楽・ジャズ・ロック」、30歳代で「写真」「軽音楽・ジャズ・ロック」、40歳代・50歳代で「華道」、60歳代で「絵画」、70歳代で「合唱」「書道」「俳句・短歌」といった項目が高かった。

活動として1位に挙げた人が1番多かったのは「合唱」で17%、次いで「絵画」(10%)、「バレエ・ダンス」(8%)、書道(8%)の順。



◆1位に挙げた活動

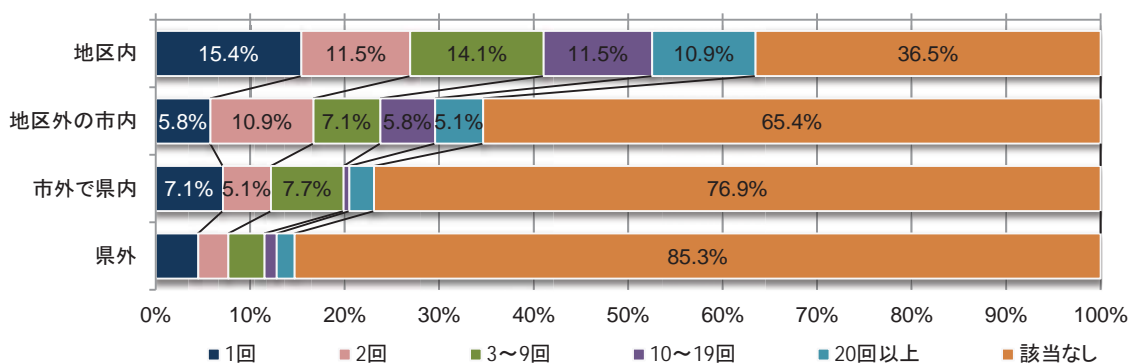


◆活動回数 地区内で多く 「20回以上」11%

どこで何回活動しているかについては、地区内 64%、地区外で市内 35%、市外で県内 23%、県外 15%で居住地区から離れるほど活動は少なくなる。

地区内で活動回数10回以上が22%と高いのが目を引く。

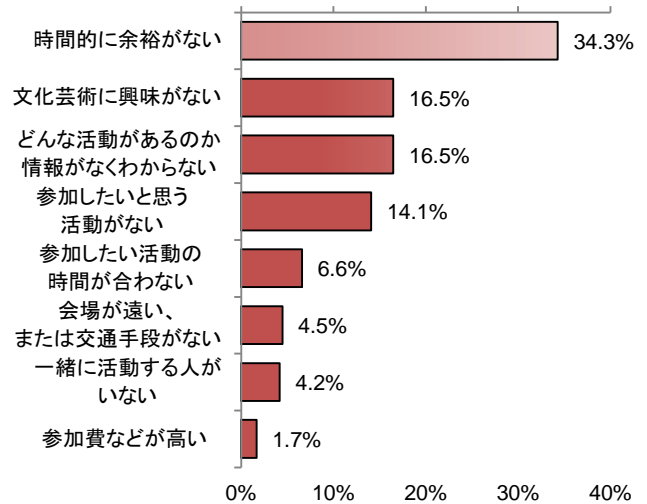
回数は下図の通りに分けると、地区内は比較的 average 化される。他の地区は対象者が少ないが、10回以上活動する人は少ない。



◆活動していない理由「時間の余裕ない」34%

活動していない理由では3人に1人が「時間的に余裕がない」と回答。「文化芸術に興味がない」と「どんな活動があるのか情報がなくわからない」が同率の17%で2番手に並び、「参加したいと思う活動がない」が14%で続いている。

年代別では「時間的に余裕がない」は30歳代の半数を占め、「文化芸術に興味がない」と「どんな活動があるのか情報がなくわからない」は20歳代(25%)、「参加したいと思う活動がない」は40歳代(26%)で多くなっている。70歳以上の高齢層で「会場が遠い、または交通手段がない」が16%と、交通手段を確保するのが難しい状況がうかがえる。



施設の利用と認知度 (問5)

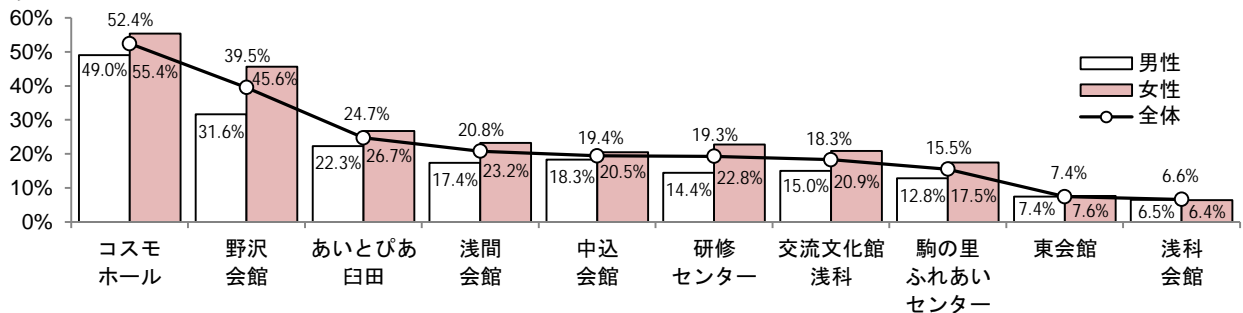
市民会館・公民館

利用した 「コスモホール」5割超える 地元住民の利用多め

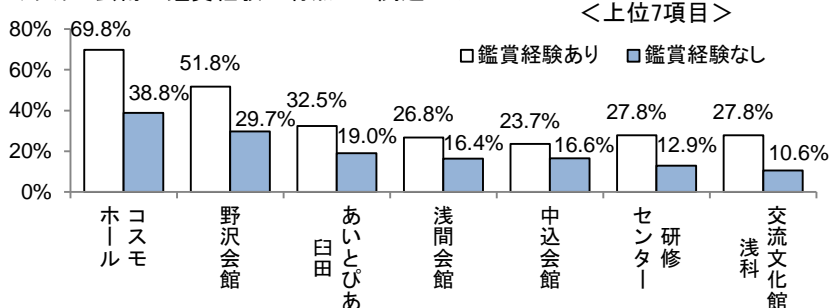
今までに利用したことがある市民会館・公民館は「コスモホール」が52%で最も高く半数を超えた。以下「野沢会館」(40%)、「あいとぴあ臼田」(25%)、浅間会館(21%)と続く。ほとんどの施設で女性の方が利用度が高い傾向。全般には各施設とも地元住民の利用が多いが、浅科地区住民の浅科会館利用は3割に達しない。

文化芸術鑑賞経験のある人ではすべての施設で利用度が高く、「コスモホール」は約7割。

◆男女別では



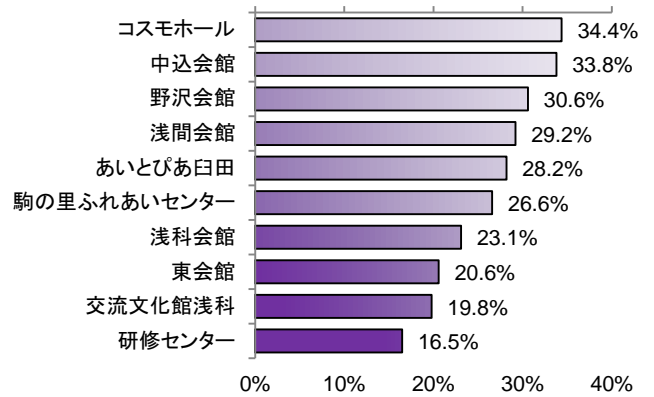
◆文化・芸術の鑑賞経験の有無との関連では



知っているが利用なし 「コスモホール」 34%

「コスモホール」が最も高く34%。僅差で「中込会館」(34%)が続き、以下「野沢会館」(31%)、「浅間会館」(29%)、「あいとぴあ臼田」(28%)。

全施設で男性は知っているが利用度合いが低めで、上位3施設(コスモホール、中込会館、野沢会館)はほぼ4割。無回答はほとんどが「知らない」人と思われ、2割以上はこれらの会館を知らないし利用したこともない人たちだと推察できる。



美術品展示施設

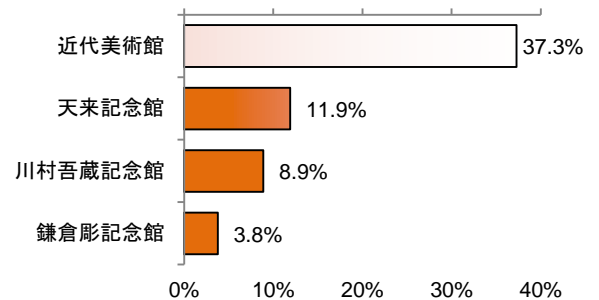
利用した 「近代美術館」が4割弱で最高

美術品展示施設の利用では「近代美術館」の37%が最も高かったものの他の施設は振るわず、「無回答」(利用なし)が56%に上る。

高齢層で「天来記念館」・「川村吾蔵記念館」の利用が若年層より多い。

地区別では「近代美術館」は浅間や中込、「天来記念館」は望月、「川村吾蔵記念館」と「鎌倉彫記念館」は臼田で高く、アクセスの便利さと関係している。

すべての施設で、在住年数が長いほど利用度も高くなっている。

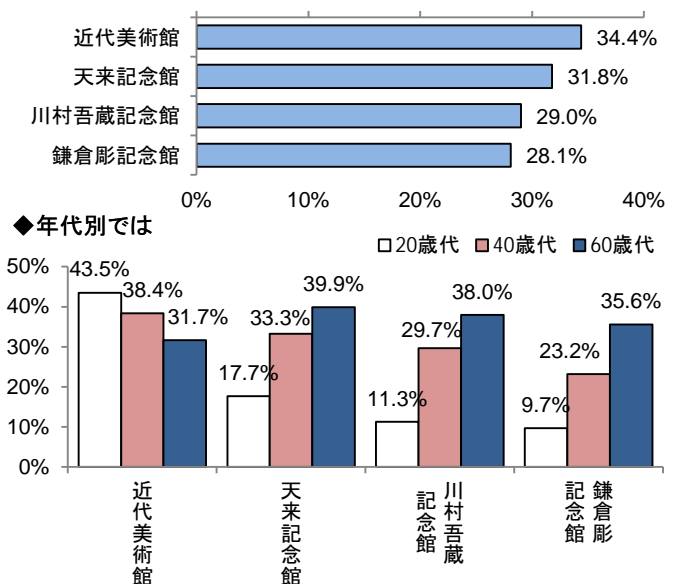


知っているが利用なし どの施設も約3割 男性で高め

各施設とも約3割が「知っているが利用なし」という結果に。

無回答は3人に1人で名前も知らない人と思われる。

地区別にみると「天来記念館」は望月・浅科の両地区で、「川村吾蔵記念館」と「鎌倉彫記念館」は臼田地区で、地元であり知っているが利用していない人が多い傾向となっている。



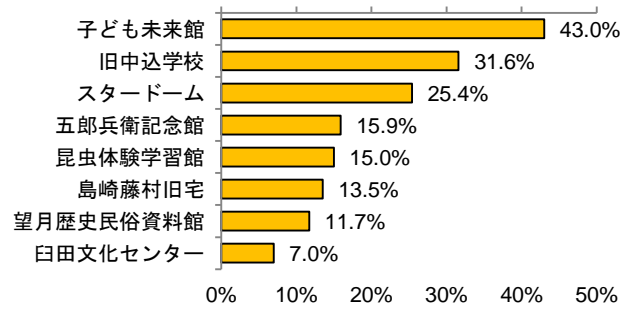
歴史・科学資料展示施設

利用した 「子ども未来館」「旧中込学校」「スタードーム」上位に 年代差大きめ

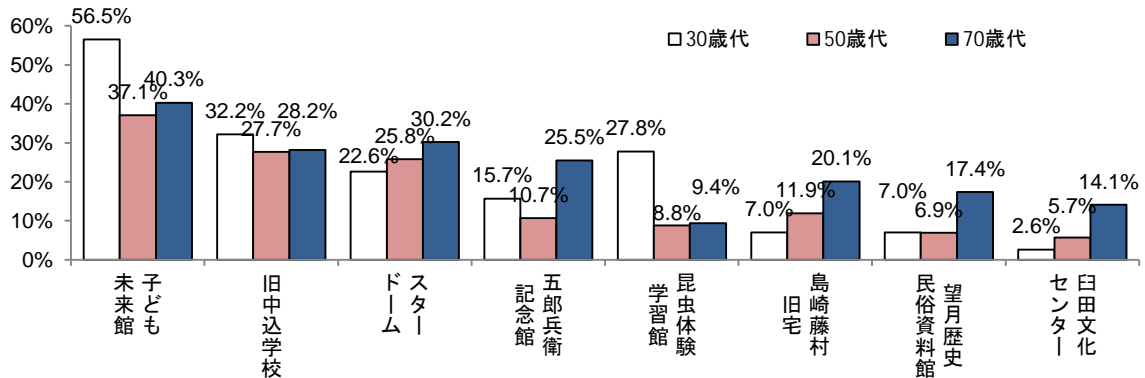
歴史・科学資料展示施設の利用は、「子ども未来館」が43%でトップ。以下「旧中込学校」(32%)、「スタードーム」(25%)、「五郎兵衛記念館」(16%)、「昆虫体験学習館」(15%)と続いている。

世代間の比較では、20歳代で「スタードーム」が4割近くに上り、30歳代～40歳代の子育て世代では「子ども未来館」「昆虫体験学習館」が高い。高齢層では「五郎兵衛記念館」「島崎藤村旧宅」「望月歴史民俗資料館」といった施設で利用度が高め。

また地区にある施設は地区住民の利用が高い。



◆年代別では



知っているが利用なし 「旧中込学校」「子供未来館」「スタードーム」4割超す

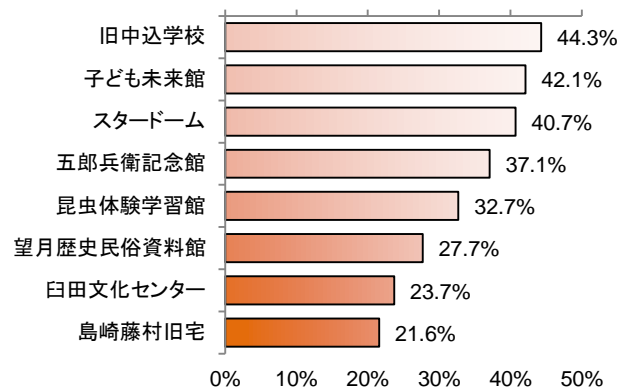
「旧中込学校」が44%で最も多く、「子ども未来館」(42%)、「スタードーム」(41%)が続き3施設が4割を超えた。

全施設で女性より男性の方が知っていても使わない率が高い。

年代別では30歳代・40歳代で割合の高い施設が多く、30歳代では「スタードーム」(52%)、40歳代で「旧中込学校」(55%)、「五郎兵衛記念館」(45%)、望月歴史民俗資料館(36%)が挙げられる。

職業別では会社員や商工・自営といった層で知っていても利用していない割合が高め。

無回答はほぼ2割で、こうした施設を知らないと思われる。



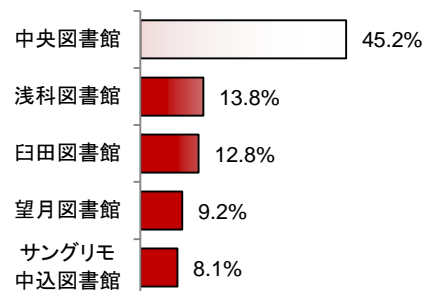
図書館

利用した 「中央図書館」 半数に迫る

図書館の利用は「中央図書館」が飛び抜けて高く45%。次いで「浅科図書館」が14%、以下「臼田図書館」(13%)、「望月図書館」(9%)、「サングリモ中込図書館」(8%)と続く。

ほとんどの図書館で女性と30歳代～40歳代の利用者が多く、特に乳幼児コーナーのある「サングリモ中込図書館」が30歳代で21%と高いのが目立つ。

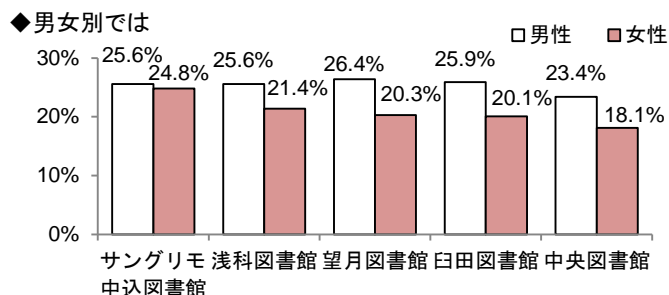
中央図書館の利用は旧佐久市と合併した地区住民の落差が大きい。



知っているが利用なし 「サングリモ中込図書館」25% 全施設とも2割台

「サングリモ中込図書館」が25%、次いで「浅科図書館」、「望月図書館」、「臼田図書館」が同列の23%、「中央図書館」が20%で続き、全施設で20%台という結果になった。

各図書館がある地区住民は「知っているが利用なし」がほぼ3割だ。



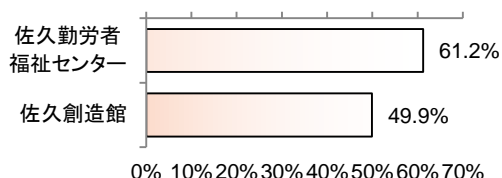
県の施設

利用した 両施設とも利用度高く 「勤労者福祉センター」6割超

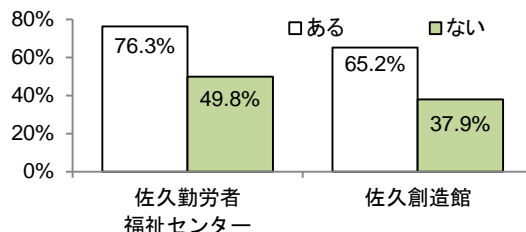
「佐久勤労者福祉センター」が61%、「佐久創造館」が50%と、市の施設に比べて利用度合いが高い。

団体職員と公務員で両施設とも利用経験者が多く、「佐久勤労者福祉センター」は団体職員では92%、公務員で87%の高さ。

一年以内に文化芸術の鑑賞経験がある人は、鑑賞経験のない人に両施設の利用が27ポイント上回る。



◆文化芸術の鑑賞経験との関連では

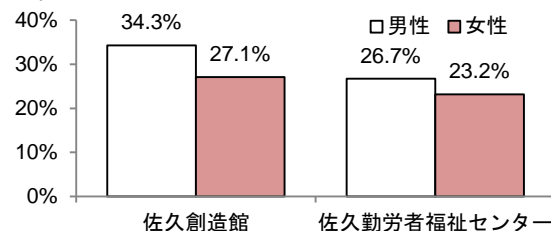


知っているが利用なし 「佐久創造館」約3割

「佐久創造館」が30%、「佐久勤労者福祉センター」が24%。無回答が6割を超えている。

知っているが、40歳代で「佐久創造館」の未利用度が41%と高かったが、居住地区別では大きな開きがない。

◆男女別では

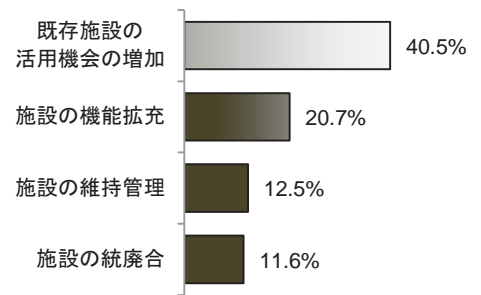


◆今後施設に必要なもの「活用機会の増加」4割でトップ

今後施設に必要と思われるものは「既存施設の活用機会の増加」が41%でトップ、20ポイント差の2番手には「施設の機能拡充」が入った。「施設の維持管理」は13%、「施設の統廃合」は12%にとどまった。

20歳代～30歳代の若年層で「既存施設の活用機会の増加」が高く、特に20歳代は57%が指摘している。50歳代で「施設の統廃合」が16%と他の年代より高め。

また東地区住民は「施設の機能拡充」を1番に挙げている。



今後の文化振興 (問6～7)

◆「総合文化会館」住民投票での結果を反映

総合文化会館建設の住民投票における判断理由を賛成・反対それぞれ聞いた質問をまとめて、賛否について集計した。まず反対理由に答えた人を「反対」、賛成理由に答えた人を

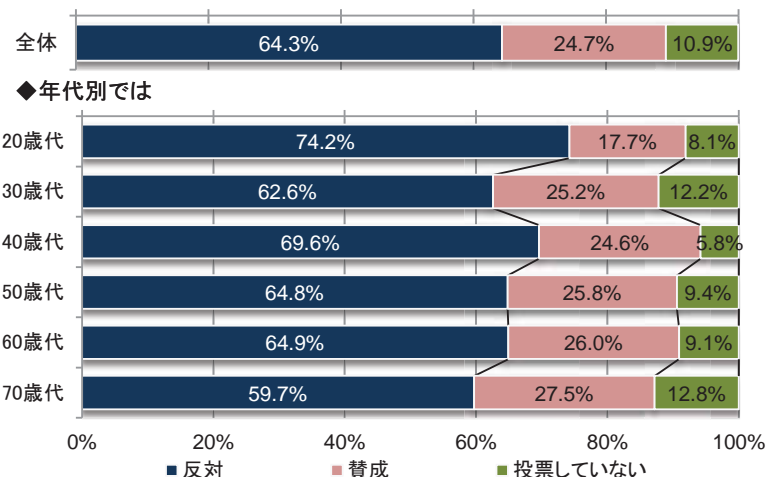
「賛成」、無回答を「投票していない」として集計してみると「反対」が64%で、「賛成」の25%を約40ポイント引き離れた。

年代別では20歳代で「反対」が74%、他の年代も圧倒的に多い。

地域別にみると臼田で「反対」が76%と高いのをはじめ、他の地区も50%を越えている。ただ、東地区は「賛成」が39%と他の地区より高いのが目立つ。

農林・漁業層で「反対」が高く78%。

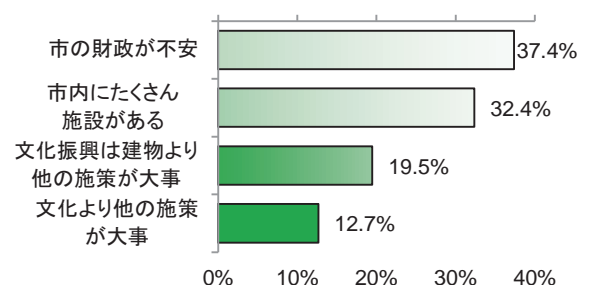
佐久市住民投票についての意識調査(塩沢健一東京農大非常勤講師：平成22年11月)では臼田地区で「反対」が高く、本調査と同様の傾向。



(注)「投票していない・無回答」を除いて集計すると「反対した」72%、「賛成した」28%で、住民投票結果の「反対」(71.07%)、「賛成」(28.93%)と近い数値となる。

◆反対理由「財政が不安」「市内にたくさん施設がある」30%台で上位

建設に反対した人の理由は「市の財政が不安」が37%でトップ。以下「市内にたくさん施設がある」(32%)、「文化振興は建物より他の施策が大事」(20%)、「文化より他の施策が大事」(13%)の順番。

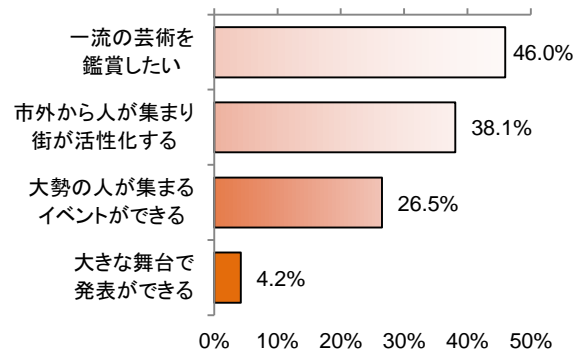


属性別では「市の財政が不安」は東(49%)、「市内にたくさん施設がある」は70歳代(44%)、臼田(46%)、農林・漁業(56%)、商工・自営(44%)で高い。在住年数5~10年で「文化振興は建物より他の施策が大事」が35%と目立つ。

◆賛成理由「一流の芸術を鑑賞したい」46% 「活性化」38%

建設に賛成した人の理由では「一流の芸術を鑑賞したい」が46%と半数に迫る。続いて「市外から人が集まり街が活性化する」が38%で2番手に入り、「大勢の人が集まるイベントができる」が27%で3番手。「大きな舞台で発表ができる」は4%。

「一流の芸術を鑑賞したい」が高かったのは70歳代(59%)、浅科(67%)、野沢(61%)、主婦(62%)といった層で、「市外から人が集まり街が活性化する」は中込(53%)、パート(62%)で高い。30歳代は「大勢の人が集まるイベントができる」を48%が挙げている。



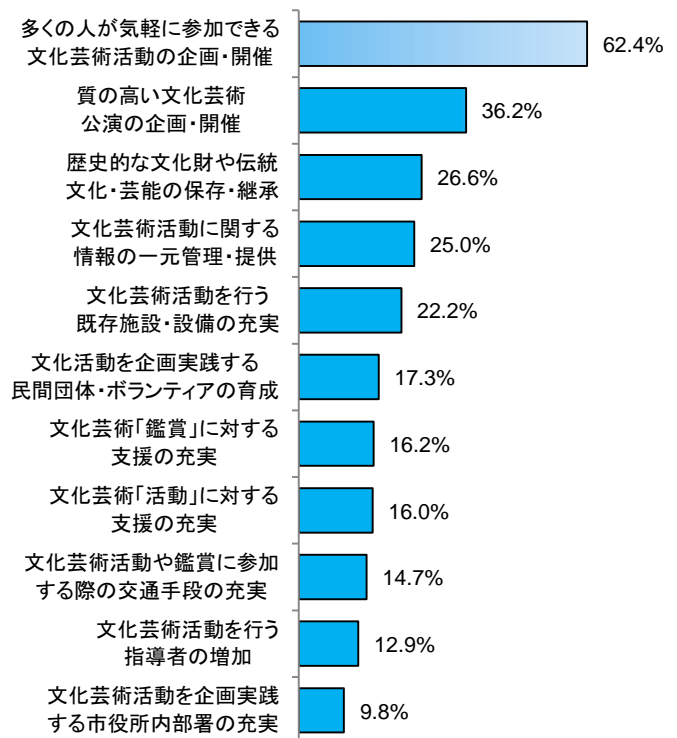
◆今後の文化振興は「気軽に参加できる活動」6割超

今後の佐久市の文化振興について大切だと思うものを3つまで挙げてもらった。「多くの人が気軽に参加できる文化芸術活動の企画・開催」が62%でトップ、以下「質の高い文化芸術公演の企画・開催」が36%、「歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承」が27%、「文化芸術活動に関する情報の一元管理・提供」が25%で続いている。

男女差はほとんど見られないが、「歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承」で男性31%—女性24%とやや差がある。

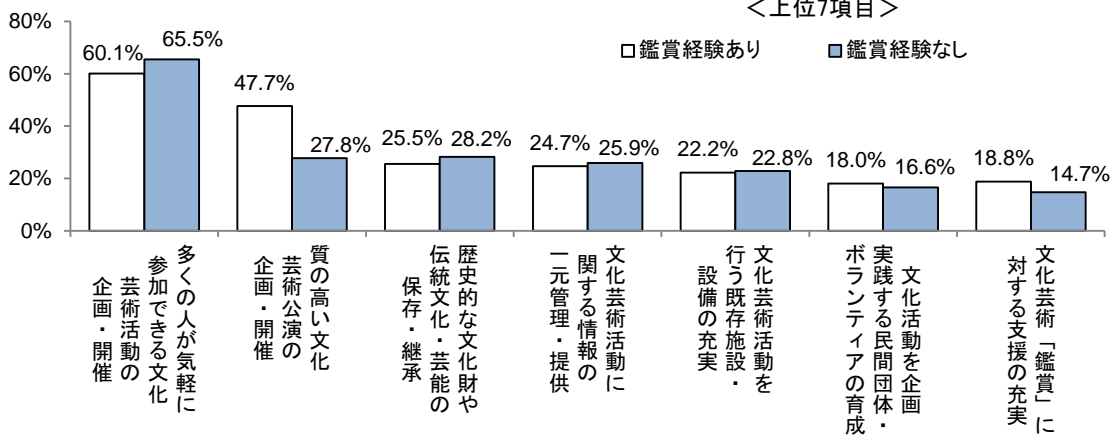
地域別では「歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承」が浅科で38%、「文化芸術活動に関する情報の一元管理・提供」が臼田で34%と高め。

職業別にみると「多くの人が気軽に参加できる文化芸術活動の企画・開催」が団体職員(76%)、「質の高い文化美術公演の企画・開催」が団体職員(48%)と公務員(46%)、「歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承」が公務員(43%)と高いのが目立つ。



文化芸術鑑賞経験のある人では「質の高い文化芸術公演の企画・開催」が48%と、鑑賞経験のない人に対し20ポイント差をつけている。

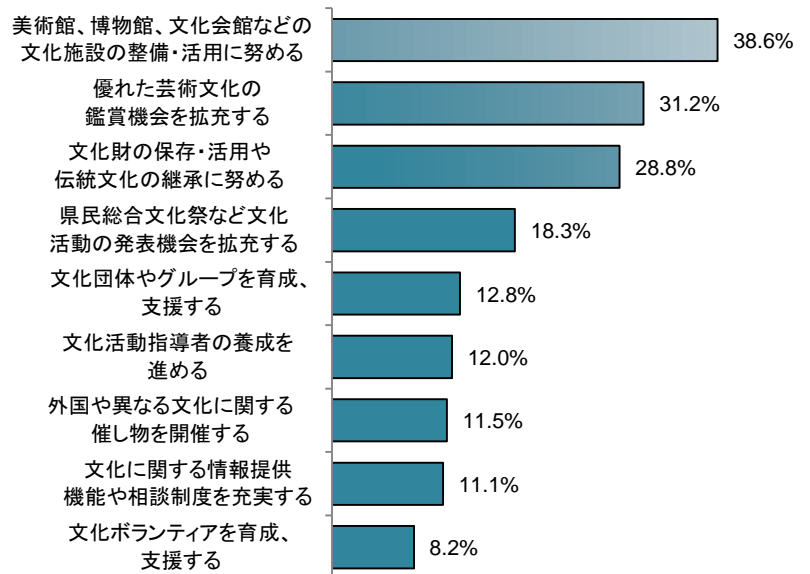
◆文化・芸術の鑑賞経験の有無との関連では



愛媛県調査、内閣府全国調査においても文化芸術活動の鑑賞・参加機会拡充や伝統文化の継承、文化施設の充実といった項目が上位で、佐久市調査と同様の傾向となっている。

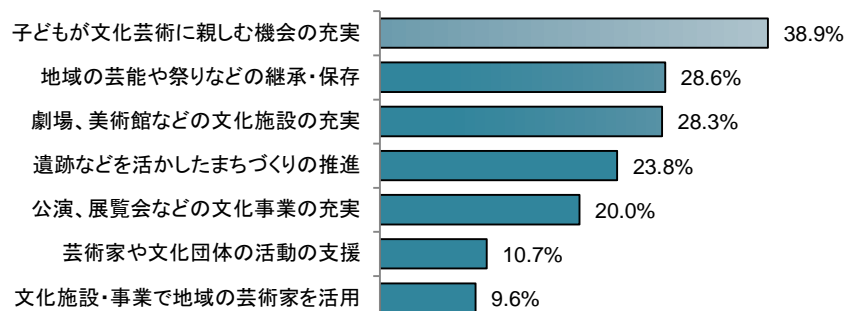
◆愛媛県政世論調査(平成20年11月)

問 あなたは、県民の文化活動を促進するためには、県はどのようなことに特に力を入れたらよいと思いますか(2つ以内)



◆内閣府 文化に関する世論調査(平成21年11月)

問 あなたは、あなたが住んでいる地域の文化的環境を満足できるものとするために、何が必要だと思いますか(いくつでも)



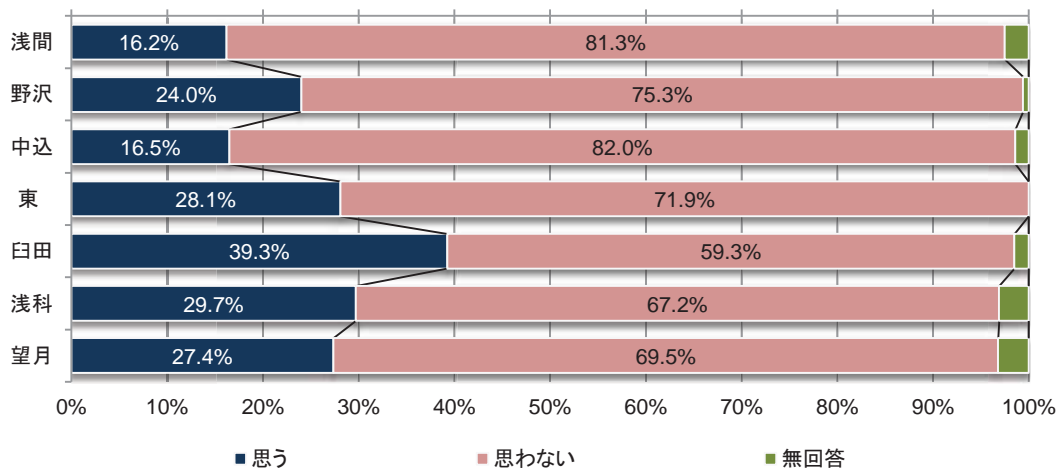
Ⅲ 質問ごとの内容

佐久市の文化・芸術

◆盛んなまちと「思う」農林・漁業 臼田で高く

質問2 佐久市の文化・芸術についておたずねします		
2-1 佐久市の文化・芸術について盛んなまちと感じていますか		
思う	209	24.1%
思わない	630	72.5%
無回答	30	3.5%

◆地区別では



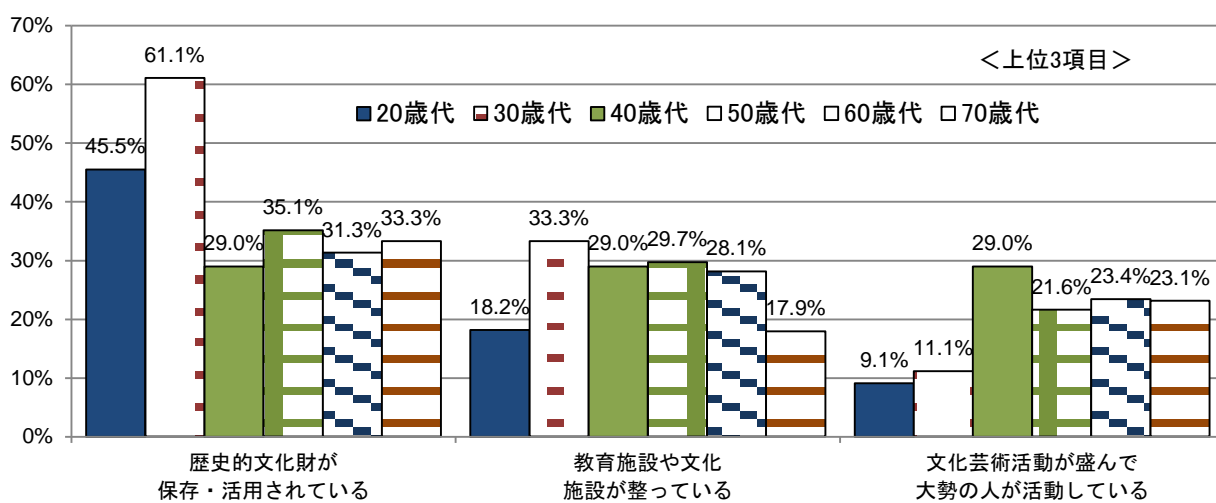
		標本数(人)	思う (%)	思わない (%)	無回答 (%)
性別	男性	367	25.3	73.0	1.6
	女性	487	23.8	74.3	1.8
	無回答	15	-	-	100.0
年代	20歳代	62	17.7	82.3	-
	30歳代	115	15.7	84.3	-
	40歳代	138	22.5	76.1	1.4
	50歳代	159	23.3	75.5	1.3
	60歳代	208	30.8	67.3	1.9
	70歳代	149	26.2	69.8	4.0
	80歳以上	23	39.1	56.5	4.3
	無回答	15	-	-	100.0
職業	会社員	225	20.9	78.7	0.4
	団体職員	25	32.0	64.0	4.0
	公務員	37	21.6	78.4	-
	商工・自営	80	28.8	66.3	5.0
	農林・漁業	55	41.8	58.2	-
	パート	110	13.6	84.5	1.8
	主婦	208	28.4	69.7	1.9
	学生	13	23.1	76.9	-
	その他	99	23.2	73.7	3.0
	無回答	17	-	11.8	88.2

盛んなまちと思う理由

◆「文化財が保存・活用」30歳代で6割超

2-2 (2-1で「思う」とお答えの方に)その理由をお答えください		
歴史的文化財が保存・活用されている	75	35.9%
教育施設や文化施設が整っている	55	26.3%
文化芸術活動が盛んで大勢の人が活動している	46	22.0%
文化活動の情報が身近にたくさんある	24	11.5%
文化芸術の分野で活躍している人が多い	11	5.3%
身近で芸術的に優れた公演が行われている	10	4.8%
その他	2	1.0%
無回答	2	1.0%

◆年代別では



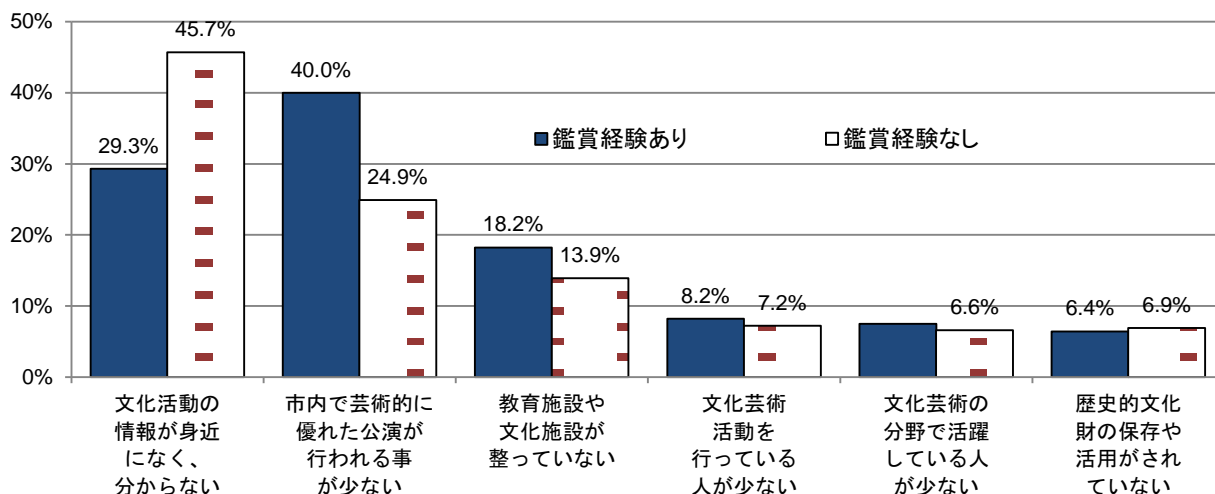
性別	居住地区	職業	標本数(人)	歴史的文化的文化財が保存されている	教育施設や文化施設が整っている	文化芸術活動が盛んで大勢の人が活動している	文化活動の情報が身近にたくさんある	文化芸術の分野で活躍している人が多い	身近で芸術的に優れた公演が行われている	その他	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
男性	93	37.6	28.0	20.4	12.9	4.3	1.1	-	1.1		
女性	116	34.5	25.0	23.3	10.3	6.0	7.8	1.7	0.9		
浅間	32	34.4	18.8	25.0	18.8	9.4	3.1	-	-		
野沢	37	29.7	24.3	35.1	13.5	2.7	-	-	2.7		
中込	23	39.1	21.7	17.4	8.7	13.0	13.0	4.3	-		
東	18	22.2	33.3	27.8	-	16.7	-	-	-		
白田	53	34.0	37.7	18.9	3.8	1.9	7.5	-	-		
浅科	19	47.4	31.6	10.5	26.3	-	-	-	-		
望月	26	50.0	7.7	15.4	15.4	-	7.7	3.8	3.8		
無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-		
会社員	47	34.0	34.0	21.3	8.5	4.3	-	-	-		
団体職員	8	37.5	-	12.5	25.0	-	25.0	-	-		
公務員	8	50.0	25.0	12.5	25.0	25.0	-	-	-		
商工・自営	23	26.1	13.0	39.1	8.7	-	8.7	-	4.3		
農林・漁業	23	30.4	39.1	21.7	26.1	4.3	-	-	-		
パート	15	53.3	26.7	13.3	6.7	-	-	-	-		
主婦	59	39.0	20.3	23.7	8.5	5.1	6.8	3.4	1.7		
学生	3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-		
その他	23	34.8	30.4	13.0	8.7	13.0	8.7	-	-		

盛んなまちと思わない理由

◆「情報が身近にない」20歳代～30歳代で高く

2-3 (2-1で「思わない」とお答えの方に)その理由をお答えください		
文化活動の情報が身近にない、分からない	244	38.7%
市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない	198	31.4%
教育施設や文化施設が整っていない	99	15.7%
文化芸術活動を行っている人が少ない	48	7.6%
文化芸術の分野で活躍している人が少ない	44	7.0%
歴史的文化的財の保存や活用がされていない	42	6.7%
その他	21	3.3%
無回答	6	1.0%

◆文化芸術の鑑賞経験との関連では



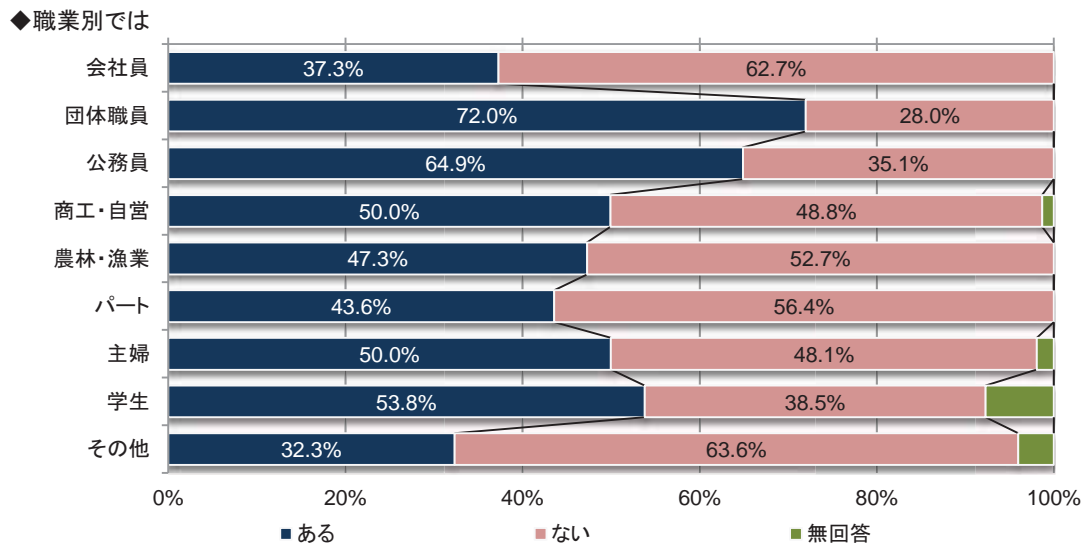
(%)

	標本数 (人)	文化活動の情報が身近にない、分からない (%)	市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない (%)	教育施設や文化施設が整っていない (%)	文化芸術活動を行っている人が少ない (%)	文化芸術の分野で活躍している人が少ない (%)	歴史的文化的財の保存や活用がされていない (%)	その他 (%)	無回答 (%)
性別									
男性	268	36.9	28.7	17.2	10.1	7.5	9.3	1.9	0.4
女性	362	40.1	33.4	14.6	5.8	6.6	4.7	4.4	1.4
年代									
20歳代	51	49.0	25.5	11.8	11.8	3.9	9.8	5.9	-
30歳代	97	56.7	22.7	13.4	4.1	5.2	5.2	4.1	-
40歳代	105	32.4	34.3	18.1	4.8	5.7	4.8	3.8	1.0
50歳代	120	29.2	40.8	18.3	5.8	7.5	5.8	1.7	-
60歳代	140	35.7	32.1	17.9	10.0	11.4	6.4	1.4	0.7
70歳代	104	33.7	29.8	12.5	10.6	3.8	9.6	4.8	3.8
80歳以上	13	76.9	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	-
居住地									
浅間	161	32.3	35.4	16.8	8.7	6.8	6.8	3.7	1.2
野沢	116	32.8	30.2	19.0	11.2	9.5	5.2	0.9	-
中込	114	44.7	27.2	15.8	4.4	5.3	11.4	1.8	-
東	46	32.6	45.7	21.7	4.3	4.3	2.2	6.5	-
地区									
白田	80	50.0	16.3	6.3	7.5	6.3	6.3	5.0	2.5
浅科	43	46.5	37.2	14.0	9.3	11.6	4.7	4.7	2.3
望月	66	39.4	34.8	15.2	6.1	4.5	6.1	3.0	1.5
無回答	4	50.0	50.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-

文化芸術の鑑賞経験

◆60歳代で「ある」52%

質問3 文化芸術の鑑賞についておたずねします		
3-1 あなたは1年以内に、自宅以外でお金を払って、文化芸術を鑑賞したことがありますか		
ある	388	44.6%
ない	464	53.4%
無回答	17	2.0%



(%)

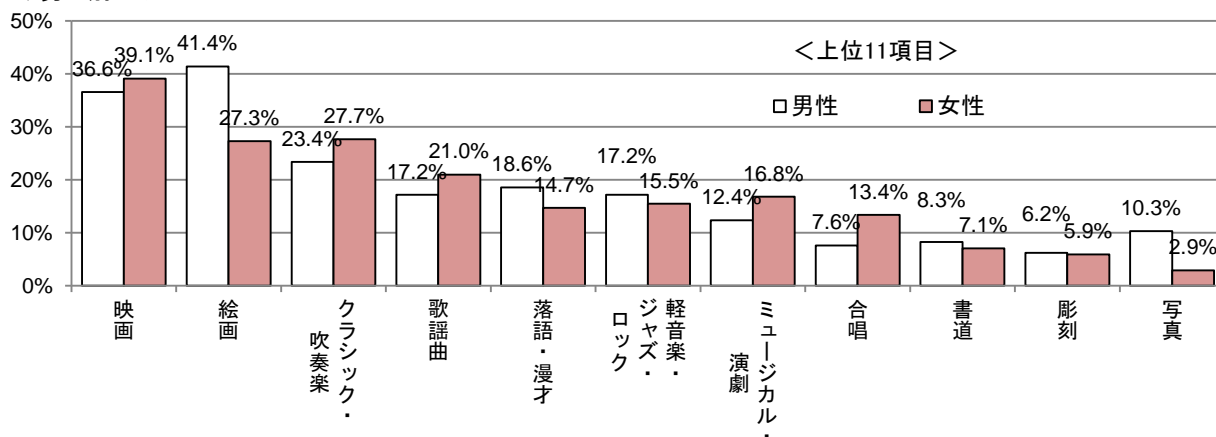
	標本数(人)	あり	ない	無回答	
性別	男性	367	39.5	59.4	1.1
	女性	487	48.9	49.9	1.2
	無回答	15	33.3	20.0	46.7
年代	20歳代	62	45.2	53.2	1.6
	30歳代	115	33.9	66.1	-
	40歳代	138	48.6	51.4	-
	50歳代	159	46.5	52.8	0.6
	60歳代	208	51.9	47.6	0.5
	70歳代	149	41.6	54.4	4.0
	80歳以上	23	21.7	73.9	4.3
	無回答	15	33.3	20.0	46.7
	居住地	浅間	198	51.0	47.5
野沢		154	51.3	47.4	1.3
中込		139	40.3	59.0	0.7
東		64	31.3	68.8	-
白田		135	40.7	57.8	1.5
浅科		64	45.3	53.1	1.6
望月		95	43.2	55.8	1.1
無回答		20	35.0	30.0	35.0

鑑賞した催し

◆男性は「絵画」、女性は「映画」がトップ

3-2 (3-1で「ある」とお答えの方に)どのような催しを鑑賞しましたか		
映画	149	38.4%
絵画	127	32.7%
クラシック・吹奏楽	101	26.0%
歌謡曲	77	19.8%
落語・漫才	64	16.5%
軽音楽・ジャズ・ロック	63	16.2%
ミュージカル・演劇	58	14.9%
合唱	44	11.3%
書道	29	7.5%
彫刻	23	5.9%
写真	22	5.7%
歌舞伎・狂言	20	5.2%
華道	17	4.4%
陶芸	16	4.1%
バレエ・ダンス	15	3.9%
日本舞踊	14	3.6%
茶道	13	3.4%
俳句・短歌	8	2.1%
その他	19	4.9%
無回答	1	0.3%

◆男女別では



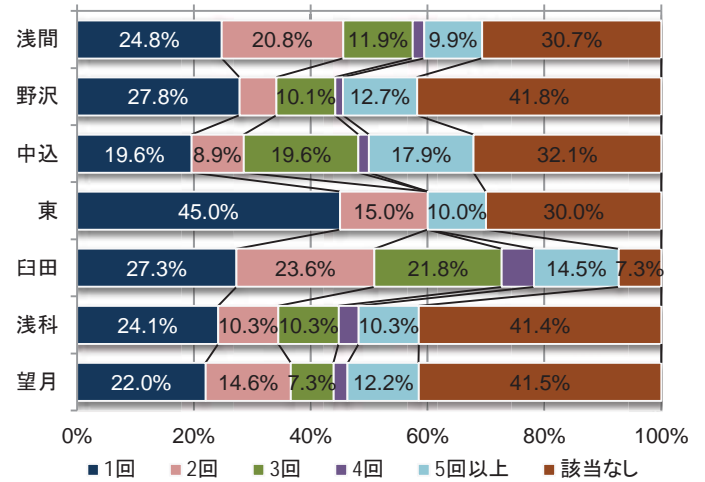
	標本数(人)	映画	絵画	クラシック・吹奏楽	歌謡曲	落語・漫才	軽音楽・ジャズ・演劇	ミュージカル・演劇	合唱	書道	彫刻	写真	歌舞伎・狂言	華道	陶芸	バレエ・ダンス	日本舞踊	茶道	俳句・短歌	その他	無回答
会社員	84	46.4	34.5	20.2	14.3	16.7	23.8	10.7	3.6	4.8	6.0	8.3	1.2	2.4	3.6	2.4	1.2	1.2	-	6.0	-
団体職員	18	44.4	33.3	27.8	11.1	11.1	16.7	27.8	5.6	-	-	16.7	5.6	-	-	-	5.6	5.6	-	5.6	-
公務員	24	37.5	33.3	37.5	4.2	8.3	16.7	20.8	8.3	12.5	16.7	-	16.7	-	4.2	4.2	4.2	-	-	8.3	-
商工・自営	40	37.5	20.0	22.5	37.5	15.0	12.5	7.5	10.0	5.0	-	5.0	10.0	2.5	5.0	5.0	12.5	7.5	2.5	10.0	-
農林・漁業	26	19.2	34.6	11.5	26.9	23.1	7.7	19.2	3.8	26.9	3.8	11.5	7.7	-	3.8	3.8	-	-	7.7	7.7	3.8
パート	48	60.4	29.2	14.6	14.6	8.3	18.8	12.5	4.2	6.3	14.6	4.2	-	10.4	8.3	4.2	4.2	-	-	6.3	-
主婦	104	28.8	29.8	36.5	26.9	21.2	9.6	15.4	19.2	7.7	2.9	1.0	5.8	6.7	3.8	5.8	3.8	5.8	3.8	1.0	-
学生	7	28.6	14.3	28.6	14.3	-	57.1	28.6	42.9	-	-	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-
その他	32	28.1	59.4	31.3	6.3	18.8	15.6	21.9	21.9	6.3	9.4	12.5	6.3	6.3	-	3.1	-	3.1	3.1	3.1	-
無回答	5	60.0	40.0	20.0	40.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-

鑑賞した場所と回数

◆「市内で5回以上」30歳代と70歳代で高く

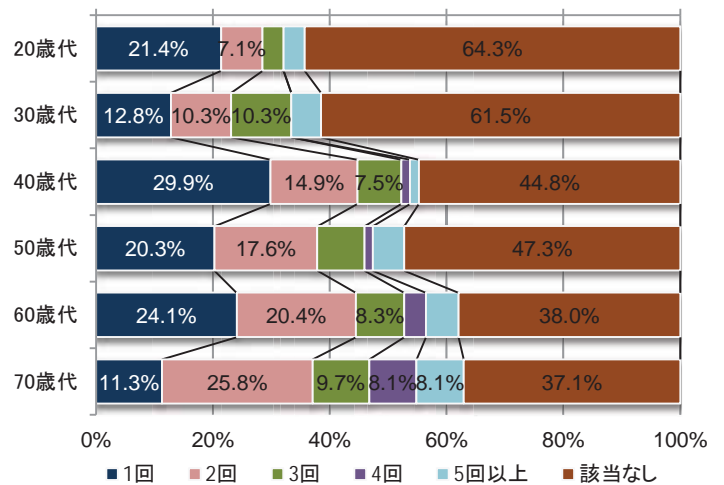
3-3 (3-1で「ある」とお答えの方に)どこで何回鑑賞しましたか		
1 市内		
1回	99	25.5%
2回	58	14.9%
3回	49	12.6%
4回	9	2.3%
5回以上	50	12.9%
該当なし	123	31.7%

◆市内一地区別では



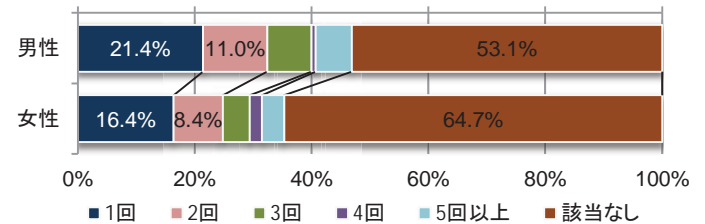
2 県内の市外		
1回	82	21.1%
2回	73	18.8%
3回	32	8.2%
4回	11	2.8%
5回以上	19	4.9%
該当なし	171	44.1%

◆県内の市外一年代別では



3 県外		
1回	73	18.8%
2回	36	9.3%
3回	22	5.7%
4回	6	1.5%
5回以上	19	4.9%
該当なし	232	59.8%

◆県外一男女別では



<市内>

(%)

		標本数(人)	1回	2回	3回	4回	5回以上	該当なし
性別	男性	145	26.2	8.3	13.1	0.7	9.0	42.8
	女性	238	25.2	18.5	12.6	3.4	15.1	25.2
	無回答	5	20.0	40.0	-	-	20.0	20.0
年代	20歳代	28	10.7	7.1	7.1	3.6	-	71.4
	30歳代	39	33.3	15.4	7.7	5.1	17.9	20.5
	40歳代	67	34.3	11.9	9.0	1.5	7.5	35.8
	50歳代	74	29.7	10.8	17.6	-	8.1	33.8
	60歳代	108	23.1	19.4	13.9	2.8	15.7	25.0
	70歳代	62	17.7	16.1	16.1	3.2	21.0	25.8
	80歳以上	5	20.0	20.0	-	-	20.0	40.0
	無回答	5	20.0	40.0	-	-	20.0	20.0
職業	会社員	84	25.0	15.5	8.3	1.2	7.1	42.9
	団体職員	18	16.7	-	27.8	5.6	5.6	44.4
	公務員	24	20.8	12.5	12.5	4.2	12.5	37.5
	商工・自営	40	37.5	12.5	20.0	-	5.0	25.0
	農林・漁業	26	34.6	-	19.2	-	7.7	38.5
	パート	48	33.3	18.8	16.7	2.1	8.3	20.8
	主婦	104	24.0	20.2	8.7	4.8	23.1	19.2
	学生	7	-	14.3	-	-	-	85.7
	その他	32	12.5	12.5	12.5	-	21.9	40.6
	無回答	5	20.0	40.0	-	-	20.0	20.0

<県内の市外>

(%)

		標本数(人)	1回	2回	3回	4回	5回以上	該当なし
性別	男性	145	22.1	19.3	7.6	4.1	3.4	43.4
	女性	238	20.2	18.1	8.4	2.1	5.9	45.4
	無回答	5	40.0	40.0	20.0	-	-	-
居住地区	浅間	101	19.8	21.8	4.0	4.0	3.0	47.5
	野沢	79	17.7	19.0	12.7	2.5	6.3	41.8
	中込	56	14.3	26.8	5.4	-	5.4	48.2
	東	20	30.0	10.0	-	-	5.0	55.0
	白田	55	23.6	14.5	7.3	1.8	7.3	45.5
	浅科	29	17.2	20.7	13.8	6.9	3.4	37.9
	望月	41	31.7	7.3	14.6	4.9	4.9	36.6
	無回答	7	42.9	28.6	14.3	-	-	14.3
職業	会社員	84	21.4	16.7	10.7	1.2	3.6	46.4
	団体職員	18	16.7	16.7	5.6	-	-	61.1
	公務員	24	29.2	20.8	8.3	4.2	4.2	33.3
	商工・自営	40	20.0	17.5	7.5	5.0	-	50.0
	農林・漁業	26	30.8	23.1	7.7	3.8	7.7	26.9
	パート	48	31.3	10.4	4.2	2.1	4.2	47.9
	主婦	104	16.3	23.1	7.7	1.9	8.7	42.3
	学生	7	-	-	-	-	-	100.0
	その他	32	12.5	21.9	12.5	9.4	6.3	37.5
	無回答	5	40.0	40.0	20.0	-	-	-

<県外>

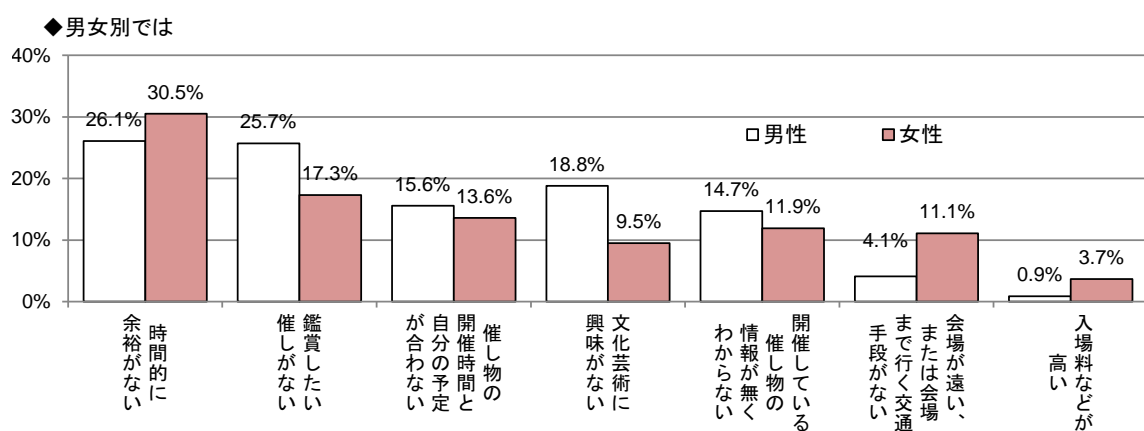
(%)

		標本数(人)	1回	2回	3回	4回	5回以上	該当なし
年代	20歳代	28	14.3	7.1	3.6	14.3	14.3	46.4
	30歳代	39	15.4	5.1	5.1	-	7.7	66.7
	40歳代	67	17.9	7.5	6.0	-	4.5	64.2
	50歳代	74	17.6	13.5	4.1	1.4	1.4	62.2
	60歳代	108	25.9	10.2	4.6	0.9	4.6	53.7
	70歳代	62	11.3	8.1	11.3	-	3.2	66.1
	80歳以上	5	-	20.0	-	-	-	80.0
	無回答	5	60.0	-	-	-	20.0	20.0
居住地区	浅間	101	15.8	13.9	5.0	2.0	4.0	59.4
	野沢	79	19.0	5.1	11.4	2.5	3.8	58.2
	中込	56	25.0	8.9	7.1	1.8	3.6	53.6
	東	20	10.0	-	5.0	-	10.0	75.0
	白田	55	14.5	9.1	5.5	-	3.6	67.3
	浅科	29	37.9	-	-	-	6.9	55.2
	望月	41	9.8	19.5	-	-	7.3	63.4
	無回答	7	42.9	-	-	14.3	14.3	28.6

鑑賞しなかった理由

◆20歳代～30歳代で「時間的に余裕がない」4割

3-4 (3-1で「ない」とお答えの方に)その理由をお答えください		
時間的に余裕がない	132	28.4%
鑑賞したい催しがない	98	21.1%
催し物の開催時間と自分の予定が合わない	68	14.7%
文化芸術に興味がない	64	13.8%
開催している催し物の情報が無くわからない	61	13.1%
会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない	36	7.8%
入場料などが高い	11	2.4%
その他	18	3.9%
無回答	7	1.5%



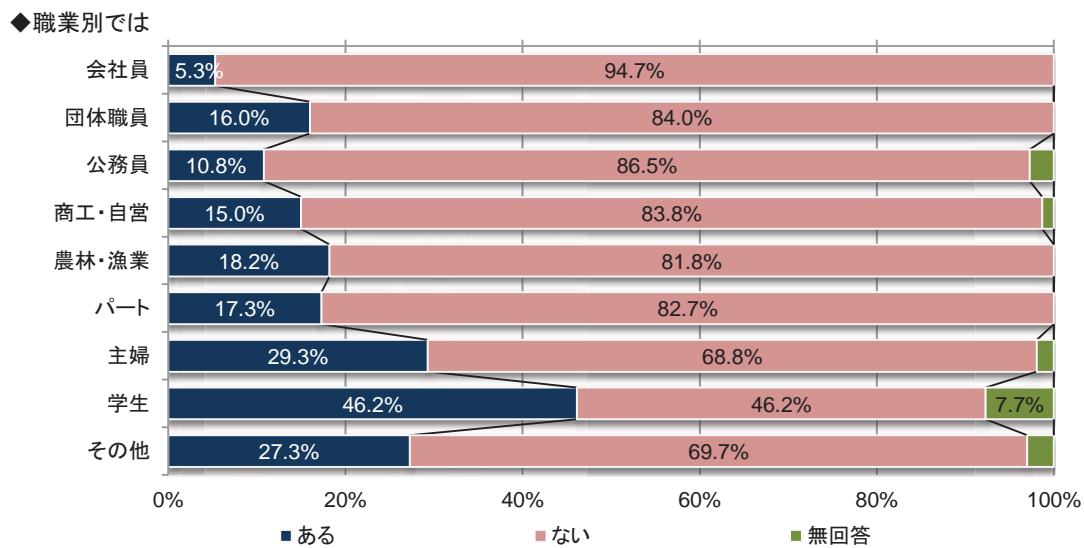
(%)

	標本数 (人)	時間的に余裕がない (%)	鑑賞したい催しがない (%)	催し物の開催時間と自分の予定が合わない (%)	文化芸術に興味がない (%)	開催している催し物の情報が無くわからない (%)	会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない (%)	入場料などが高い (%)	その他 (%)	無回答 (%)
年代	20歳代	33	39.4	27.3	3.0	24.2	18.2	3.0	-	-
	30歳代	76	42.1	26.3	10.5	10.5	13.2	1.3	5.3	1.3
	40歳代	71	29.6	23.9	18.3	12.7	8.5	8.5	1.4	2.8
	50歳代	84	29.8	22.6	15.5	11.9	13.1	4.8	2.4	3.6
	60歳代	99	29.3	19.2	16.2	12.1	15.2	7.1	3.0	4.0
	70歳代	81	11.1	13.6	18.5	17.3	13.6	16.0	1.2	7.4
	80歳以上	17	11.8	17.6	5.9	17.6	11.8	23.5	-	5.9
	無回答	3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3
居住地	浅間	94	24.5	28.7	11.7	9.6	13.8	8.5	4.3	4.3
	野沢	73	21.9	30.1	16.4	5.5	15.1	8.2	2.7	4.1
	中込	82	26.8	19.5	9.8	15.9	13.4	12.2	-	2.4
	東	44	36.4	20.5	18.2	13.6	15.9	9.1	2.3	-
	臼田	78	29.5	12.8	20.5	17.9	10.3	2.6	-	6.4
	浅科	34	38.2	14.7	17.6	17.6	11.8	5.9	5.9	2.9
	望月	53	32.1	17.0	9.4	20.8	13.2	7.5	3.8	3.8
	無回答	6	33.3	-	33.3	16.7	-	-	-	16.7

文化芸術活動の経験

◆「ある」70歳代で3割 女性は男性の倍

質問4 文化芸術の活動についておたずねします		
4-1 あなたは1年以内にご自分で演じたり、作ったり、描くなど文化芸術活動を行った事がありますか		
ある	156	18.0%
ない	696	80.1%
無回答	17	2.0%



(%)

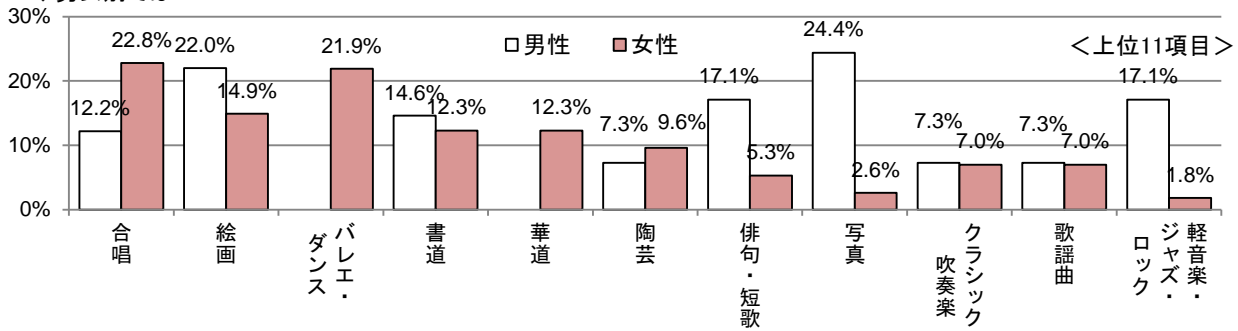
		標本数(人)	ある	ない	無回答
性別	男性	367	11.2	88.0	0.8
	女性	487	23.4	75.2	1.4
	無回答	15	6.7	46.7	46.7
年代	20歳代	62	21.0	77.4	1.6
	30歳代	115	11.3	88.7	-
	40歳代	138	11.6	87.7	0.7
	50歳代	159	13.2	86.2	0.6
	60歳代	208	21.2	77.4	1.4
	70歳代	149	30.2	67.8	2.0
	80歳以上	23	13.0	82.6	4.3
	無回答	15	6.7	46.7	46.7
居住地区	浅間	198	20.2	78.8	1.0
	野沢	154	25.3	73.4	1.3
	中込	139	20.9	78.4	0.7
	東	64	10.9	87.5	1.6
	白田	135	12.6	85.2	2.2
	浅科	64	9.4	89.1	1.6
	望月	95	17.9	82.1	-
無回答	20	5.0	60.0	35.0	

文化芸術活動の内容

◆「絵画」60歳代で27%

活動内容	人数	割合
合唱	31	19.9%
絵画	26	16.7%
バレエ・ダンス	25	16.0%
書道	20	12.8%
華道	15	9.6%
陶芸	14	9.0%
俳句・短歌	13	8.3%
写真	13	8.3%
クラシック・吹奏楽	11	7.1%
歌謡曲	11	7.1%
軽音楽・ジャズ・ロック	9	5.8%
茶道	8	5.1%
ミュージカル・演劇	6	3.8%
日本舞踊	5	3.2%
彫刻	4	2.6%
映画	4	2.6%
歌舞伎・狂言	1	0.6%
落語・漫才	1	0.6%
その他	22	14.1%

◆男女別では



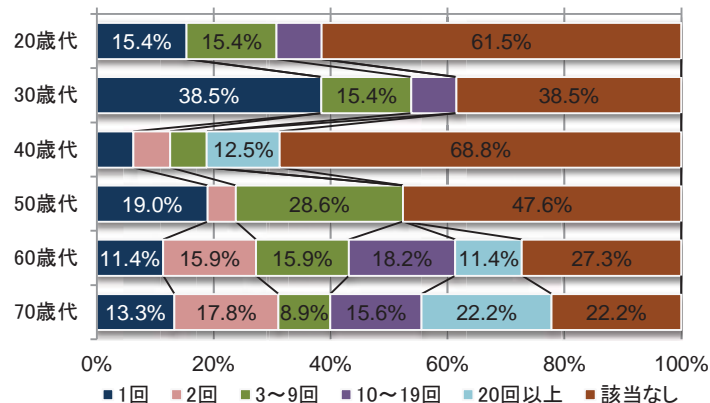
年代	標本数 (人)	合唱	絵画	バレエ・ダンス	書道	華道	陶芸	俳句・短歌	写真	クラシック・吹奏楽	歌謡曲	軽音楽・ジャズ・ロック	茶道	ミュージカル・演劇	日本舞踊	彫刻	映画	歌舞伎・狂言	落語・漫才	その他
		20歳代	13	30.8	15.4	7.7	7.7	7.7	-	-	7.7	30.8	-	23.1	-	15.4	-	7.7	-	-
30歳代	13	-	15.4	-	7.7	7.7	15.4	7.7	30.8	15.4	7.7	23.1	-	7.7	-	7.7	7.7	-	-	-
40歳代	16	6.3	12.5	12.5	12.5	18.8	12.5	-	6.3	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	18.8
50歳代	21	4.8	9.5	14.3	9.5	23.8	9.5	4.8	4.8	4.8	9.5	-	4.8	4.8	-	-	4.8	4.8	-	23.8
60歳代	44	13.6	27.3	25.0	11.4	2.3	6.8	6.8	4.5	4.5	11.4	-	4.5	4.5	6.8	2.3	4.5	-	-	18.2
70歳代	45	40.0	8.9	17.8	17.8	6.7	11.1	15.6	8.9	-	6.7	2.2	11.1	-	4.4	2.2	-	-	2.2	13.3
80歳以上	3	33.3	66.7	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	浅間	40	17.5	20.0	20.0	7.5	2.5	7.5	2.5	7.5	12.5	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	2.5	-	12.5
野沢	39	28.2	20.5	12.8	12.8	5.1	10.3	7.7	5.1	2.6	5.1	7.7	5.1	2.6	5.1	2.6	-	-	-	15.4
中込	29	13.8	24.1	17.2	20.7	13.8	10.3	24.1	20.7	-	3.4	-	3.4	3.4	3.4	10.3	3.4	-	-	13.8
東	7	14.3	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	-	14.3	14.3	-	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	14.3
白田	17	17.6	5.9	17.6	17.6	5.9	5.9	5.9	-	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	-	-	11.8	5.9	-	11.8
浅科	6	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	16.7
望月	17	29.4	-	11.8	11.8	23.5	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	-	-	-	-	-	-	11.8
無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

活動した場所と回数

◆70歳代「地区内で20回以上」が22%

4-3 (3-1で「ある」とお答えの方に)どこで活動していますか。年間の活動回数をお答えください							
1 お住いの地区内				3 市外で県内			
1回	24	15.4%		1回	11	7.1%	
2回	18	11.5%		2回	8	5.1%	
3～9回	22	14.1%		3～9回	12	7.7%	
10～19回	18	11.5%		10～19回	1	0.6%	
20回以上	17	10.9%		20回以上	4	2.6%	
該当なし	57	36.5%		該当なし	120	76.9%	
2 地区外で市内				4 県外			
1回	9	5.8%		1回	7	4.5%	
2回	17	10.9%		2回	5	3.2%	
3～9回	11	7.1%		3～9回	6	3.8%	
10～19回	9	5.8%		10～19回	2	1.3%	
20回以上	8	5.1%		20回以上	3	1.9%	
該当なし	102	65.4%		該当なし	133	85.3%	

◆地区内一年代別では



<お住まいの地区内>

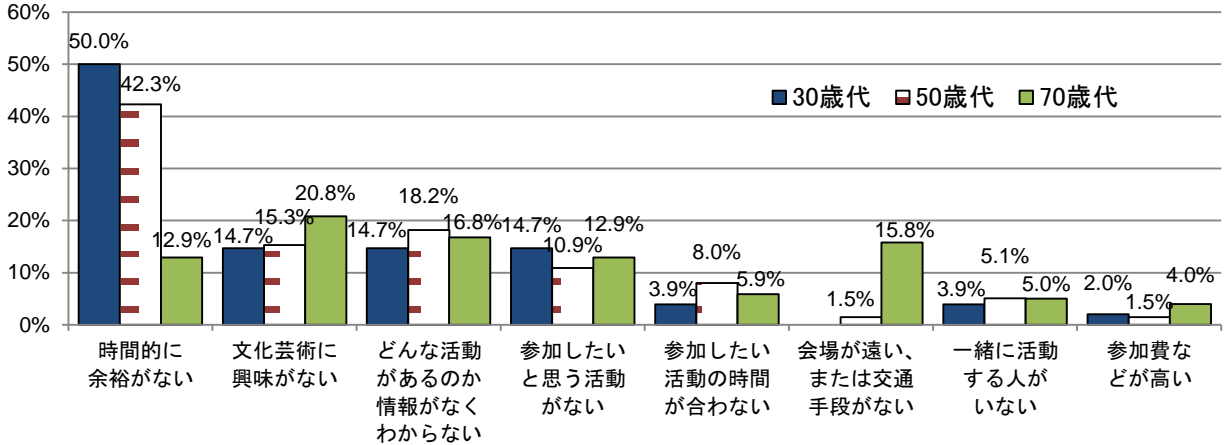
		標本数(人)	1回	2回	3～9回	10～19回	20回以上	該当なし
性別	男性	41	19.5	12.2	7.3	12.2	9.8	39.0
	女性	114	14.0	10.5	16.7	11.4	11.4	36.0
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-
居住地区	浅間	40	12.5	15.0	10.0	10.0	7.5	45.0
	野沢	39	7.7	20.5	15.4	15.4	5.1	35.9
	中込	29	10.3	3.4	13.8	17.2	10.3	44.8
	東	7	14.3	-	-	-	28.6	57.1
	白田	17	41.2	5.9	11.8	11.8	17.6	11.8
	浅科	6	16.7	-	50.0	-	16.7	16.7
	望月	17	23.5	5.9	17.6	5.9	17.6	29.4
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-
職業	会社員	12	16.7	-	16.7	-	-	66.7
	団体職員	4	-	-	50.0	-	-	50.0
	公務員	4	-	-	50.0	-	50.0	-
	商工・自営	12	25.0	16.7	8.3	8.3	8.3	33.3
	農林・漁業	10	20.0	20.0	10.0	30.0	10.0	10.0
	パート	19	26.3	5.3	15.8	5.3	5.3	42.1
	主婦	61	13.1	16.4	9.8	18.0	13.1	29.5
	学生	6	-	-	-	-	-	100.0
	その他	27	14.8	7.4	18.5	7.4	14.8	37.0
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-

活動していない理由

◆30歳代で「時間的に余裕がない」50%

4-4 (4-1で「ない」とお答えの方に)その理由をお答えください		
時間的に余裕がない	239	34.3%
文化芸術に興味がない	115	16.5%
どんな活動があるのか情報がなくわからない	115	16.5%
参加したいと思う活動がない	98	14.1%
参加したい活動の時間が合わない	46	6.6%
会場が遠い、または交通手段がない	31	4.5%
一緒に活動する人がいない	29	4.2%
参加費などが高い	12	1.7%
その他	31	4.5%
無回答	12	1.7%

◆年代別では



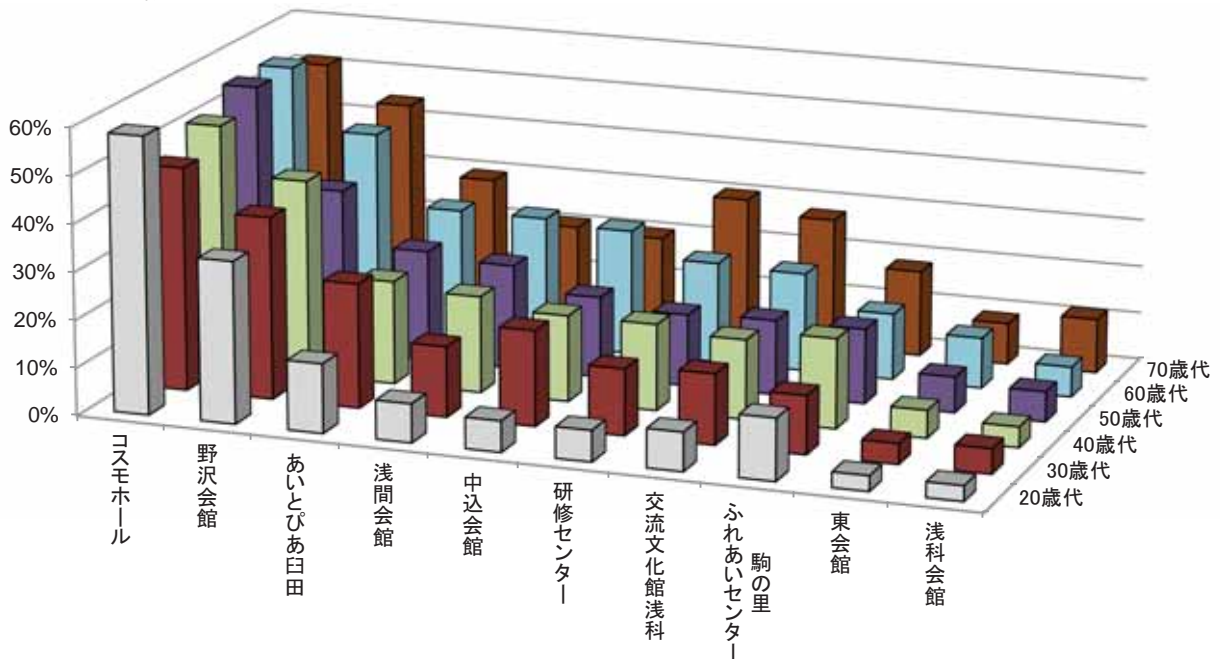
		標本数 (人)	時間的に余裕がない (%)	文化芸術に興味がない (%)	どんな活動があるのか情報がなくわからない (%)	参加したいと思う活動がない (%)	参加したい活動の時間が合わない (%)	会場が遠い、または交通手段がない (%)	一緒に活動する人がいない (%)	参加費などが高い (%)	その他 (%)	無回答 (%)	
性別	男性	323	30.0	22.6	17.6	16.1	5.9	2.5	4.3	0.9	3.7	1.2	
	女性	366	38.0	11.2	15.8	12.6	7.4	6.0	3.8	2.5	4.9	2.2	
	無回答	7	42.9	14.3	-	-	-	14.3	14.3	-	14.3	-	
年代	20歳代	48	31.3	25.0	25.0	12.5	6.3	-	4.2	4.2	2.1	-	
	30歳代	102	50.0	14.7	14.7	14.7	3.9	-	3.9	2.0	2.9	-	
	40歳代	121	38.0	20.7	9.9	25.6	4.1	1.7	0.8	0.8	2.5	-	
	50歳代	137	42.3	15.3	18.2	10.9	8.0	1.5	5.1	1.5	0.7	-	
	60歳代	161	32.3	9.9	20.5	9.9	10.6	4.3	4.3	0.6	8.1	3.1	
	70歳代	101	12.9	20.8	16.8	12.9	5.9	15.8	5.0	4.0	5.9	4.0	
	80歳以上	19	5.3	21.1	5.3	10.5	-	15.8	10.5	-	15.8	15.8	
	無回答	7	42.9	14.3	-	-	-	14.3	14.3	-	14.3	-	
職業	会社員	213	41.8	19.7	17.8	16.0	4.7	0.9	2.8	1.9	1.9	-	
	団体職員	21	52.4	9.5	23.8	4.8	-	-	4.8	-	4.8	-	
	公務員	32	50.0	6.3	9.4	15.6	9.4	-	3.1	-	6.3	-	
	商工・自営	67	31.3	19.4	14.9	9.0	11.9	6.0	1.5	3.0	9.0	4.5	
	農林・漁業	45	31.1	17.8	22.2	8.9	8.9	8.9	2.2	2.2	2.2	2.2	
	パート	91	38.5	13.2	12.1	19.8	9.9	1.1	3.3	1.1	2.2	1.1	
	主婦	143	28.7	13.3	16.8	13.3	4.9	7.7	4.2	-	6.3	4.9	
	学生	6	16.7	50.0	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-
	その他	69	11.6	18.8	18.8	14.5	5.8	10.1	13.0	5.8	7.2	-	
	無回答	9	33.3	11.1	-	11.1	-	22.2	11.1	-	11.1	-	

市民会館・公民館の利用状況

◆「コスモホール」 臼田住民の 72%

質問5 今までに利用したことのある施設、または利用していないが知っている施設の番号をすべてお答えください		
5-1-1 市民会館・公民館 利用した		
コスモホール	455	52.4%
野沢会館(野沢地区館)	343	39.5%
あいとぴあ臼田(臼田地区館)	215	24.7%
浅間会館(浅間地区館)	181	20.8%
中込会館(中込地区館)	169	19.4%
研修センター(公民館本館)	168	19.3%
交流文化館浅科	159	18.3%
駒の里ふれあいセンター(望月地区館)	135	15.5%
東会館(東地区館)	64	7.4%
浅科会館(浅科地区館)	57	6.6%
無回答	222	25.5%
5-1-2 市民会館・公民館 知っているが利用なし		
コスモホール	299	34.4%
中込会館(中込地区館)	294	33.8%
野沢会館(野沢地区館)	266	30.6%
浅間会館(浅間地区館)	254	29.2%
あいとぴあ臼田(臼田地区館)	245	28.2%
駒の里ふれあいセンター(望月地区館)	231	26.6%
浅科会館(浅科地区館)	201	23.1%
東会館(東地区館)	179	20.6%
交流文化館浅科	172	19.8%
研修センター(公民館本館)	143	16.5%
無回答	205	23.6%

◆利用した施設一年代別では



<市民会館・公民館> 利用したことのある施設

(%)

	標本数(人)	コスモホール	(野沢地区館)	(野沢会館)	(あいとびあ白田地区館)	(浅間地区館)	(中込地区館)	(中込会館)	(研修センター(公民館本館))	文化交流館浅科	地区館(望月)	駒の里ふれあいセンター(望月)	(東地区館)	東会館	(浅科地区館)	浅科会館	無回答
性別	男性	367	49.0	31.6	22.3	17.4	18.3	14.4	15.0	12.8	7.4	6.5	29.2				
	女性	487	55.4	45.6	26.7	23.2	20.5	22.8	20.9	17.5	7.6	6.4	22.4				
	無回答	15	33.3	33.3	20.0	26.7	13.3	26.7	13.3	20.0	-	13.3	40.0				
居住地区	浅間	198	48.5	37.9	10.6	44.9	16.7	18.2	14.6	11.1	6.6	6.1	22.7				
	野沢	154	60.4	65.6	31.8	16.2	21.4	23.4	21.4	11.0	3.9	5.2	19.5				
	中込	139	54.7	38.1	25.9	16.5	43.9	29.5	14.4	3.6	6.5	5.0	28.8				
	東	64	42.2	28.1	14.1	26.6	15.6	20.3	14.1	4.7	48.4	3.1	26.6				
	白田	135	71.9	36.3	63.0	8.1	13.3	14.8	14.1	8.9	2.2	2.2	22.2				
	浅科	64	34.4	26.6	3.1	7.8	10.9	9.4	46.9	18.8	3.1	28.1	32.8				
	望月	95	38.9	25.3	9.5	6.3	4.2	12.6	17.9	64.2	-	5.3	31.6				
	無回答	20	35.0	30.0	20.0	25.0	15.0	20.0	10.0	15.0	-	10.0	45.0				
職業	会社員	225	47.6	28.9	18.7	13.3	14.2	8.9	12.0	10.2	4.4	4.4	30.7				
	団体職員	25	64.0	52.0	32.0	8.0	28.0	12.0	32.0	24.0	8.0	8.0	-				
	公務員	37	73.0	67.6	51.4	24.3	35.1	40.5	27.0	32.4	18.9	2.7	10.8				
	商工・自営	80	47.5	30.0	20.0	22.5	17.5	17.5	12.5	11.3	6.3	5.0	30.0				
	農林・漁業	55	58.2	38.2	34.5	16.4	18.2	18.2	25.5	20.0	10.9	12.7	16.4				
	パート	110	58.2	41.8	20.9	29.1	22.7	24.5	16.4	20.9	9.1	9.1	19.1				
	主婦	208	55.8	49.0	27.9	24.5	22.1	26.9	25.0	18.3	8.2	8.2	22.1				
	学生	13	61.5	46.2	15.4	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	-	-	23.1				
	その他	99	42.4	36.4	25.3	24.2	18.2	18.2	17.2	9.1	7.1	4.0	38.4				
無回答	17	29.4	29.4	17.6	23.5	11.8	23.5	11.8	17.6	-	11.8	47.1					

<市民会館・公民館> 知っているが利用なし

(%)

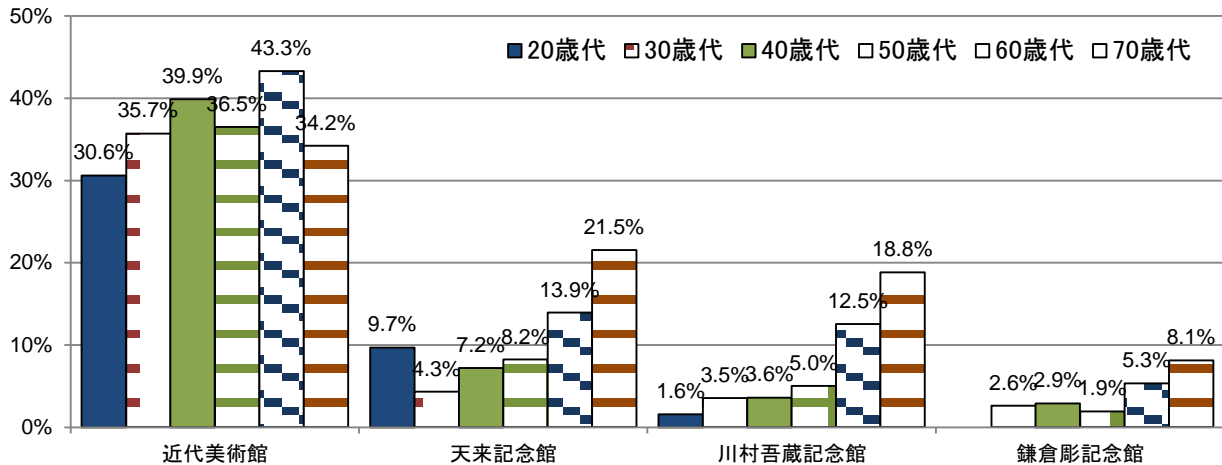
	標本数(人)	コスモホール	(中込地区館)	(野沢地区館)	(野沢会館)	(浅間地区館)	(あいとびあ白田地区館)	地区館(望月)	駒の里ふれあいセンター(望月)	浅科地区館	(東地区館)	文化交流館浅科	(研修センター(公民館本館))	無回答
性別	男性	367	39.5	39.5	38.4	32.2	28.9	28.9	27.0	23.2	23.4	18.3	20.2	
	女性	487	30.6	29.8	25.3	27.3	27.5	25.1	20.5	18.9	17.5	15.2	25.5	
	無回答	15	33.3	26.7	13.3	20.0	33.3	20.0	13.3	13.3	6.7	13.3	46.7	
年代	20歳代	62	33.9	27.4	24.2	16.1	29.0	16.1	8.1	8.1	9.7	19.4	25.8	
	30歳代	115	40.0	26.1	27.0	21.7	32.2	27.0	19.1	20.0	15.7	16.5	27.0	
	40歳代	138	42.8	32.6	33.3	37.7	26.1	27.5	20.3	21.0	18.8	14.5	14.5	
	50歳代	159	35.2	35.2	33.3	27.7	25.8	22.0	18.2	11.3	25.2	13.8	20.8	
	60歳代	208	30.3	41.8	35.6	32.7	30.3	29.8	31.7	29.3	21.6	17.8	19.2	
	70歳代	149	28.9	33.6	25.5	30.9	25.5	30.9	28.9	24.2	20.8	18.8	32.9	
	80歳以上	23	26.1	21.7	30.4	26.1	30.4	26.1	26.1	21.7	21.7	13.0	39.1	
	無回答	15	33.3	26.7	13.3	20.0	33.3	20.0	13.3	13.3	6.7	13.3	46.7	
居住地区	浅間	198	37.4	30.8	28.3	30.3	26.8	18.7	17.2	20.7	15.7	13.6	26.3	
	野沢	154	27.9	35.7	25.3	31.8	33.8	27.9	22.7	20.1	22.1	17.5	28.6	
	中込	139	31.7	41.0	34.5	28.1	30.2	29.5	27.3	25.9	17.3	12.9	20.9	
	東	64	51.6	34.4	32.8	42.2	31.3	21.9	20.3	21.9	18.8	17.2	15.6	
	白田	135	24.4	43.0	38.5	25.9	27.4	26.7	23.0	21.5	23.0	18.5	24.4	
	浅科	64	35.9	21.9	28.1	28.1	23.4	42.2	39.1	17.2	31.3	26.6	21.9	
	望月	95	45.3	24.2	30.5	23.2	22.1	31.6	24.2	15.8	20.0	16.8	14.7	
	無回答	20	30.0	20.0	15.0	20.0	25.0	15.0	10.0	10.0	5.0	10.0	45.0	
職業	会社員	225	43.1	39.6	38.2	32.4	28.0	24.9	19.6	15.1	19.6	17.3	17.8	
	団体職員	25	32.0	24.0	36.0	28.0	28.0	16.0	28.0	24.0	24.0	20.0	12.0	
	公務員	37	24.3	18.9	13.5	37.8	24.3	32.4	24.3	29.7	21.6	18.9	27.0	
	商工・自営	80	43.8	43.8	41.3	35.0	36.3	33.8	36.3	25.0	30.0	18.8	22.5	
	農林・漁業	55	29.1	36.4	36.4	30.9	25.5	32.7	25.5	30.9	23.6	21.8	32.7	
	パート	110	28.2	21.8	21.8	25.5	26.4	28.2	17.3	18.2	19.1	9.1	27.3	
	主婦	208	26.0	33.7	24.0	27.9	27.9	25.0	23.1	21.6	16.3	16.8	26.4	
	学生	13	38.5	38.5	30.8	7.7	38.5	-	7.7	-	7.7	15.4	15.4	
	その他	99	39.4	34.3	33.3	25.3	26.3	27.3	28.3	24.2	20.2	16.2	21.2	
無回答	17	29.4	23.5	11.8	17.6	29.4	23.5	11.8	11.8	5.9	11.8	47.1		

美術品展示施設の利用状況

◆「近代美術館」60歳代で43% 団体職員・公務員で半数超

5-2-1 美術品展示施設 利用した		
近代美術館	324	37.3%
天来記念館	103	11.9%
川村吾蔵記念館	77	8.9%
鎌倉彫記念館	33	3.8%
無回答	488	56.2%
5-2-2 美術品展示施設 知っているが利用なし		
近代美術館	299	34.4%
天来記念館	276	31.8%
川村吾蔵記念館	252	29.0%
鎌倉彫記念館	244	28.1%
無回答	318	36.6%

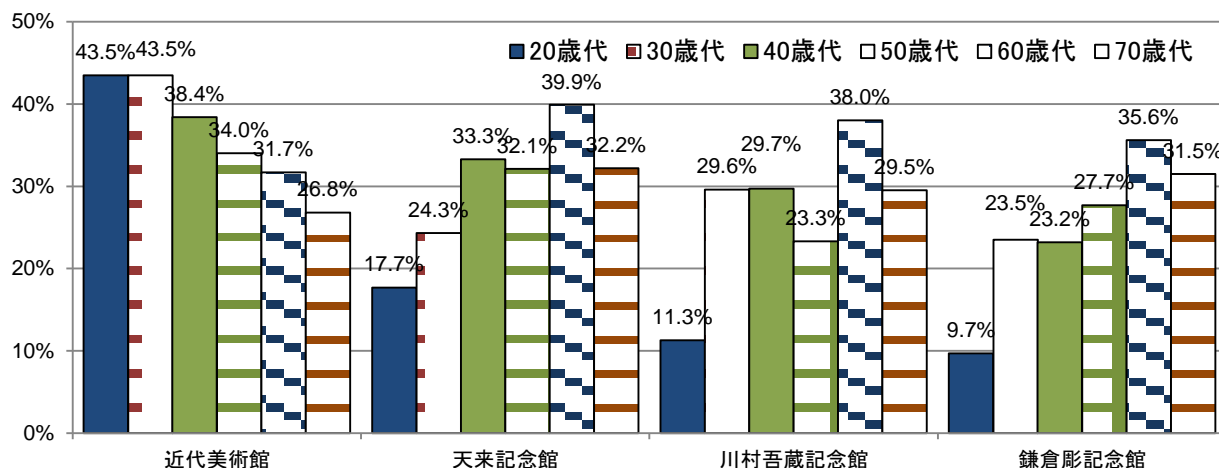
◆利用した施設一年代別では



<美術品展示施設> 利用したことのある施設 (%)

		標本数 (人)	近代美術館	天来記念館	川村吾蔵記念館	鎌倉彫記念館	無回答
性別	男性	367	32.7	12.5	8.7	4.6	59.7
	女性	487	40.7	11.5	8.8	3.3	53.6
	無回答	15	40.0	6.7	13.3	-	53.3
居住地区	浅間	198	46.0	8.1	5.1	-	53.0
	野沢	154	41.6	11.7	7.8	2.6	55.8
	中込	139	43.9	9.4	8.6	5.0	54.7
	東	64	42.2	9.4	9.4	1.6	53.1
	白田	135	31.1	7.4	20.7	14.1	55.6
	浅科	64	20.3	9.4	6.3	-	71.9
	望月	95	20.0	34.7	3.2	2.1	56.8
	無回答	20	35.0	5.0	10.0	-	60.0
職業	会社員	225	28.9	6.2	3.1	2.7	66.2
	団体職員	25	56.0	12.0	-	8.0	36.0
	公務員	37	54.1	24.3	24.3	10.8	35.1
	商工・自営	80	31.3	7.5	10.0	3.8	60.0
	農林・漁業	55	32.7	25.5	18.2	10.9	54.5
	パート	110	40.0	8.2	2.7	0.9	55.5
	主婦	208	40.9	14.4	12.5	3.8	53.4
	学生	13	53.8	15.4	-	-	30.8
	その他	99	40.4	15.2	12.1	3.0	53.5
	無回答	17	35.3	5.9	11.8	-	58.8

◆知っているが利用していない施設－年代別では



<美術品展示施設> 知っているが利用なし

(%)

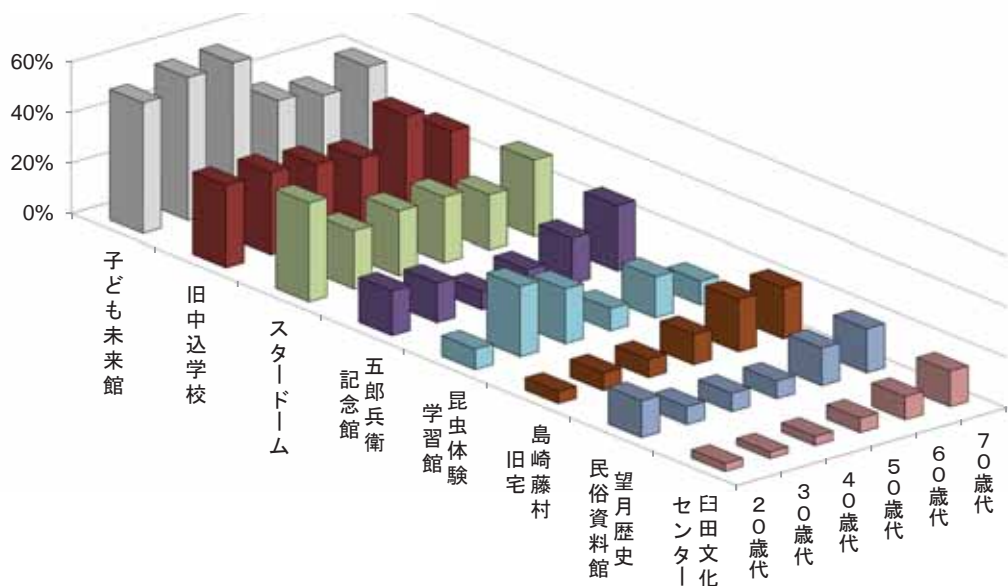
		標本数 (人)	近代美術館	天来記念館	川村吾蔵記念館	鎌倉彫記念館	無回答
性別	男性	367	39.8	33.5	30.8	30.0	33.2
	女性	487	30.6	30.6	27.7	26.3	38.8
	無回答	15	26.7	26.7	26.7	40.0	46.7
居住地	浅間	198	32.3	24.7	22.2	18.7	41.9
	野沢	154	29.9	30.5	29.2	30.5	39.0
	中込	139	37.4	27.3	28.1	30.9	36.7
	東	64	37.5	32.8	28.1	26.6	34.4
	白田	135	32.6	28.1	45.9	50.4	30.4
	浅科	64	37.5	45.3	26.6	18.8	34.4
	望月	95	40.0	52.6	24.2	14.7	31.6
	無回答	20	35.0	20.0	20.0	30.0	45.0
職業	会社員	225	42.2	23.1	25.3	23.1	37.3
	団体職員	25	24.0	32.0	40.0	32.0	36.0
	公務員	37	35.1	37.8	27.0	27.0	29.7
	商工・自営	80	37.5	46.3	32.5	35.0	32.5
	農林・漁業	55	30.9	29.1	41.8	36.4	36.4
	パート	110	34.5	36.4	27.3	27.3	31.8
	主婦	208	28.4	30.3	29.8	27.9	43.3
	学生	13	23.1	30.8	23.1	15.4	46.2
	その他	99	34.3	37.4	27.3	30.3	29.3
	無回答	17	23.5	29.4	23.5	35.3	47.1

歴史・科学資料展示施設の利用

◆「子ども未来館」20歳代～40歳代では50%台

5-3-1 歴史・科学資料展示施設 利用した		
子ども未来館	374	43.0%
旧中込学校	275	31.6%
スタードーム(天体観測施設)	221	25.4%
五郎兵衛記念館	138	15.9%
昆虫体験学習館	130	15.0%
島崎藤村旧宅	117	13.5%
望月歴史民俗資料館	102	11.7%
臼田文化センター	61	7.0%
無回答	304	35.0%
5-3-2 歴史・科学資料展示施設 知っているが利用なし		
旧中込学校	385	44.3%
子ども未来館	366	42.1%
スタードーム(天体観測施設)	354	40.7%
五郎兵衛記念館	322	37.1%
昆虫体験学習館	284	32.7%
望月歴史民俗資料館	241	27.7%
臼田文化センター	206	23.7%
島崎藤村旧宅	188	21.6%
無回答	178	20.5%

◆利用した施設一年代別では



＜歴史・科学資料展示施設＞ 利用したことがある施設

(%)

	標本数 (人)	子ども 未来館	旧中 込学校	設 (天 体 観 測 施 館)	ス タ ー ド ー ム	五 郎 兵 衛 記 念 館	昆 虫 体 験 学 習 館	島 崎 藤 村 旧 宅	資 料 館	望 月 歴 史 民 俗 館	タ ー 白 田 文 化 セ ン	島 崎 藤 村 旧 宅	無 回 答
性別	男性	367	38.1	32.4	21.8	15.3	14.2	11.4	9.3	9.0	38.1		
	女性	487	47.4	31.6	28.5	16.0	16.0	15.2	13.6	5.7	32.0		
	無回答	15	20.0	13.3	13.3	26.7	-	6.7	13.3	-	53.3		
年代	20歳代	62	51.6	32.3	38.7	17.7	8.1	4.8	14.5	3.2	25.8		
	30歳代	115	56.5	32.2	22.6	15.7	27.8	7.0	7.0	2.6	27.8		
	40歳代	138	57.2	30.4	25.4	7.2	21.7	7.2	7.2	3.6	28.3		
	50歳代	159	37.1	27.7	25.8	10.7	8.8	11.9	6.9	5.7	38.4		
	60歳代	208	34.1	39.4	21.6	17.8	16.3	20.7	14.9	9.1	36.1		
	70歳代	149	40.3	28.2	30.2	25.5	9.4	20.1	17.4	14.1	38.9		
	80歳以上	23	21.7	26.1	13.0	13.0	4.3	13.0	21.7	8.7	65.2		
	無回答	15	20.0	13.3	13.3	26.7	-	6.7	13.3	-	53.3		
居住地区	浅間	198	50.0	29.8	19.7	11.1	17.2	12.6	10.6	2.5	33.3		
	野沢	154	46.1	39.6	31.8	16.9	14.3	22.7	5.2	6.5	31.8		
	中込	139	45.3	48.9	23.7	12.2	20.1	13.7	10.1	7.2	29.5		
	東	64	42.2	26.6	18.8	12.5	15.6	12.5	9.4	9.4	40.6		
	白田	135	37.8	31.1	40.7	9.6	16.3	10.4	5.9	20.0	40.0		
	浅科	64	35.9	20.3	21.9	37.5	9.4	9.4	7.8	1.6	40.6		
	望月	95	34.7	13.7	16.8	24.2	7.4	9.5	40.0	2.1	34.7		
無回答	20	35.0	10.0	15.0	25.0	5.0	5.0	10.0	-	45.0			

＜歴史・科学資料展示施設＞ 知っているが利用なし

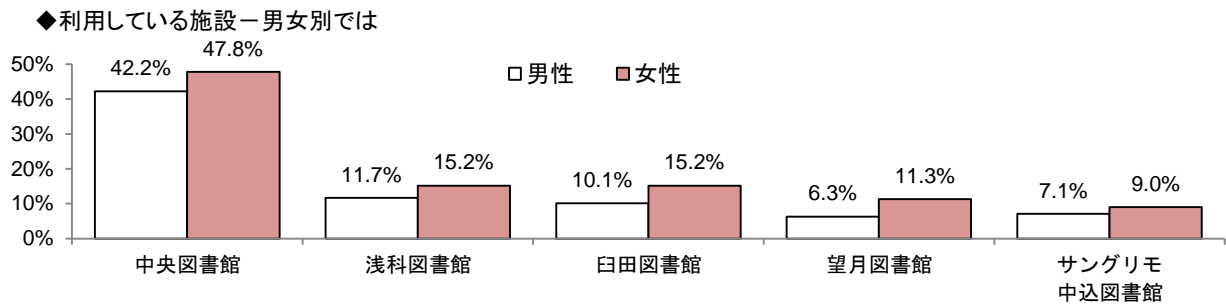
(%)

	標本数 (人)	旧中 込学校	子 ど も 未 来 館	設 (天 体 観 測 施 館)	ス タ ー ド ー ム	五 郎 兵 衛 記 念 館	昆 虫 体 験 学 習 館	資 料 館	望 月 歴 史 民 俗 館	タ ー 白 田 文 化 セ ン	島 崎 藤 村 旧 宅	無 回 答
性別	男性	367	46.9	48.5	46.6	43.1	35.4	31.6	25.1	25.6	16.1	
	女性	487	42.5	37.2	36.3	32.9	30.2	24.8	22.2	18.3	23.4	
	無回答	15	40.0	46.7	40.0	26.7	46.7	26.7	40.0	33.3	33.3	
年代	20歳代	62	48.4	38.7	32.3	17.7	25.8	8.1	22.6	12.9	21.0	
	30歳代	115	47.8	36.5	52.2	37.4	37.4	27.0	22.6	26.1	11.3	
	40歳代	138	55.1	39.1	44.2	44.9	32.6	36.2	24.6	21.7	8.7	
	50歳代	159	49.7	48.4	40.9	40.9	35.2	27.0	19.5	16.4	17.6	
	60歳代	208	39.9	50.0	45.2	39.4	33.2	26.9	26.4	24.5	23.6	
	70歳代	149	32.2	33.6	27.5	31.5	28.2	32.2	23.5	22.1	32.9	
	80歳以上	23	34.8	34.8	30.4	34.8	26.1	17.4	21.7	21.7	39.1	
	無回答	15	40.0	46.7	40.0	26.7	46.7	26.7	40.0	33.3	33.3	
居住地区	浅間	198	44.4	39.4	37.4	32.3	29.3	17.7	15.7	14.1	22.7	
	野沢	154	37.7	39.0	37.7	36.4	28.6	27.9	25.3	25.3	22.7	
	中込	139	43.2	46.8	45.3	33.8	37.4	23.0	25.9	23.0	15.1	
	東	64	48.4	42.2	46.9	40.6	45.3	21.9	28.1	17.2	21.9	
	白田	135	49.6	43.0	44.4	40.0	30.4	25.2	32.6	26.7	20.0	
	浅科	64	45.3	45.3	39.1	43.8	35.9	48.4	21.9	28.1	20.3	
	望月	95	45.3	43.2	38.9	45.3	30.5	49.5	18.9	18.9	17.9	
無回答	20	45.0	40.0	35.0	20.0	40.0	25.0	30.0	30.0	30.0		
職業	会社員	225	53.3	54.2	48.0	39.6	34.7	25.8	23.6	22.2	12.0	
	団体職員	25	52.0	36.0	52.0	56.0	36.0	48.0	28.0	28.0	8.0	
	公務員	37	43.2	13.5	45.9	40.5	29.7	29.7	27.0	29.7	16.2	
	商工・自営	80	55.0	46.3	55.0	45.0	35.0	37.5	33.8	25.0	17.5	
	農林・漁業	55	43.6	47.3	36.4	38.2	27.3	29.1	23.6	27.3	29.1	
	パート	110	48.2	41.8	34.5	40.0	40.0	30.0	15.5	17.3	18.2	
	主婦	208	31.3	34.1	33.2	28.4	27.4	22.1	23.1	16.8	31.3	
	学生	13	46.2	7.7	38.5	38.5	23.1	-	30.8	15.4	23.1	
	その他	99	38.4	42.4	34.3	35.4	32.3	30.3	21.2	24.2	19.2	
無回答	17	35.3	41.2	35.3	23.5	41.2	29.4	35.3	29.4	35.3		

図書館の利用

◆「中央図書館」30歳代、6割超す

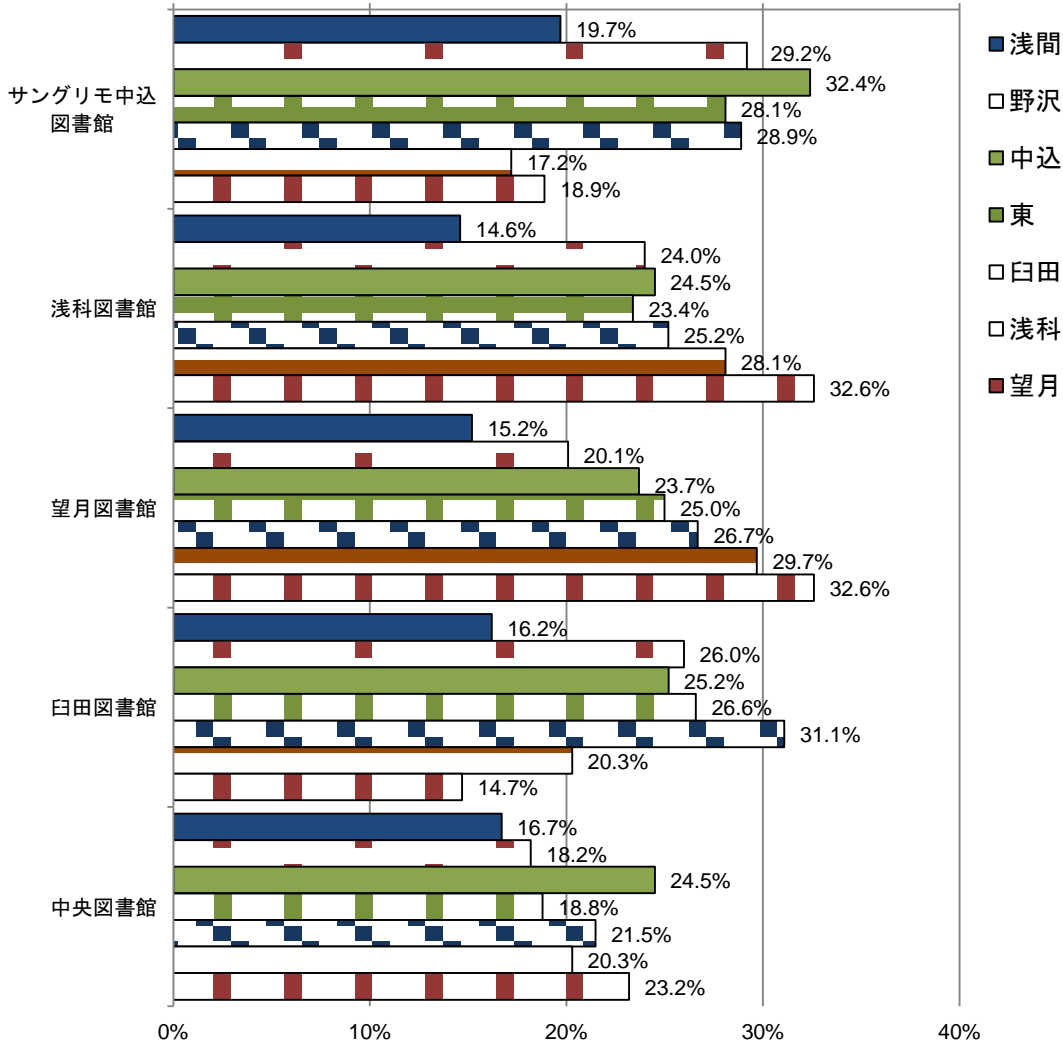
5-4-1 図書館 利用した		
中央図書館	393	45.2%
浅科図書館	120	13.8%
臼田図書館	111	12.8%
望月図書館	80	9.2%
サングリモ中込図書館	70	8.1%
無回答	361	41.5%
5-4-2 図書館 知っているが利用なし		
サングリモ中込図書館	219	25.2%
浅科図書館	200	23.0%
望月図書館	198	22.8%
臼田図書館	196	22.6%
中央図書館	175	20.1%
無回答	411	47.3%



<図書館> 利用したことのある施設 (%)

	標本数 (人)	中央図書館	浅科図書館	臼田図書館	望月図書館	サングリモ 中込図書館	無回答	
年代	20歳代	62	56.5	12.9	14.5	16.1	8.1	30.6
	30歳代	115	61.7	19.1	20.9	13.9	20.9	22.6
	40歳代	138	58.7	18.1	17.4	16.7	7.2	27.5
	50歳代	159	42.1	16.4	15.1	6.3	2.5	41.5
	60歳代	208	44.7	10.6	9.6	5.3	8.2	44.2
	70歳代	149	24.2	8.7	6.0	5.4	6.0	65.1
	80歳以上	23	21.7	4.3	4.3	-	4.3	65.2
	無回答	15	33.3	20.0	-	13.3	-	53.3
居住地区	浅間	198	59.1	12.1	4.5	4.0	4.5	39.4
	野沢	154	54.5	13.6	10.4	2.6	6.5	40.9
	中込	139	53.2	7.9	11.5	3.6	25.2	38.1
	東	64	60.9	6.3	9.4	1.6	6.3	35.9
	臼田	135	25.9	5.2	42.2	2.2	5.9	51.1
	浅科	64	26.6	56.3	3.1	4.7	3.1	39.1
	望月	95	21.1	14.7	5.3	56.8	1.1	41.1
	無回答	20	35.0	15.0	-	10.0	5.0	55.0
職業	会社員	225	44.0	15.1	11.1	7.6	8.0	43.1
	団体職員	25	48.0	20.0	12.0	12.0	12.0	24.0
	公務員	37	67.6	13.5	27.0	13.5	8.1	21.6
	商工・自営	80	37.5	8.8	8.8	7.5	5.0	47.5
	農林・漁業	55	32.7	10.9	7.3	3.6	5.5	58.2
	パート	110	50.9	21.8	16.4	16.4	8.2	29.1
	主婦	208	49.0	11.5	15.4	10.1	10.1	38.9
	学生	13	69.2	15.4	23.1	7.7	15.4	23.1
	その他	99	37.4	10.1	9.1	5.1	7.1	54.5
	無回答	17	29.4	17.6	-	11.8	-	58.8

◆知っているが利用していない施設—地区別では



<図書館>知っているが利用なし

(%)

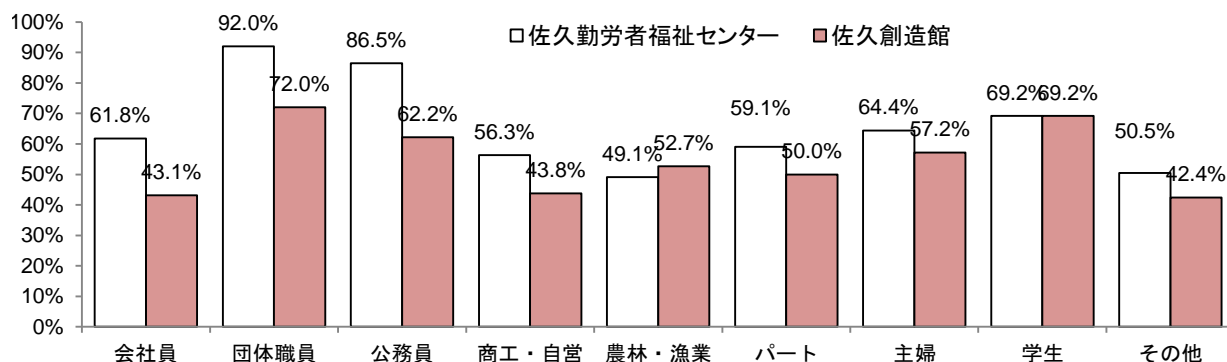
	標本数 (人)	サングリモ 中込図書館	浅科図書館	望月図書館	臼田図書館	中央図書館	無回答	
性別	男性	367	25.6	25.6	26.4	25.9	23.4	42.5
	女性	487	24.8	21.4	20.3	20.1	18.1	50.3
	無回答	15	26.7	13.3	13.3	20.0	6.7	66.7
年代	20歳代	62	29.0	14.5	9.7	17.7	17.7	48.4
	30歳代	115	27.0	22.6	25.2	21.7	19.1	40.0
	40歳代	138	26.8	31.2	25.4	19.6	18.8	42.8
	50歳代	159	23.3	18.2	17.6	20.8	19.5	49.7
	60歳代	208	26.0	22.6	24.5	26.4	19.7	50.0
	70歳代	149	22.1	26.8	26.8	24.2	25.5	47.0
	80歳以上	23	21.7	17.4	30.4	26.1	21.7	56.5
	無回答	15	26.7	13.3	13.3	20.0	6.7	66.7
職業	会社員	225	24.9	20.0	20.9	20.0	22.7	45.3
	団体職員	25	24.0	32.0	24.0	32.0	24.0	36.0
	公務員	37	40.5	40.5	29.7	27.0	16.2	35.1
	商工・自営	80	25.0	26.3	27.5	28.8	25.0	45.0
	農林・漁業	55	20.0	29.1	25.5	29.1	16.4	50.9
	パート	110	26.4	22.7	19.1	21.8	18.2	41.8
	主婦	208	25.5	21.6	22.6	19.7	16.8	55.3
	学生	13	23.1	7.7	7.7	15.4	15.4	53.8
	その他	99	22.2	22.2	27.3	24.2	25.3	43.4
	無回答	17	23.5	11.8	11.8	17.6	5.9	70.6

県の施設の利用

◆「勤労者福祉センター」団体職員 92% 「佐久創造館」50歳代で60%

5-5-1 県の施設 利用した		
佐久勤労者福祉センター	532	61.2%
佐久創造館	434	49.9%
無回答	289	33.3%
5-5-2 県の施設 知っているが利用なし		
佐久創造館	260	29.9%
佐久勤労者福祉センター	212	24.4%
無回答	550	63.3%

◆利用している施設－職業別では

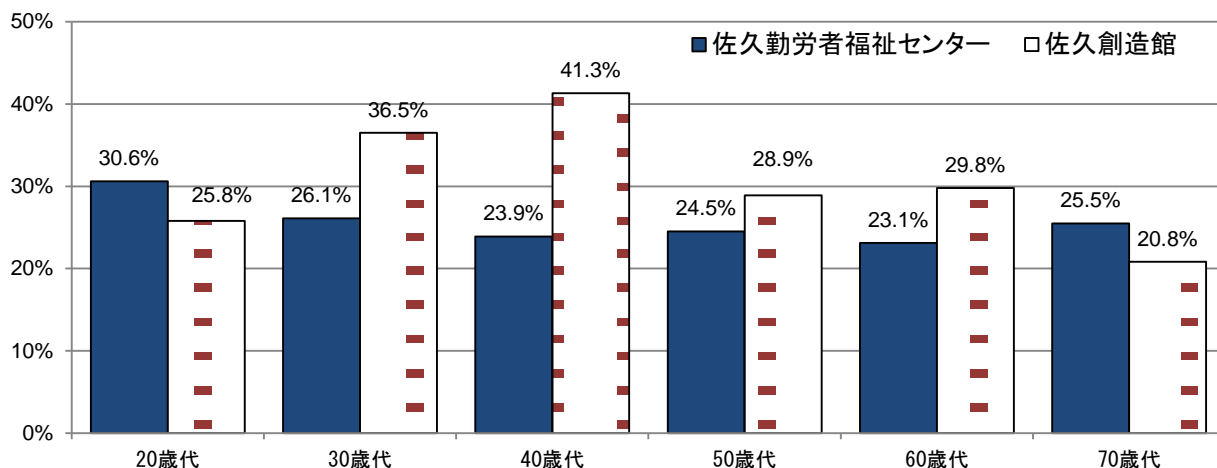


<県の施設> 利用したことのある施設

(%)

	標本数(人)	佐久勤労者福祉センター	佐久創造館	無回答	
性別	男性	367	59.7	46.0	35.1
	女性	487	62.6	53.0	31.6
	無回答	15	53.3	46.7	40.0
年代	20歳代	62	54.8	50.0	33.9
	30歳代	115	58.3	42.6	33.9
	40歳代	138	71.0	46.4	26.1
	50歳代	159	66.7	59.7	27.7
	60歳代	208	63.5	51.4	32.2
	70歳代	149	49.7	48.3	44.3
	80歳以上	23	56.5	39.1	43.5
	無回答	15	53.3	46.7	40.0
	居住地区	浅間	198	64.6	51.5
野沢		154	72.1	63.0	23.4
中込		139	61.9	50.4	30.9
東		64	59.4	54.7	35.9
白田		135	54.1	46.7	40.0
浅科		64	53.1	39.1	45.3
望月		95	54.7	35.8	41.1
無回答		20	50.0	40.0	45.0

◆知っているが利用していない施設—年代別では



<県の施設> 知っているが利用なし

(%)

		標本数(人)	佐久創造館	佐久勤労者福祉センター	無回答
性別	男性	367	34.3	26.7	58.9
	女性	487	27.1	23.2	66.1
	無回答	15	13.3	6.7	80.0
居住地区	浅間	198	29.3	24.7	62.6
	野沢	154	22.7	18.2	73.4
	中込	139	30.9	23.7	60.4
	東	64	28.1	29.7	64.1
	白田	135	33.3	28.9	61.5
	浅科	64	28.1	29.7	62.5
	望月	95	38.9	24.2	54.7
	無回答	20	30.0	10.0	65.0
職業	会社員	225	40.4	29.8	52.4
	団体職員	25	20.0	8.0	80.0
	公務員	37	18.9	10.8	75.7
	商工・自営	80	37.5	26.3	57.5
	農林・漁業	55	27.3	25.5	67.3
	パート	110	34.5	27.3	57.3
	主婦	208	19.7	18.3	75.5
	学生	13	15.4	30.8	69.2
	その他	99	29.3	31.3	58.6
	無回答	17	11.8	5.9	82.4

◆施設ごとの回答（無回答を入れたので参考データ）

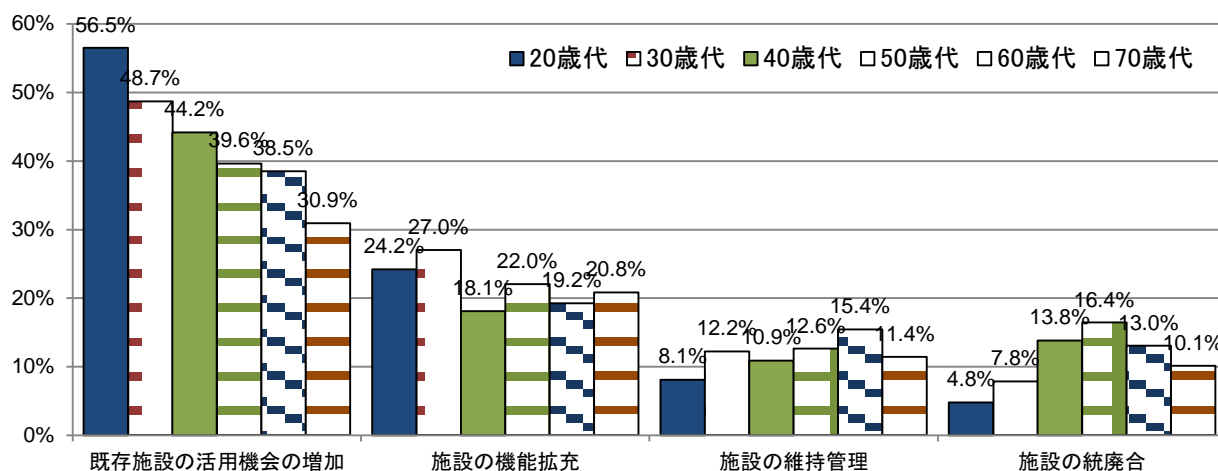
市民会館・公民館	利用した	知っているが 利用なし	無回答
交流文化館浅科	18.3%	19.8%	61.9%
研修センター(公民館本館)	19.3%	16.5%	64.2%
駒の里ふれあいセンター(望月地区館)	15.5%	26.6%	57.9%
浅科会館(浅科地区館)	6.6%	23.1%	70.3%
浅間会館(浅間地区館)	20.8%	29.2%	50.0%
東会館(東地区館)	7.4%	20.6%	72.0%
中込会館(中込地区館)	19.4%	33.8%	46.8%
野沢会館(野沢地区館)	39.5%	30.6%	29.9%
あいとぴあ白田(白田地区館)	24.7%	28.2%	47.1%
コスモホール	52.4%	34.4%	13.2%
美術品展示施設	利用した	知っているが 利用なし	無回答
天来記念館	11.9%	31.8%	56.3%
近代美術館	37.3%	34.4%	28.3%
鎌倉彫記念館	3.8%	28.1%	68.1%
川村吾蔵記念館	8.9%	29.0%	62.1%
歴史・科学資料展示施設	利用した	知っているが 利用なし	無回答
望月歴史民俗資料館	11.7%	27.7%	60.6%
五郎兵衛記念館	15.9%	37.1%	47.0%
子ども未来館	43.0%	42.1%	14.9%
昆虫体験学習館	15.0%	32.7%	52.3%
旧中込学校	31.6%	44.3%	24.1%
島崎藤村旧宅	13.5%	21.6%	64.9%
スタードーム(天体観測施設)	25.4%	40.7%	33.9%
白田文化センター	7.0%	23.7%	69.3%
図書館	利用した	知っているが 利用なし	無回答
中央図書館	45.2%	20.1%	34.7%
望月図書館	9.2%	22.8%	68.0%
浅科図書館	13.8%	23.0%	63.2%
サングリモ中込図書館	8.1%	25.2%	66.7%
白田図書館	12.8%	22.6%	64.6%
県の施設	利用した	知っているが 利用なし	無回答
佐久勤労者福祉センター	61.2%	24.4%	14.4%
佐久創造館	49.9%	29.9%	20.2%

施設に必要なもの

◆「活用機会の増加」20歳代の要望高く

5-6 今後施設に必要と思われるものは何か、お答えください		
既存施設の活用機会の増加	352	40.5%
施設の機能拡充	180	20.7%
施設の維持管理	109	12.5%
施設の統廃合	101	11.6%
その他	46	5.3%
無回答	105	12.1%

◆年代別では



(%)

	標本数 (人)	既存施設の 活用機会の 増加	施設の機能 拡充	施設の維持 管理	施設の 統廃合	その他	無回答	
性別	男性	367	39.5	19.9	14.2	15.3	5.7	9.3
	女性	487	41.3	21.8	11.1	9.0	4.9	13.6
	無回答	15	40.0	6.7	20.0	6.7	6.7	33.3
居住地区	浅間	198	41.4	18.7	13.1	12.6	3.5	11.6
	野沢	154	44.2	24.7	8.4	12.3	4.5	8.4
	中込	139	38.8	26.6	13.7	12.9	7.2	5.8
	東	64	28.1	31.3	10.9	12.5	6.3	12.5
	白田	135	40.7	14.1	14.1	9.6	4.4	17.0
	浅科	64	40.6	20.3	14.1	10.9	7.8	15.6
	望月	95	43.2	14.7	12.6	10.5	6.3	14.7
	無回答	20	40.0	10.0	20.0	5.0	5.0	30.0
職業	会社員	225	40.9	23.6	13.3	14.7	5.8	5.3
	団体職員	25	52.0	16.0	12.0	16.0	-	4.0
	公務員	37	43.2	21.6	16.2	10.8	-	8.1
	商工・自営	80	41.3	16.3	12.5	13.8	7.5	11.3
	農林・漁業	55	43.6	9.1	14.5	9.1	1.8	21.8
	パート	110	47.3	22.7	8.2	10.0	5.5	7.3
	主婦	208	38.0	20.2	13.0	9.1	5.3	17.3
	学生	13	61.5	15.4	7.7	7.7	-	7.7
	その他	99	29.3	27.3	12.1	12.1	8.1	16.2
	無回答	17	35.3	5.9	17.6	5.9	5.9	41.2

総合文化会館建設の住民投票

◆反対理由「市の財政が不安」東と浅間地区が高め

質問6 今後の文化振興の参考のためおたずねします。総合文化会館建設の住民投票について判断した理由をお答えください

6-1 建設に反対された理由

市の財政が不安	209	37.4%
市内にたくさん施設がある	181	32.4%
文化振興は建物より他の施策が大事	109	19.5%
文化より他の施策が大事	71	12.7%
その他	20	3.6%

6-2 建設に賛成された理由

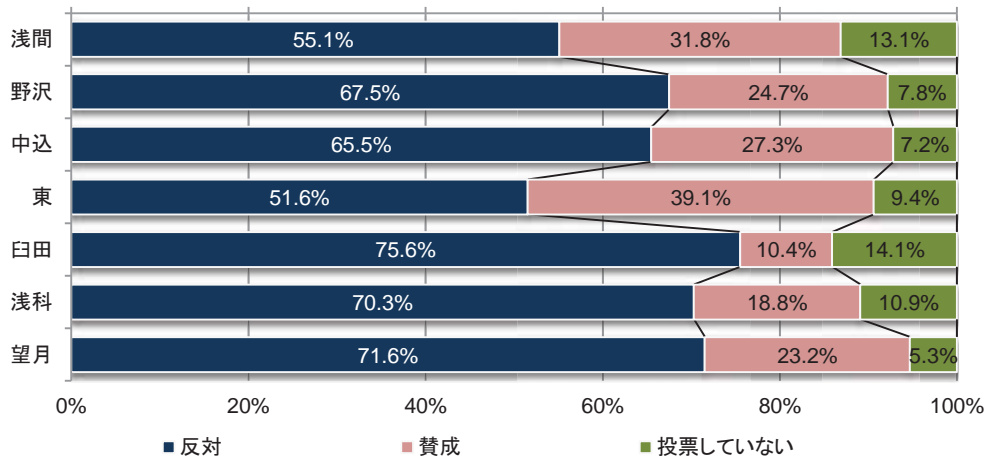
一流の芸術を鑑賞したい	99	46.0%
市外から人が集まり街が活性化する	82	38.1%
大勢の人が集まるイベントができる	57	26.5%
大きな舞台で発表ができる	9	4.2%
1～4以外	2	0.9%

(注) 質問では住民投票について判断した理由を聞いた。反対理由に答えた人を「反対」、賛成理由に答えた人を「賛成」、無回答の人を「投票していない」として集計してみた結果は次の通り。

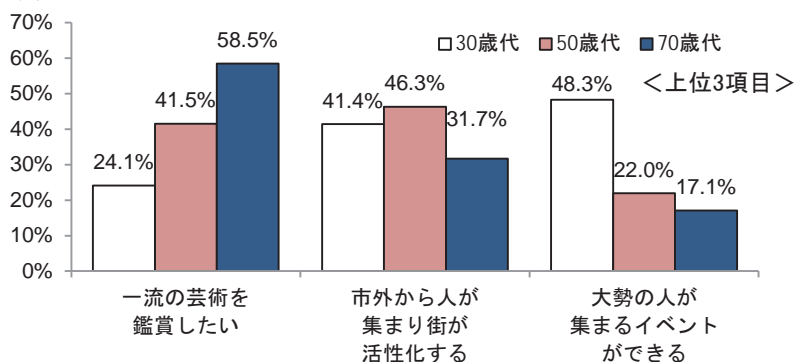
住民投票の結果

反対	559	64.3%
賛成	215	24.7%
投票していない(無回答)	95	10.9%

◆居住地域別では



◆賛成した理由一年代別では



<建設に反対された理由>

(%)

	標本数 (人)	市の財政が不安	市内にたくさん 施設がある	文化振興は 建物より他の 施策が大事	文化より他の 施策が大事	その他	
性別	男性	233	35.2	34.3	17.2	15.0	4.7
	女性	321	38.3	30.8	21.5	10.9	2.8
	無回答	5	80.0	40.0	-	20.0	-
年代	20歳代	46	32.6	28.3	10.9	19.6	8.7
	30歳代	72	36.1	22.2	25.0	22.2	2.8
	40歳代	96	39.6	25.0	24.0	15.6	5.2
	50歳代	103	42.7	30.1	19.4	6.8	3.9
	60歳代	135	38.5	40.0	17.0	8.9	3.0
	70歳代	89	28.1	43.8	19.1	10.1	-
	80歳以上	13	38.5	15.4	23.1	15.4	7.7
	無回答	5	80.0	40.0	-	20.0	-
居住地区	浅間	109	45.9	23.9	20.2	10.1	3.7
	野沢	104	35.6	36.5	17.3	13.5	4.8
	中込	91	39.6	23.1	23.1	16.5	3.3
	東	33	48.5	33.3	15.2	12.1	3.0
	白田	102	27.5	46.1	18.6	8.8	2.9
	浅科	45	24.4	35.6	24.4	15.6	4.4
	望月	68	39.7	29.4	17.6	13.2	2.9
	無回答	7	57.1	28.6	14.3	28.6	-
職業	会社員	139	38.1	21.6	18.0	22.3	5.8
	団体職員	18	22.2	55.6	16.7	-	5.6
	公務員	25	36.0	28.0	20.0	16.0	-
	商工・自営	50	32.0	44.0	16.0	8.0	4.0
	農林・漁業	43	27.9	55.8	16.3	2.3	2.3
	パート	72	36.1	31.9	22.2	11.1	1.4
	主婦	137	39.4	32.8	21.9	10.9	2.2
	学生	8	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5
	その他	61	44.3	26.2	23.0	9.8	4.9
	無回答	6	83.3	33.3	-	16.7	-

<建設に賛成された理由>

(%)

	標本数 (人)	一流の芸術を 鑑賞したい	市外から人が 集まり街が 活性化する	大勢の人が 集まるイベント ができる	大きな舞台で 発表ができる	1~4以外	
性別	男性	101	43.6	39.6	26.7	5.0	1.0
	女性	112	47.3	37.5	26.8	2.7	0.9
	無回答	2	100.0	-	-	50.0	-
年代	20歳代	11	45.5	27.3	18.2	9.1	-
	30歳代	29	24.1	41.4	48.3	-	3.4
	40歳代	34	41.2	44.1	20.6	2.9	-
	50歳代	41	41.5	46.3	22.0	2.4	-
	60歳代	54	50.0	37.0	33.3	5.6	-
	70歳代	41	58.5	31.7	17.1	4.9	2.4
	80歳以上	3	100.0	-	-	-	-
	無回答	2	100.0	-	-	50.0	-
居住地区	浅間	63	42.9	41.3	27.0	4.8	1.6
	野沢	38	60.5	28.9	21.1	5.3	-
	中込	38	23.7	52.6	34.2	-	-
	東	25	56.0	40.0	24.0	4.0	-
	白田	14	42.9	35.7	14.3	7.1	-
	浅科	12	66.7	16.7	16.7	-	8.3
	望月	22	40.9	31.8	36.4	4.5	-
	無回答	3	100.0	33.3	33.3	33.3	-
職業	会社員	61	45.9	36.1	24.6	1.6	1.6
	団体職員	6	50.0	50.0	33.3	-	-
	公務員	11	36.4	27.3	27.3	9.1	-
	商工・自営	22	31.8	50.0	31.8	13.6	-
	農林・漁業	5	20.0	60.0	20.0	-	-
	パート	29	20.7	62.1	31.0	-	-
	主婦	50	62.0	32.0	24.0	2.0	-
	学生	2	50.0	-	50.0	-	-
	その他	27	59.3	22.2	25.9	7.4	3.7
	無回答	2	100.0	-	-	50.0	-

<住民投票の結果> = 参考資料

(%)

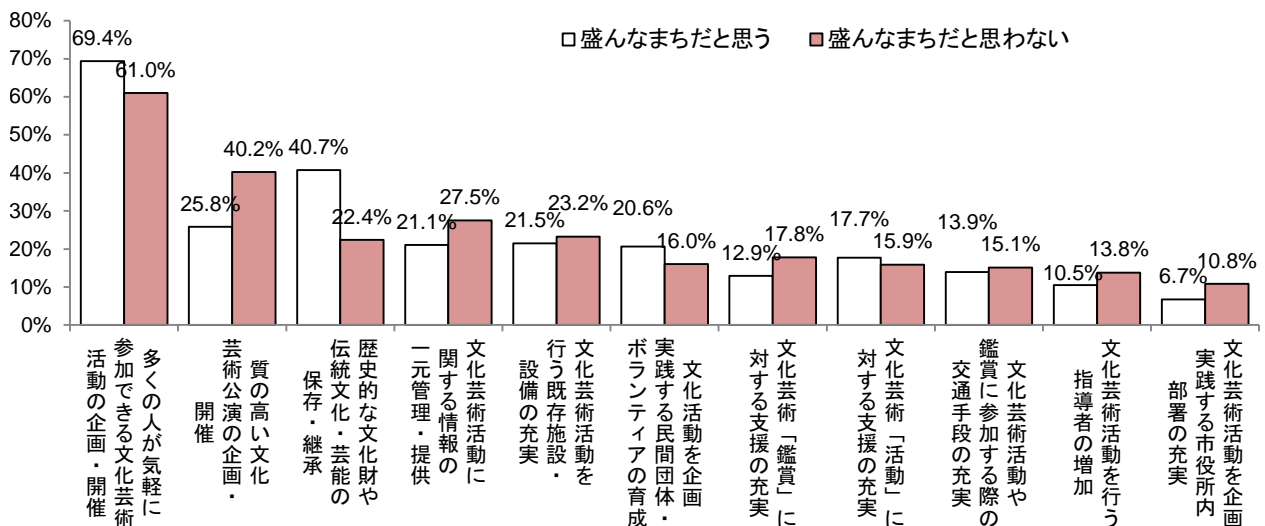
	標本数(人)	反対した	賛成した	投票していない ・無回答
性別	男性	63.5	27.5	9.0
	女性	65.9	23.0	11.1
	無回答	33.3	13.3	53.3
年代	20歳代	74.2	17.7	8.1
	30歳代	62.6	25.2	12.2
	40歳代	69.6	24.6	5.8
	50歳代	64.8	25.8	9.4
	60歳代	64.9	26.0	9.1
	70歳代	59.7	27.5	12.8
	80歳以上	56.5	13.0	30.4
	無回答	33.3	13.3	53.3
職業	会社員	61.8	27.1	11.1
	団体職員	72.0	24.0	4.0
	公務員	67.6	29.7	2.7
	商工・自営	62.5	27.5	10.0
	農林・漁業	78.2	9.1	12.7
	パート	65.5	26.4	8.2
	主婦	65.9	24.0	10.1
	学生	61.5	15.4	23.1
	その他	61.6	27.3	11.1
	無回答	35.3	11.8	52.9

文化振興で大切なもの

◆「質の高い文化芸術公演」40歳代で45%

質問7 今後の佐久市における文化振興について、大切だと思うものを3つお答えください		
多くの人が気軽に参加できる文化芸術活動の企画・開催	542	62.4%
質の高い文化芸術公演の企画・開催	315	36.2%
歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承	231	26.6%
文化芸術活動に関する情報の一元管理・提供	217	25.0%
文化芸術活動を行う既存施設・設備の充実	193	22.2%
文化活動を企画実践する民間団体・ボランティアの育成	150	17.3%
文化芸術「鑑賞」に対する支援の充実	141	16.2%
文化芸術「活動」に対する支援の充実	139	16.0%
文化芸術活動や鑑賞に参加する際の交通手段の充実	128	14.7%
文化芸術活動を行う指導者の増加	112	12.9%
文化芸術活動を企画実践する市役所内部署の充実	85	9.8%
その他	17	2.0%
無回答	75	8.6%

◆文化・芸術の盛んなまちかどうかとの関連では



	標本数(人)	多くの人が気軽に活動の企画・開催	質の高い文化芸術公演の企画・開催	歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承	文化芸術活動に関する情報の一元管理・提供	文化芸術活動を行う既存施設・設備の充実	文化活動を企画実践する民間団体・ボランティアの育成	文化芸術「鑑賞」に対する支援の充実	文化芸術「活動」に対する支援の充実	文化芸術活動や鑑賞に参加する際の交通手段の充実	文化芸術活動を行う指導者の増加	文化芸術活動を企画実践する市役所内部署の充実	その他	無回答
性別														
男性	367	62.4	35.4	30.8	26.7	22.6	19.6	14.7	16.9	12.0	12.3	9.8	1.9	7.4
女性	487	62.8	36.6	23.8	24.4	22.4	15.2	17.7	15.6	16.6	13.6	9.7	2.1	8.8
無回答	15	46.7	46.7	13.3	-	6.7	26.7	6.7	6.7	20.0	6.7	13.3	-	33.3
年代														
20歳代	62	61.3	38.7	32.3	30.6	19.4	19.4	17.7	21.0	8.1	14.5	12.9	3.2	3.2
30歳代	115	63.5	34.8	31.3	35.7	27.0	12.2	19.1	25.2	8.7	14.8	5.2	2.6	3.5
40歳代	138	63.0	44.9	22.5	31.2	22.5	16.7	19.6	15.9	12.3	15.2	8.0	0.7	5.8
50歳代	159	62.9	38.4	28.9	30.8	23.9	15.7	20.1	12.6	13.2	10.7	11.3	1.3	6.3
60歳代	208	63.5	35.1	28.4	20.2	19.7	20.7	13.5	16.3	13.0	13.0	12.0	2.9	8.2
70歳代	149	63.1	29.5	21.5	13.4	24.8	17.4	12.1	13.4	27.5	11.4	9.4	1.3	13.4
80歳以上	23	47.8	17.4	21.7	13.0	8.7	13.0	8.7	-	17.4	13.0	4.3	4.3	39.1
無回答	15	46.7	46.7	13.3	-	6.7	26.7	6.7	6.7	20.0	6.7	13.3	-	33.3
文化芸術の鑑賞経験														
ある	388	60.1	47.7	25.5	24.7	22.2	18.0	18.8	17.0	14.7	13.7	10.6	1.5	4.4
ない	464	65.5	27.8	28.2	25.9	22.8	16.6	14.7	15.5	14.9	12.3	9.1	2.2	10.6
無回答	17	29.4	5.9	5.9	5.9	5.9	17.6	-	5.9	11.8	11.8	11.8	5.9	52.9

その他回答

▽2-2 文化・芸術が盛んなまちだと思わない理由

忙しく、詳しいことを知らない	女性	60歳代	浅科
住民の芸術・文化についての関心が薄い	女性	40歳代	中込
レベルがよく分からない	女性	40歳代	浅間
まだ市内在住2年未満でよく分からないが、文化・芸術という印象はない。印象は大事である	女性	30歳代	白田
大多数の人が、活動に出向いたり参加していない	女性	60歳代	浅間
気にしていないのでわからない	男性	40歳代	浅科
古くから受け継がれている歴史ある魅力的な伝統文化が少ない	女性	50歳代	東
昔から受け継がれている文化がない(歌舞伎等)	女性	70歳代	浅間

▽3-2 1年以内に、自宅以外でお金を払い、どのような催しを鑑賞したか

刀剣	男性	40歳代	望月
でんじろう	男性	40歳代	白田
和太鼓、TAO(和太鼓を使ったエンターテイメントショー)	男性	30歳代	中込
東大寺展	男性	20歳代	浅科
博物館	女性	50歳代	野沢
伝統工芸	女性	50歳代	望月
民俗資料館、博物館	女性	40歳代	浅間
科学、天文	男性	70歳代	野沢
菊花展	男性	60歳代	浅間
菊花展	男性	70歳代	浅間
食文化活動	女性	70歳代	野沢
講演会	男性	40歳代	中込
古美術	男性	60歳代	中込
仏像	男性	30歳代	望月
刺繍	女性	60歳代	望月

▽3-4 1年以内に、自宅以外で、お金を払い文化芸術を鑑賞していない理由

目が見えないため	女性	70歳代	浅間
要介護者がいて、出かけられない	-	-	-
老齢のため	男性	80歳代	野沢
主人の病気で病院送迎などで余裕がない。また自分も病院に通っているため	女性	70歳代	浅科
療養中のため	女性	60歳代	野沢
経済的に余裕がない	女性	40歳代	白田
お金がない	男性	30歳代	望月
有料のものだけが文化・芸術ではない	男性	50歳代	野沢
松本のサイトウキネンなどのようにメジャー性がなく、情報に疎くなる	女性	40歳代	白田

▽4-2 1年以内に自分で文化芸術活動をしたか

ブリザーブドフラワー	女性	60歳代	浅科
押し絵、着物のリフォーム	女性	70歳代	望月
シャドウボックス	女性	40歳代	中込
盆栽	男性	60歳代	浅間
天文	男性	70歳代	野沢
菊作り	男性	60歳代	浅間
菊作り	男性	70歳代	浅間
パッチワーク	女性	60歳代	浅間
マジック	女性	60歳代	野沢
祭り	男性	50歳代	野沢
手芸	女性	40歳代	浅科
和裁	女性	70歳代	野沢
小唄、三味線	女性	60歳代	中込

▽4-4 1年以内に自分で文化艺术活動をしていない理由			
家の中では、自分のスペースがない	女性	30歳代	野沢
老齢のため	女性	80歳以上	浅間
老齢のため	男性	80歳代	野沢
意欲がない	女性	70歳代	中込
要介護者がいて、出かけられない	-	-	-
病気のため	女性	60歳代	中込
療養中のため	女性	60歳代	野沢
目が不自由なため	男性	70歳代	浅科
何をしたいのか分からない	女性	60歳代	望月
才能がない	女性	40歳代	浅間
自分でできる才能がない	女性	30歳代	中込
自分にセンスがない	男性	20歳代	浅科
観るほうが好きだから	女性	40歳代	浅科

▽5-6 今後施設に必要と思われるものは何か			
新しい施設	男性	20歳代	東
総合文化会館	男性	60歳代	浅科
図書館の本の充実	男性	30歳代	中込
図書館の本を増やしてほしい	男性	30歳代	浅科
佐久勤福、創造館等、会場で利用したくても空いていないことが多いため、施設がほしい	男性	30歳代	野沢
大勢が参加できる施設	男性	60歳代	浅間
交通手段の拡充	女性	50歳代	望月
各施設ならではの特長ある情報発信	男性	40歳代	中込
コスモホール・・・和式トイレを洋式に。駐車場がぬかるんでいる時、車の出入りができないので、砂利を敷くなどすぐにできることはないか？	-	-	-
集客数の多い大ホール	女性	50歳代	野沢
イベント(コンサート他)ができる大きな施設	女性	50歳代	望月
体育館利用者が多く、利用できない時があり不便だ	男性	20歳代	浅科
施設展示等のPR。関心を持たせる内容と活用	男性	60歳代	中込
佐久市民会館	女性	60歳代	浅間
大きなイベントのできる場所	女性	70歳代	野沢

オペラ、交響楽団演奏にふさわしい施設	男性	70歳代	浅間
勤福に比べもう少し大きなホール	女性	70歳代	浅間
もっと大きく機能の良いものが必要だ	女性	60歳代	望月
市民が安価で利用できるフィットネスクラブ	男性	40歳代	中込
コンサートなどができる大きなホールをつくる	男性	40歳代	望月
老朽化施設の改築	女性	40歳代	望月
学習室(岩村田に)	女性	20歳代	浅間

▽6-1 総合文化会館建設に反対した理由			
使用目的が不明	男性	40歳代	望月
市民税が安くない	男性	60歳代	中込
小さい	男性	40歳代	浅科
都内みたいな公園が少ないので、文化会館よりもそちらの方がよい	女性	50歳代	白田
有名人(EXILEなど)のコンサートができない大きさならいらない	女性	20歳代	浅間
現在の建物は活用していない。不要な建物は壊すべき。施設ばかり建てて経費はどうするのか？税金を上げるしか方法がないのはおかしい	男性	60歳代	浅間
箱物行政は反対	女性	60歳代	浅間
市が管理する体育館の建て直し	女性	40歳代	白田
コンセプトが不明確であった	男性	70歳代	中込
小学生・中学生のスポーツ施設の方が不足している(プール・テニスコート・野球場)。それぞれの地区で、自転車で行け、利用できる場所がないと駄目だ。高台にあっても通えないし、野沢地区から、プール、駒場公園へは危険な道路であるし、リサーチパークの施設は遠いため、大会等でしか使えない。日常的に、子どもたちが野球・サッカー等の練習する場が、野沢地区には不足している	男性	50歳代	野沢
情報の正しい開示がされなかった	男性	50歳代	野沢
今ある施設の充実を目指してほしい	女性	30歳代	白田
駐車場がなくて不便。施設をつくっても人が確実に来るとは言えない	女性	20歳代	東
現在の施設で十分	女性	50歳代	浅間
必要性が感じられないから	女性	80歳代	野沢

▽6-3 文化会館建設賛成の方で、具体的な施設の活用方法			
災害時の避難場所	女性	70歳代	中込
あらゆるジャンルの文化芸術	男性	40歳代	野沢
図書大会や小中管楽器大会など、大きな大会	女性	50歳代	-
ホクト文化ホールなど維持の為に企業に名前を貸してどうだろうか、いろんなアーティストを招く	女性	40歳代	浅間
全市内6年生の合唱会、中高等の芸術鑑賞等(全校単位で共有できる、きちんとした場所が必要である)	男性	40歳代	浅間
有名人の講演、歌手などを呼び、市の活性化	女性	70歳代	浅間
県外からの大会の誘致	男性	60歳代	中込
同時に既存施設の見直しも必要	女性	60歳代	東
いわゆる「超一流」と言われる方々を招いた催しを思いきって実施	男性	70歳代	野沢
成人式、子どもたちの芸術・鑑賞、自分たちの発表会	女性	50歳代	野沢
都市部に近いので、コンサート等で県外からの集客が期待できる	女性	40歳代	浅間
文化・芸術活動の促進	男性	40歳代	白田
クラシックバレエ、能、交響楽団の演奏など	女性	70歳代	浅間
中央の文化を佐久市に。東京まで行かずとも楽しめるように	女性	60歳代	野沢
有名な舞台	男性	30歳代	東
国際会議等、リゾート文化の核としての佐久を発信	男性	50歳代	白田
他の施設も活用しながら、松本のSKFや歌舞伎、飯田市の人形フェスティバル等のイベントを開催していく	男性	60歳代	中込
小さな施設をそのまま利用し、一流の芸術を鑑賞	-	-	-
中央からの文化活動と呼び鑑賞	女性	60歳代	浅間
第九を歌いたい	男性	20歳代	野沢
会員組織をつくり、それを母体に一流の芸術を招く	男性	70歳代	浅間
著名な公演を行い、県内外から集客する。経済効果あり	男性	50歳代	野沢
有名アーティストのライブ	男性	30歳代	野沢
コンサートなど	女性	30歳代	浅間
若年層を引き付ける文化交流、コンサート、スポーツ大会など、ビッグハットのような場所	女性	20歳代	浅間
全国的なイベント開催	男性	70歳代	中込
フルオーケストラの演奏会	女性	60歳代	中込
長野市のホクト文化会館で行っているコンサートやイベントを佐久市で行えれば、山梨県や群馬県、市外から人が集まり街が活性化する。商店街が潤い元気がでる	男性	40歳代	望月
東信地域に1つ全国的な会館を建設し、都市との交流をする	男性	30歳代	望月

▽7 今後の佐久市の文化振興について、大切だと思うもの			
総合文化会館を建設する	男性	50歳代	浅間
やはり大きな会場(ホール)	女性	50歳代	野沢
コミュニティーの再生	女性	60歳代	野沢

自由回答

自由回答欄に記入された中では、質の高い公演、佐久市ならではのイベントを望む声が強い。特に総合文化会館の建設について賛成の人の意見が目立ち、立地のよい大規模ホールで有名アーティストのコンサートやイベントを行い、市外・県外からの集客と市街地の活性化を期待する意見が多かった。

既存の施設に関するものでは、コスモホールの施設（駐車場やトイレ）・立地上の不便な点のほか、施設の整備や人材育成、情報発信を求める意見も挙げられた。

【文化会館・住民投票関連について】

総合文化会館が建設されないのは残念だ。一流の芸術が鑑賞できる施設を佐久につくってほしい	女性	40歳代	東
長い間、佐久市に文化会館が建設されると思い楽しみに待っていたが、住民投票で夢破れ頭の中が真っ白になった。楽しみに待っていた人たちの気持ちも考えず、一夜にして中止となり、市長は何を考えているのかと思った。未来の子どもたちのために文化会館は残してあげたい。吹奏楽等は文化会館でなければの音の響きがある。是非、文化会館を建ててほしい	女性	70歳代	中込
佐久の芸術文化を代表するものに音楽があると思う。今の佐久市には、この文化芸術を育てる場所がない。佐久文化のシンボルとして文化会館は必要だ。子どもたちに文化のある暮らし、生活を残したい。文化芸術のない地域は貧しく、発展もない。一時の意見で、これからの未来の佐久文化を失くしてはならない。何が人間として豊かなのか？私は文化芸術のある暮らしであると思う	男性	20歳代	東
文化活動と市の発展という意味で、全国的にも注目され、佐久平駅を中心に発展を遂げた都市としてテレビでも紹介されていた。そこに文化会館が建設されたなら、更なる発展を望めたい	男性	60歳代	浅科
文化会館が住民投票で否決されたことは残念であった。文化会館は大人のための学校と考えると、多少お金がかかってもつくるべきと考えていた。“否”を投票した人は、岩村田周辺にばかり施設が集まってしまうことへのヤッカミもあったのではないだろうか。あの場所は、駅に近く土地も広い。いわば佐久市中央広場(佐久ドームなど)として今後、建物がなくても市民が集う場所を造ってもらいたい。広場の北側にステージをつくり、雨や寒い風にあたらぬようテント等も設置してはどうだろうか	男性	80歳以上	浅間
総合文化会館の建設は当然のことであり、むしろ大きさも後に建て増しのないよう望む	男性	70歳代	浅間
住民投票などすべきでなかった。どこの市町村でも、住民投票をすれば“反対”になるだろう。住民ではなく、行政が一番に主導していくべきである。残念だ	女性	40歳代	中込
文化振興の名目で、大きな施設をつくることは反対だ。一部の素人の芸能発表会の場をつくるだけに過ぎない	男性	20歳代	臼田
・佐久市は良いものや場所が多いが、もう少しの工夫でもっと良くなるのに…と残念なところも多い。例えば、空が広く暗いため天文台がある。さらにそれを有効活用するためには、街灯に小さな屋根を付け、光が上に拡がらないようにするなど ・文化会館も残念だった。文化面のみでなく、他にも活用できるような横浜アリーナのような方向でも良かったのでは？小学校の合唱会等も、文化会館のようなきちんとした場所で椅子に座り、全員で過ごすということも、文化的教育には大切ではないだろうか ・松本はサイトウキネン、長野はジャズ、佐久市は太鼓等の伝統音楽というのはどうだろうか？	男性	40歳代	浅間

市長が代わったことにより、様々な支援がなくなったと感じる。全てを市で企画するのではなく、一般で企画したのに対しても支援してほしい。一流のオーケストラが来て、舞台が狭く、手作りの音響版を張りやらないといけないようでは、10万都市として恥ずかしいではないだろうか？“借金を残す、維持費がかかる”ではなく、今つくらなければ、この先もつてできなくなると思う。今ある施設は老朽化している。10～20年先まで使えるのか？	女性	60歳代	東
長野のホクトホールクラスの施設が必要かと思いましたが、残念な結果となりました。コスモホールも良いのですが、やはり地域の利害が絡んだのでしょうか	男性	50歳代	浅間
総合文化会館の建設。公園をつくって何になるのか	男性	60歳代	中込
ただ総合文化会館が中止になったことが残念でなりません。場所的にも最高と期待しておりました	女性	70歳代	望月
文化会館が反対という結果から、佐久市民は文化芸術にあまり関心がないのだと思う。子どもたちはいろいろな芸術や音楽活動の場で活躍しているのに、大人は興味がない。日々の生活が苦しく、子どもの教育は一生懸命だが、そちらまで目が向かない。「文化都市」という名だけに終わらず、1年に1度はサイトウキネンや人形劇のような大きなイベントがあってほしいと思う	女性	40歳代	浅間
・総合文化会館の建設は大賛成。少なくとも5,000人規模の県内最大級のホールをつくり、有名アーティストや文化人を招くことで佐久市の活性化を図れると考えます ・佐久の施設はどこもウェブサイトが充実していません。必要な情報はすべてウェブ上で確認できるように力を入れてほしい。例えば勤労者福祉センターの部屋の予約などはインターネットで行いたいもの。現状の電話予約では大変不便です。すぐに改善してほしい ・佐久市は日本3大ケーキの町とされています。(その所以は不明ですが)佐久市のケーキ店は多くありません。またケーキにまつわる催しもない。文化振興の一環として、ここに注目すべきだと思います。何もなければ、ケーキの町は軽井沢に譲るべきです	男性	30歳代	東
今考えると、総合文化会館は必要だったと思います。一時的な市民の感情で判断するのではなく、リーダーシップを持って市長が判断するのが良かったと思います	男性	40歳代	浅間
総合文化会館を建設してください	男性	50歳代	浅間
箱物は軽井沢にあるし、わざわざ佐久につくらなくてもいいと思う。それよりも松本や長野や軽井沢へのバスを(芸術観賞用)出すなど、気軽に参加する体制をとってもらいたい	男性	40歳代	浅間
・文化活動は、スポーツと違い結果が形として表れるには先が長い。佐久市が文化面で遅れているとすれば、目先のことにとらわれすぎて、先を見据えていないのが原因と考える(特に文化会館の設立)。市内の子どもたちをホールに集め、芸術鑑賞を年1回でも行っていけば、何年後かには結果がついてくるだろう ・10万都市でスリッパに履き替え成人式を行っているところがどこにあるのだろうか？ ・現コスモホールは、車のある人しか行けない。駅からどれだけ遠いか、関係者で歩いた方はいるのだろうか？しかも、駐車場は雨が降ると使えない。最悪な条件のホールである	女性	50歳代	野沢
最後には質問6のような問を答えろということになるだろうと思っていた。文化会館建設は反対だ。問題の場所だが、イベント広場のような方法で、軽井沢ショッピングプラザのように、税が市に入るようにしてはどうだろうか。文化会館をつくるお金、また維持するお金を、どこの市でも頭を使い四苦八苦しているではないか	男性	60歳代	浅間
・イベント施設が佐久・臼田・望月・浅科各地区にあるため、各地区毎と市全体としてのイベントを年間を通じ計画し、市民にも分かりやすく周知し配分する。日程等が重なり残念なことが多い ・文化会館予定地は最高の条件だった。何とかできないのだろうか？公園にこのことだが、近くの方は利用するのだろうか？残念だ	男性	70歳代	中込
文化会館建設は見送られたが、佐久平駅周辺の立地条件の良さは間違いない。有効的な活用を考えた方がよい。文化会館等の建設と同時に、ソフトの充実(一流アーティストや芸術の呼び込み)を図り、是非実現してほしい。反対票の多数は、税金の補てん(将来)等を危惧した結果では？そうであれば、文化会館単独の黒字管理(経営)を、当初から方針として出していけば良いのではないだろうか？	男性	40歳代	臼田
総合文化会館、野球場	男性	50歳代	浅間

合併により大きな市になったが、佐久市民が優遇されるような大きなイベント会場がない。コスモホールは駐車場に問題があり、場所も駅から遠いため出かけにくい	女性	70歳代	浅間
子どもたちが東京まで芸術鑑賞に出かけている。その姿を見るにつけ、文化会館(大きなイベントができる場所)が必要と感じている	女性	70歳代	野沢
総合文化会館建設に関して、勤労者福祉センターの増設で、ホクト文化ホールのようにしてほしい(大ホールがほしい)	女性	40歳代	浅間
コスモホールは遠いので行くのに大変だ。佐久平駅前のど真ん中に文化会館をつくってほしい。これからも要望する	男性	60歳代	東
総合文化会館建設にあたり、なぜ住民投票をしたのか？(それこそ税金の無駄遣いだ)佐久市活性化のために何が必要か。市職員・議員は真剣に考えるべきだ。投資対効果で正当な評価をし、税金の無駄遣いとならず、市民の負担増にならないと判断したのなら、是非遂行すべきだ。計画に自信があれば、市民を説得でき、市民も納得するはずだ	男性	50歳代	野沢
・文化会館が駄目なら、市民会館を建ててはどうか ・お金も大事だが、広い心を育てることはもっと大切だ ・住民投票の50%以上はナンセンス。仏教の町で、キリスト教会を建てる住民投票を行うのと大きな違いはない ・観たい、聞きたいステージなら、どこへでも行くのなら、観たい・聞きたいステージができる施設を佐久につくるべきだ	男性	60歳代	中込
・総合文化会館建設が白紙となったのは本当に残念だ ・佐久市の文化・芸術を市民全体が公平に(都市部も過疎地も)共有できるような配慮をお願いしたい	女性	70歳代	中込
文化会館は建設するべきだった。市で建設を決めたものを住民投票により、建設反対者の宣伝により結果、反対となった。住民投票のやり方も考えてみるべきだった。建設予定地は文化振興に利用すべきだ	女性	70歳代	望月
総合文化会館の規模が中途半端だったのが良くなかった。どうせつくるのであれば、ホクト文化ホールやまつもと市民芸術館よりも大規模なものをつくったほうが良い。なぜなら、有名アーティストを呼ぶこともでき、佐久は新幹線、高速道路が充実しているため、全国から人が集まることができる。佐久の経済も活性化するだろう	男性	20歳代	中込
時期が来たら、文化会館をつくってほしい。中央からの文化活動を鑑賞したい	女性	60歳代	浅間
総合文化会館建設を強く希望する。山村の地方都市の住民の多くは、文化振興にあまり興味がない。そのような地域で、住民投票をすること自体がナンセンスである。民主主義の乱用である。市長、議会の再考を強くお願いしたい	男性	70歳代	浅間
親子が楽しめるイベントが少ない。子ども向けコンサートは長野市や松本市で開催されているが佐久市ではない。小さい子どもを連れて、遠方までは行けず、いつも寂しい思いをしている。収容人数が中途半端な施設ばかりなので、もっと多くの収容人数可能な施設が必要である。目先のことばかりにとらわれず、もっと先のことを考えてほしい	女性	30歳代	浅間
文化会館は必要だったが、前市長と建設業者との癒着が問題であった。市民が知る前に、計画・設計図が出回ったことが、市民感情を逆なでした。文化都市としてのバックボーンをきちんとすべきである	男性	70歳代	中込
市の玄関口(佐久平駅)に、文化会館があつてこそ、県外の人々に佐久の宣伝になるし、発展にもつながると思ったのだが残念だ	男性	40歳代	野沢
佐久市には大きな観光スポットがなく集客に難しい。文化会館建設が叶わず残念だが、東京他関東近郊からのアクセスも良いことから、文化都市佐久市を目指すことは今後重要だ。文化水準を上げることは、人口の流出を防ぎ、周辺地域からの人口流入がもたらされ佐久市の発展につながる。文化会館を断念したことが、後々、文化都市佐久を放棄したことにならぬよう。若者が定着できる環境や、50代以降が生き生きと暮らせる佐久市にしてほしい	男性	50歳代	望月

もう既に結果が出てしまったことなので仕方がないが、総合文化会館建設が白紙になった以上、多額の負債を抱えなくてはいけなくなったことに対し、とても残念に思う。この結果は、目先のことしか考えていない。これから先、大きくなっていく子どもたちに、地域をはじめとし、様々な文化芸術などに触れさせる機会を少しでも多くつくってあげるためにも必要であった。文化振興は、未来を担う子どもたちのことを第一に考え行動すれば、やるべきことは見えてくる	女性	20歳代	中込
旧市町村にある文化施設を統合し、佐久平駅付近という利便性ある土地への文化会館建設が一番ベストな選択であった	女性	30歳代	中込
佐久平の中心都市に拠点施設となる総合文化会館が建設されないのは残念だ	男性	70歳代	中込
・今でも文化会館建設中止となったことは、後世の佐久市にとってマイナスだ。子どもや孫にそれで良かったのかと思う ・コスモホールの便の悪さ(車があっても行きづらく、年寄はタクシーで大金をかけ行かなければならない)また、バックステージも使いづらい ・総合体育館が古い。マーチングもできないほど狭い ・合併により施設が分散し、皆小規模であるため、人口の多さに見合わない。交通手段もなく、巡回バスで半日かけて行く始末。年寄りや子どもは動けない。だから、都会にお金をかけて行く。佐久でお金は使わない	女性	20歳代	浅間
総合文化会館も必要かなと思いますが、高齢化時代、そういった施設を利用するための交通手段などを考えると、各地域で充実させた方が良いかと思う	女性	50歳代	浅間
文化会館をつくりましょう。このアンケートを出したことで市長が本当はつくりたいのだということはよく分かりました。批判に負けずに頑張って！強さを見せる！！	男性	50歳代	中込
中型の施設はあるが、大型のホール(クラシックやロック、歌舞伎や演劇ができる)があったら良いと思う。新幹線の駅もあるし、高速バスもあるので関東や近県からも人が集まると思う	男性	40歳代	浅間
3/11に震災があり、商店の売上げはかなり激減しています。こんな時だからこそ、もう一度総合文化会館建設の見直し住民投票を行ってほしいです。節約も大事ですが、やはりお金がまわらないとお店がつぶれてしまいます	男性	40歳代	望月
佐久市に全国の人が集まれる大きな会館がほしかった。目先のことだけを考えずに子や孫の代のことを考えるべきだったと思う。佐久市発展のためにも	男性	30歳代	望月

【文化振興について】			
公民館などが多すぎる。無駄な施設(使われていない場所)は、即取り壊してほしい。無駄なお金を使わないようにしてほしい	女性	70歳代	白田
興味はあるが、心の豊かな生活を送る時間のゆとりがない	女性	60歳代	浅科
佐久ミュージカルを失くしたことを大変残念に思う。子どもたちも参加でき、善悪や正しい愛について学ぶことができたのではないだろうか	-	-	-
佐久市内での文化活動や施設の情報を知らないことに気付いた。既存施設の案内など具体的な情報がほしい。気軽に利用できるようになると良い。幅広い活用をお願いしたい	女性	30歳代	中込
財政に余裕が感じられない	女性	40歳代	浅科
近代美術館は、一度行ったら、もう行かないという感じだ。内容も一部変わるくらいでつまらない。利用者もほとんどいないのではないかと。人件費・維持費の無駄である	女性	30歳代	東

<p>・公民館の文化祭で作品発表を見たことがあるが、年配の方はよく文化活動されていると思う</p> <p>・子どもには、学校でオーケストラや演劇を見せていただいている。また、佐久は自然環境も良く、牧場や田畑で生き物とも触れ合えている。要望としては、親子で“劇団四季ツアー”があれば是非参加したい</p> <p>・近代美術館は、もう少し若者向けのポップアート展をやってほしい。もっと人が集まってもよい。子ども未来館のように、子どもが何度も行きたい場所になってほしい</p> <p>・図書館のコピーは10円払うのに、本しかコピーできないのはおかしい</p>	女性	30歳代	野沢
<p>福島県喜多方市は『ラーメンと太極拳のまち』で有名だ。佐久市も、ご長寿都市をイメージした『○○のまち』といったキャッチフレーズを検討してほしい</p>	男性	50歳代	浅間
<p>文化会館建設予定地の後利用について、『市民交流ひろば』に足湯もつくってほしい</p>	男性	30歳代	浅科
<p>文化芸術を鑑賞する際のマナーが悪く、地元施設からは足を遠ざけてしまう(県外では、ピアノコンサート等で子どもの泣き声が多々ある場合は、注意をしてくれる)</p>	女性	20歳代	中込
<p>子どもからお年寄りまでが利用でき、参加できる文化振興を考えてほしい</p>	男性	40歳代	浅間
<p>たくさん予算をかけて設備をつくるよりも、今ある設備を利用し、文化芸術が身近になるような工夫をしてほしい</p>	女性	30歳代	中込
<p>歴史資料館の充実</p>	女性	70歳代	白田
<p>まず、人材育成だと思う。後は芸術分野における教育の充実である</p>	女性	50歳代	中込
<p>一流アーティストを！</p>	男性	40歳代	望月
<p>先日、蕃松院で県外の方に、「磨崖青面金剛はどこにありますか」と聞かれ案内したが、藪の中にあり、整備が足りないと感じた。また、依田信蕃の墓地についても、地元の人より詳しく驚いた。地元の我々も勉強が足りないと感じた</p>	男性	60歳代	白田
<p>それぞれの施設の稼働率を上げるよう取り組んでほしい</p>	男性	50歳代	白田
<p>30代の私たちは子育てや仕事で忙しく、また佐久の歴史的文化財などにも興味が薄くなってきている世代である。小さな子どもたちを連れ気軽に行ける鑑賞会や施設のアピールがあれば、既存のものだけでも充実していくと思う</p>	女性	30歳代	東
<p>情報が多すぎて、誰がどこまで責任を持っているのかが分かりにくい。市として一元化した簡単な一覧があってほしい</p>	女性	60歳代	浅科
<p>松本市は文化活動が盛んで施設も充実しており、一流の芸術を見ることができるが、佐久からの交通の便がよくない。佐久市は、上田・小諸に比べ土地もあり、都心からのアクセスも良いので、東信地域の文化の中心地になるよう、このアンケート結果なども参考に、一層頑張してほしい</p>	女性	60歳代	野沢
<p>他市町村と比べ、一流の芸術・音楽・講演等がなく、文化振興がない。文化に対するレベルアップを図っていくべきである。できれば現在の文化振興課は解散し、人材を入れ替えた方がよい</p>	男性	60歳代	望月
<p>既存の施設を利用し、質の高い文化・芸術公演の企画・開催をお願いしたい</p>	女性	50歳代	望月
<p>大勢の人が交流できる施設が必要だ。そうでなければ、芸能・芸術文化が佐久は遅れてしまう</p>	男性	60歳代	浅間
<p>一つぐらい今ある施設よりも大きな会場がほしい。有名人のイベントなど沢山やってほしい</p>	女性	60歳代	東
<p>市内に質の高い施設がほしい</p>	男性	70歳代	浅間
<p>市外の文化施設での公演に行くのは大変である。できることなら市内(コスモホールなど)での公演を充実してほしい。絵画、写真、人形展など開催してほしい</p>	女性	50歳代	野沢

文化振興のみの質問をされても答えにくい。施設や維持費ばかり多額にかけようとしているが、近くの小学校体育館等で十分である。その方が身近で気軽に利用できる	女性	30歳代	中込
年寄りか暇な人しか行けないような曜日だったり、募集人数が少なく、場所を変えたらもっと人数が入れるのと思う企画がある。もっと考えてほしい	女性	50歳代	-
新しい文化より、歴史的な文化財や伝統文化、工芸・芸能の保存・継承が大切だ	男性	30歳代	浅間
三浦前市長は箱ものをつくるのが好きで困却した	男性	60歳代	中込
・佐久ミュージカルのような参加者の身内だけが盛り上がるイベントは失敗だった。収容人数を考えても、家族がチケットを購入すれば一般の人は入れない ・年齢層が高い人が関心を持つ展覧会などは、まったく意味がなく、他の自治体での成果をしっかりと調査した上で開催してほしい ・“本物”を感じる媒体は沢山あると思うが、やはり音楽が心を一番動かすと思う。これからの佐久市を担う若者向けのイベントの方が、まちに魅力を感じ興味をもつのでは？以前の音楽祭までいかなくとも、予算をかけずできるものもあるはずだ	男性	30歳代	中込
質の高い芸術を開催してほしい	男性	70歳代	野沢
子どもたちにプロの生演奏等に触れさせるには、施設が必要である	女性	60歳代	浅間
年に1～2回は高級芸術公演の開催を	男性	60歳代	野沢
文化・芸術に年齢制限はない。60歳代だがもっと楽しみたいと思っている。パソコンが使えないため、文化活動の情報が分からない	男性	60歳代	東
軽井沢は文化振興について充実していると思う	男性	50歳代	中込
子ども未来館は、数度行けば十分という感じだ。都市の科学館とは大差がある	男性	30歳代	浅間
文化・芸術鑑賞は参加しやすい料金設定(市からの補助)。活動時には、参加しやすい情報の提供。根付いた文化活動を目指すのであれば、子どもがチャレンジできる教室などの開催が大切だ	女性	30歳代	中込
市内のあちこちらで発掘をしているが、その出土品が展示されない。博物館がなく、貴重な遺物を目にすることができず残念である。他市町村に行かなければならないのが現状だ	女性	50歳代	野沢
高齢者が気軽に行ける地域(地区内)で行事をしてほしい。中央ばかりで行事をされても参加できない	女性	60歳代	浅科
数の多さではなく、質の高さの充実を！	男性	60歳代	浅科
合併後、施設ばかり多くなったが、何を主体で行っているのかが分かりづらく、本質が見えにくい。市民参加型には遠いように思える	男性	60歳代	望月
文化振興となると、人材の確保が必要かと思われる。携わる人材＝天下り。一般市民は定年後、年金暮らしの厳しい生活を強いられるのに、市役所職員は、ほとんどの退職者が定年後も、市の関連機関や文化施設の館長におさまり、のほほんと生活していることが納得できないのに、これ以上、そのような人材を増やすのはいかなものだろうか？これ以上振興を考える必要はない。今のままで十分であるし整っている	女性	60歳代	東
長らく続いた文化・芸術に対する真の理解のない行政の影響で、文化・芸術面は遅れている。行政が文化・芸術をつくるという考えは捨て、サポートに徹するべきである	男性	50歳代	浅間
佐久平駅前の勤労者福祉センターをもっと有効に使うべきだ。コスモホールは収容人数が少ないので、勤福を有名人のコンサート等で使えば良い。佐久市民も、もっとコンサート等に行きたいと思っているはずだ。涼しいところなので、“夏フェス”等開催してみてもどうだろうか？	女性	30歳代	浅間

佐久市に歴史的文化施設が少ない。街並み保存(街道筋)などをきちんとし、もっと多くの人に訪れてもらえるようになってほしい	男性	50歳代	中込
自分自身が文化活動をしなくてよく分からないけれど、大きなホールがあれば文化芸術的な街になるのか？佐久の郷土芸能は大きなホールを必要としない。五穀豊穡、無病息災を祈るものだから、その地域や郷土を大切に思えるような昔からの伝統や習慣も見直し、新しいものを加えて佐久らしいものにしたらいと思う。大きなものは大きな都市に任せて、佐久市は今あるものを大事にしたらいと思います	女性	40歳代	白田
佐久ミュージカルや市民参加のイベントもあるようだが、ごく一部の人の楽しみのように思える。佐久音楽祭のようなコンサートなど、みんなで盛り上がる方がよいと思う。近代美術館にも、もう少し有名作家の作品を集めたらいいのに・・・もっと宣伝してください	女性	50歳代	野沢
・市民の文化芸術に対する関心を高めること ・青少年向けの文化芸術活動を充実させること ・成年女性に比較し、男性が文化芸術活動への参加が少ないように思う。この原因を究明し具体的対策を練ること	男性	70歳代	浅間
建物を建設しても、結局維持費がかかり、集客数が少なければ赤字が出るかもしれない。それより、施設は古いものを修復して使い、質の高い公演(演劇、バレエ、漫才、狂言など)をたくさん佐久市に呼んでほしい。昔の佐久音楽祭のように、市民の皆が楽しみにできる毎年行われるイベントをやってほしい。一度吉本のお笑いを見に行き、とても楽しかったです。もっと続けてほしい(単発では文化的意識は高くなりません。いつでも文化的なものに触れられる環境があれば、文化振興はできていくと思います)	女性	30歳代	浅間
他市のように音楽(コンサート)などで大勢の人が集まれる場所がほしい	男性	30歳代	望月
各地区にある施設をより有意義に利用できるようなしてほしい	男性	60歳代	浅科
他県より移住した者ですが、佐久市はとても良いところです。以前住んでいた県の人は佐久市ってどこ？という認識です。もっとアピールするとよいと思います。ただ、住民の文化度は低いと思われます	女性	60歳代	東
広報活動の充実(市内向け、市外向け)	男性	60歳代	白田
佐久市は文化振興以外にやらなければならない施策があるはず(特に医療や福祉など)。文化は税金を投入するのではなく、既存の施設を有効利用するだけでよい。アンケート実施については評価できるが、文化振興以外にも市民の意見を取り入れる機会を設けてほしい	男性	20歳代	野沢
芸術に興味はあるが、情報が少なく、見たいものがあっても後で気付いたりすることが多い。もっと市民に伝わりやすい情報伝達を望む	男性	40歳代	中込
芸能人のイベントをやってほしい	女性	50歳代	浅科
被災地復興に配慮し、催しの数を減らし、そのかわりやるなら超一流のものだけにしてください	-	-	-
・佐久音楽祭のような市民が活気・元気付くようなイベントの復活を ・華やかさ、美しさ、力強さなどが感じられる演劇や音楽や美術など、市民・子どもたちに感動を与えられるものを望みます ・企画、アピールに優れた人を育成すると、開催場においても考えが出ると思います	女性	20歳代	浅間
佐久勤労者福祉センターでの文化芸術活動の企画、開催を充実してください	男性	60歳代	中込
ミュージカルでなくて、佐久音楽祭を復活させてほしいです。有名人を呼んで佐久の夏を楽しくしてください 未来館の中身も半年ごと変えて、皆が行きたくなるようなものをつくってください。客は県外の人でなく佐久市民が行きたくるようにしましょう	女性	20歳代	浅間
人口減少に歯止めを！若い人たちが興味を持つような方向性に	女性	60歳代	野沢
コスモホール等に関したことを問い合わせしても、きちんとした説明がされない。市の職員はもっと勉強すべき。佐久の歴史や文化財等に関して勉強してきちんと説明ができるようにすべきだ	男性	60歳代	浅間

目玉に乏しいと感じている。他地域(小布施・松代・飯山・安曇野・松本・木曾・飯田・伊那・高遠など)に比べ、誇れるものが少ないと感じています。目玉作りが肝要かと思います	男性	70歳代	野沢
盛んだとは思いますが、身近には感じない	男性	30歳代	中込
・各地の伝統文化の保存、継承に特に力をいれてほしい ・施設の利用が気軽にできるように使用料などの見直しをぜひしていただきたい。せっかくある施設が年に1~2回という場所もあり、お金を取るためだけの施設では何のためにあるのかわからない	男性	70歳代	浅科
文化、芸術は市に頼るものではなく、個人が自主的に参加、活動することだと思う	男性	60歳代	野沢
旧志賀小学校などを公開してはどうか。少ない人数での手芸など、安い料金で借りられるようにしてほしい。公民館だと料金が高い(大人数の場合は良いが)。子どもたちの芸術・文化・体育活動に対し、補助もしくは使用料無料にし、後押しをすることが本当の文化振興だ	女性	40歳代	中込
鑑賞したいものや催し物は、長野市など遠くまで行かないといけない	-	-	-
箱物志向ではなく、企画・運営面などのソフトを拡充すべきだ。その充実を鑑み、ハードの整備を考えるべき。また、ハード面も一辺倒の旧態依然の考えでなく、民間の教えを反映させた思考で進めてほしい。安易な目先を追った考えは不要だ	男性	40歳代	浅間
軽井沢や松本のように、伝統として続けていける佐久市ならではの何かがあると良い	女性	50歳代	白田
市内に施設もなく、店もないのに、大きなものをつくっても人は集まらない。駐車場もない	男性	70歳代	中込
コスモホールの女子トイレの洋式を増やしてほしい。年をとると、足腰が悪い人が多い	女性	70歳代	浅間
子どもや年配者が気軽に利用できるよう、既存施設を上手に活用してほしい	女性	40歳代	白田
大きなものを建てたがるのが分からない。コスモホールが良い。維持管理のことをまず考えるべきだ。人間は自分の金でないと後のことを考えない	男性	70歳代	浅間
文化活動は必要と思われるが、当面市民生活に直結した事業の充実・増進をしてほしい	男性	80歳以上	白田
講座などがあっても、日中だと出かけられない。また、高齢者向けのものが多いように感じる。体を動かす、ヨガや気功など健康に関するものがあると良い	女性	30歳代	白田
使わない施設は見直し、必要な施設をつくってほしい	女性	50歳代	白田
今、子どもが小さく気軽に鑑賞に出かけることができないが、すごく興味があれば、何とかして足を運ぼうと思う。また、子どもと一緒にOKな催しものがあると良い	女性	30歳代	望月
子ども未来館が近くにあるが、入館料が安いとは言えない。いろいろとお金がかかるのは分かるが、もっと安くしてほしい。経済的に楽ではない家庭、裕福な家庭、どちらの子も同じようにいろいろな経験ができ、子育てが楽しくなるような市になると良い。幅広く市民のことを考えてほしい	女性	30歳代	野沢
個人的には、クラシック鑑賞など興味はあるものの身近でない。もっと気軽に、入場料もお財布に優しい感じにしてもらえると、質の高い文化芸術を身近に感じることができる。また、文化芸術の情報が少なすぎる。子どもも気軽に参加できるものを増やしていった方が良い。私の子どもが通う保育園では、お散歩を兼ね、地元の昔から残る、お地藏様(しろかき地藏)やかえる石などを見に行ったりしている。その地区に残るものを教えていく場を増やすことも大切である	男性	30歳代	野沢
各区に文化振興役員を置き、区民の要望を取り入れていく	男性	70歳代	浅科
これまで以上に文化振興に予算をつける(不景気になると、真っ先に文化予算を減らすことがないように)	男性	60歳代	浅間
中込にある映画館も使用されず残っているが、他地域では映画祭など行い文化活動をしている。是非、佐久市でも映画の文化活動を行ってほしい。例えば、映画館などは古い映画を上映し、年配者の方々に無料で観てもらうなど	男性	40歳代	野沢

有形文化財の保存活動と共に、目には見えない無形文化財が失われていくことに危惧を感じている。歴史的な文化財を良い状態で、次の世代に引き継いでいけるようにしてほしい	女性	30歳代	浅間
子どもたちの成長には環境が重要だ。未来ある子どもたちに投資してほしい。そのために、税金を子どもたちに使用してほしい。そのお金は、消費ではなく投資となり、未来につながる。施設の充実、活用・活動を期待する	女性	50歳代	浅間
文化・芸術は豊かな政治・社会があつてこそ向上する。震災・不景気など、速やかな復興・景気回復が望まれる	男性	70歳代	中込
科学の文化芸術活動の融合。全ての人間活動の中には、文化としての科学が大きくかかわっている。天文や現代科学に対する興味を引く者にも光を当ててほしいものだ	男性	70歳代	野沢
場所が分からないので、看板等の設置	女性	30歳代	浅間
高齢化社会の中で、いろいろな催し物があつても、会場が遠く出向くことが困難だ。送迎バスでも良いが、年に1～2回、各地域を回っての開催というのは無理だろうか	女性	70歳代	臼田
・公民館活動において、集落にある公会場を利用しての身近な活動を行ってほしい(講演会など) ・地域の歴史を知ること大切である。特に災害の歴史など	女性	70歳代	野沢
町おこしのきっかけにしてほしい。もっとお年寄りから子どもまで、たくさんの人が触れ合い、交流できる場となってほしい	女性	20歳代	浅間
人間が豊かに生活していくために、文化芸術活動は大切である。しかし、それは財政不安があつては駄目であり、民間会社のサポートがなければならない。今は、他にやるべきことが沢山ある。それらをやってから手を付けてほしい	女性	60歳代	野沢
佐久市民文化会館で著名な歌手の公演を企画してほしい	男性	50歳代	浅科
何に対し“文化”と表現するのか不明だ。曖昧な内容の仕事ならばやるな！この時期に税金の無駄遣いは非常に腹が立つ。経費削減で、街頭アンケートでもしたらどうか	男性	30歳代	望月
コンサート会場を市内に。舞台が観たい	男性	30歳代	東
佐久市に1,000人くらい集まる施設が必要だ	男性	80歳以上	浅間
市内に小さな施設が点在しているが、中央に大きな施設も必要だ。しかし維持費が問題だ	男性	30歳代	野沢
長野や松本は大ホールがあるので、人が集まり、駅周辺だけでなく商店なども活性化している	女性	50歳代	野沢
施設の維持管理費を捻出するためにも利用者数を多くすること。そのための工夫が必要	男性	70歳代	浅間
今の施設は収容人員が少ない。もっと地域の核になる施設がほしい(他市並みに)	男性	30歳代	望月
市民が多く参加できるポピュリズムな文化活動の幅広さを望む	男性	50歳代	臼田
子どもや大人が静かに学習できる場所があると良い。図書館の学習室のような場所はとても良いが少ないように思う	女性	50歳代	望月
もし佐久にディズニーランドがあつたらと考える人はいないのか	男性	40歳代	浅科
全国へのPR	男性	60歳代	浅科
建設・施設よりも、小さい頃から文化・芸術に触れる機会を多くつくってほしい	女性	40歳代	浅間
図書館は近所にいくつもあるので、よく利用している。美術館などは、あまり行く機会はなく、どのような物が展示されているかも知らない。どこで何の催し物があるのか情報が知りたい	女性	20歳代	浅間

今回、このような意識調査をされたことは大変良いことだ。得られた結果を有意義に活かし、今後の佐久市の文化振興に役立ててほしい。私は縁あって他県から移住してきた。なぜ佐久に住もうと選んだかは、自然が豊かであり、また都市機能が充実している。都会と田舎のいいとこ取りができる場所だ。弥盛地(イヤシロチ)だ。そこに、“自然の豊かさ”だけでなく、“文化の豊かさ”があり、“心豊かな生活”ができるようになればと願っている。そこで、多くの方々が文化に馴染める“場”と“機会”を提供してもらいたい	男性	60歳代	中込
美術館など、親子で鑑賞できるイベント(既存、話題作品の組み合わせなど)、市外から集まる企画の充実を考えてほしい。松本の美術館は、イベント中2度目は半額の入場料。長野の美術館は、高校生無料など、それぞれの工夫を感じる	女性	50歳代	浅間
特定の人が利益を得ることのないよう、真面目にやってほしい(特に行政に携わる人たち)	男性	50歳代	望月
先日、須坂市のメセナホールへ歌謡曲を聞きに行ったが遠くて大変だった。佐久市も10万人都市になったのだから、1,300~1,500人収容のホールがあっても良い	女性	70歳代	東
佐久市を知ってもらうには、今ある施設に文化人や講演会、若い人たちのバンド演奏会、コンサートやライブなどの公演をもっと企画し、この土地自体をしてもらおう。そうすれば、もっと活性化していくのではないだろうか。上田に負けていいのか?	-	-	-
佐久音楽祭をやってほしい	男性	30歳代	白田
コスモホールで、高校生のバンドコンサートが無料であった。活動していても発表の機会や行動力のない人もいると思うので、このような場が今後も必要だ	女性	40歳代	望月
子どもたちの授業及び遠足等に、大いに施設を利用すべきだ	女性	70歳代	中込
文化振興は確かに大切だ。そのようなものが生き甲斐となっている方もいる。また、多くの人々が集まる機会も増えていくのではないだろうか。佐久は10万人都市を目指し達成したのなら、文化だけにとどまらず、医療にも目を向けていくことも大切だ	女性	20歳代	中込
質問7の1のように、底辺を広くしていった方が近道ではないだろうか	男性	50歳代	浅科
質の高い文化芸術の鑑賞には、新幹線を利用し、好きな場所へ日帰りで行ける。1000人以上も集まるイベントはあまりないし、現施設の一層の活用方法を考えるべきだ。質問7の1が大切。大きな箱物は、この時代不要である	男性	70歳代	浅科
小さな子どもがいると、時間的なことや子どもを預ける場所がないなどで、鑑賞も活動もなかなか足が進まない。小さな子どもも一緒に参加できたり、気兼ねなく預けられ、参加できる時間のものがあると嬉しい	女性	30歳代	東
市として、文化振興に対し、どのようにしたいのか分からない。何をしたいのか発表しているのか?総合文化会館だけ?	男性	30歳代	中込
施設の利用方法がよく分からない(予約方法等)。どの施設で何をしているのかも、一部の限られた人しか知らないのでは?もっと市民が関心を持てる工夫をお願いしたい	女性	30歳代	浅間
文化振興は市民が気軽に参加できるようお願いしたい。一部の専門家が張り切っているようだが、もっと近くで気軽に楽しみたい(高齢の方が、「音楽を聴きに行っても肩が張り嫌だ」と言っていた)	女性	50歳代	東
コスモホールのHPをもっと充実したものにしてほしい	男性	30歳代	白田
文化芸術は、観て体験し、影響を受けて、そこから出発すると思っている。知らない世界を観る(知る)ことが大切だ。楽な暮らしでなくても、目的(コンサート等)のために頑張り、そして満足感を味わえ、また頑張ろうと思える	女性	60歳代	中込
佐久ミュージカルの宣伝が少ない。やっているのかいないのかが分からない	女性	20歳代	浅間
会社を休んでも参加したいと思えるようなイベントを考える。市での管理では赤字でもOKという考え方なので、何が何でも黒字を出すという民間企業に委託するなど、考え方を変え利益を出す	女性	50歳代	白田

小さなホールが幾つかあるが活用しにくい。市内の体育館を毎日使用させてもらっているが、施設の老朽化が激しい。雨もりや鍵の壊れた体育館が多すぎる。そのような箇所の修理を早急にお願いしたい。佐久は県内の中でも、芸術・スポーツ施設等の整備が遅れているような気がする	女性	50歳代	野沢
年に1回、広報に無料の美術館入場無料券を付けるなど、とにかく家から引っ張り出す	女性	60歳代	野沢
街並みに芸術的なオブジェクトのようなものを配置してほしい。無料映画の上映など、地域で楽しめるような企画を考えてほしい	男性	30歳代	野沢
託児がある芸術鑑賞会(松本美術館ではパパママ鑑賞会というものがある)や歴史的文化財を小中学生に分かりやすく勉強してもらって一日教室などをお願いしたい。道祖神や石仏、古い寺など、佐久には沢山ある。もっと活用し、集客にもつながるようにしてほしい	女性	40歳代	中込
若い人向けのイベントがもっとあれば参加したい。託児があると参加しやすい	女性	30歳代	白田
大人がそれぞれ興味のあるものに慣れ親しみ活動に参加し、活躍の場を広げることは良いことである。しかし、子ども(孫)たちの取り組みや発表会などにもっと足を運びたいと思っているが、行っていいものか迷ってしまう。開かれた学校で、いつ足を運んでも良いということは知ってはいるが、行事を見たいので、広報などで“〇〇学校でこのような催し物があるので見に来てほしい”等を回覧などで知らせてほしい	女性	50歳代	野沢
・社会の一員として専念している方は、文化芸術方面には、なかなか参加するのは難しい ・小さい頃から、文化芸術に興味を持てるような環境と指導者を育ててほしい	女性	60歳代	中込
市民の多くが気軽に参加できる体制をつくってほしい	男性	60歳代	望月
現在の施設を活用してほしい。維持・管理も改善する余地がたくさんある。市として、もっと知恵を出し、得た効果を文化振興の発展に充ててほしい	男性	50歳代	浅間
大きな箱物をつくるより、質問5-6と考える。一年に何回満席になるのだろうか。席数が足りなければ、昼・夜公演をすれば良いことだ。維持費と10年も経てば修理費も必要である。公演の度に、佐久平駅近くが渋滞になるのは避けたい	女性	60歳代	中込
文化芸術活動及び向上は重要と考えるが、いかに多くの人が参画・関心を持てるかが一番大切である。一流の芸術ではなくても、多くの人が興味を持てるような活動体制が必要だ。もっと多くのPR活動、強力な推進等が良い	男性	60歳代	浅間
現在、神津善行さんが行っている教室は、様々なジャンルの方を呼んでくださるので有難い。この教室を拡大したようなものを、質問7-3のような方たちが市に根ざし、歌舞伎やオペラを催してほしい。しかし、施設が問題となる。だが施設をつくるのではなく、そのつくる費用・管理費で、長野・上田・松本の催し物へ行くためのバスツアーなどを企画し、その費用を市が補助してくれると、文化芸術に触れることができる。質問7-5を置き、企画・募集してほしい	女性	70歳代	浅間
現在の施設で良い。大きな物をつくっても人を集めるのはとても無理だ	男性	70歳代	白田
松本城近くに文化施設が集まっているように、もっと文化施設を集めさせ、憩いの場もつくってほしい。勤労者福祉センターの周辺をうまく総合整備してほしい	女性	60歳代	中込
文化芸術活動、既存の文化財等については、更なる情報の発信・周知が必要	男性	20歳代	望月
佐久市には多くの病院があるので、提携という形で文化芸術も充実していけたら、多くの方(高齢者～子どもまで)が参加できる気がする	女性	40歳代	野沢
佐久市には歴史的な文化財があるのに、認められていない物がある。そのまま無くなってしまうのが残念に思う	男性	20歳代	浅間
・コスモホールは小さく、望月からは遠い。もっと便利な場所で、成人式や大きな催し、日常の練習に使える小さな部屋を持つ施設がほしい ・合併後、望月に移住したので、広域の情報も入り、白田・野沢などのコーラスサークルに参加してきた。ただ、夜間の活動(移動)は無理なので、通える範囲で、もっと種々の活動ができると良い	女性	60歳代	望月

子育て世代には、文化振興よりも子育て支援の方が気になる。子どもを預けられる施設等があれば少しは考えると思う	女性	40歳代	中込
子どもたちと一緒に参加できる、祭り・行事を大切に残してほしい	男性	30歳代	中込
施設利用料の軽減	女性	40歳代	望月
佐久音楽祭は良かった	男性	30歳代	中込
佐久市に来てまだ1年と少しなのでよく分かりませんが、もっと積極的に施設の情報などアピールすることが大切だと思います。親子で楽しめるような企画、子連れで参加したり、無料の託児などがあると参加したいと思います。昼間時間のある主婦は子どもがいて行きたくても行けない人が多いと思います。子どもも小さい頃から文化に親しめればよいなと思います	女性	30歳代	野沢
もっと既存施設のフル活動と一般市民の情報提供に努めてほしい	女性	60歳代	浅間
近代美術館に行くことが多いのですが、展示内容などの情報が入らないため不便に思う。自分はインターネットなどできないので、私のような者のために情報は佐久広報などで「どこで」「何が」行われるのか発信してほしい	女性	60歳代	浅間
・五稜郭を大切にしてほしい ・コスモホールはとても良い施設ですが、駐車場が足りない。イベントを催す側は大変なようです ・市の施設のスタッフの方の対応があまりよくないところがある。とても親切な施設ももちろんありますが、居丈高の方もいて利用しづらく感じることもある	女性	30歳代	白田
スポーツの試合のできる、そしてコンサートなどでもできる大きな体育館をつくってほしい	女性	40歳代	浅間
佐久市主催の文化行事について情報を発信してほしい	女性	30歳代	浅科
歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承は大切なことだと思います。時代を担う若い人たちが興味を持つ企画を開き、都会へと旅立った方々が自然美しい街へ帰り息づく文化圏になれば良いと思っています。施設はたくさんあるように思うのですが、どれも中途半端に感じます。市民が一度は訪れたいと思うようなところになればと思っています	女性	60歳代	望月
文化芸術活動の場所は集客も大切ですが、参加するためにその施設までの交通の利便も考慮してください	男性	70歳代	中込
歴史的な文化財の保存、復元、再建に力を入れ、伝統文化・芸能と一体化した観光ルートの整備。市民による文化振興と合わせ、県外者を呼び込むような施策が必要かと思えます	男性	50歳代	中込
佐久市は東京に近くなりました。佐久でもいろいろな音楽・芸術を地元で鑑賞したいです。長野や松本へ出かけるのは面倒です	女性	60歳代	中込
佐久市にはたくさんの伝統文化があると思われるが、市民はよく分かっていないのではないのでしょうか？また、興味がある人々が気軽に参加できるよう関係者は門戸を広げるべきと考えます	男性	60歳代	野沢
現在、経済的に停滞しています。新しい施設をつくるより、今までのものを大切に使うほうが良いと思う。市民の税金なので無駄遣いせず、本当に必要なことに使ってほしい。また現在の若者や子どもたちは心が飢えているので、心が充たされるような文化活動が必要かと思う	女性	60歳代	白田
佐久ミュージカルが昨年10回をめでに終了してしまいましたが、プロが参加し、市民と一緒に作り上げていくという全国でも珍しい企画だったので、また再開してほしい。佐久こころのミュージカルもやっているが、一ダンスクラブの発表会レベルではレベルが低い。他の東信地区、県内、全国からも観に行きたいと思うような企画を作ってほしい。予算もかかるかもしれないが、一定の団体任せでは、なかなかレベルアップしないと思う	女性	40歳代	浅科
今ある設備(建物)を有効に使い、これ以上箱物は増やさないといいと思う	女性	60歳代	野沢
市民性かもしれませんが、文化芸術に対して盛り上がりがないと思います	女性	60歳代	中込

長野県でも特に佐久市は文化芸術に対してとても薄いところに見える。文化活動に対しても10年の経験者と1年の人とは差がありすぎて講師はとても苦勞である。次に進めずいつまでも向上していかない	女性	60歳代	白田
足(バス)がなく、野沢の方へ出て行けない	男性	70歳代	浅科
自治体等の在り方も含め、県に任せるか近隣と共同するなどして、現在の生活スタイルにあつた考え方が必要である	男性	60歳代	望月
先日も他のアンケートが来たばかりで、また答えるのが大変だった	女性	50歳代	望月
中央に偏らず、過疎の良いところを見出してほしい。信州の自然の豊かな環境が何よりも心を安らげてくれる。コンクリートに覆われた町は寂しい	女性	50歳代	望月
文化より、もっと子どもから大人までが遊べる施設をつくってほしい	男性	20歳代	白田
市が何をやっているかよく分からない	女性	50歳代	-
食文化にしる、佐久市は他の自治体のサルマネばかりで、オリジナルなアイデアが足りない。もっと自由な発想で企画しないと、市民も税金の無駄と感ずてしまう。元気のある地方都市はオリジナルで勝負しマネなどしていないように映る	男性	30歳代	中込
佐久市も人口が増えたので、合庁の近くにプールができればと思う	女性	70歳代	野沢
若い母親と接する機会があつたが、態度が悪く呆れてしまった。私たちの時代と比べ、わがままな親子が増えている	女性	50歳代	望月
いろいろと要望はあるが、市議が立ち上がらないといけな	男性	80歳以上	野沢
年金から介護保険料を引くのはやめてほしい	女性	70歳代	望月
節約も結構だが、このような文書が来たということをとっておきたい人間もいるので、お願い文の用紙は別紙にしてほしい	女性	60歳代	浅科
公民館活動は、現役を退いた方々や自営業の方が多く、サラリーマンでは時間的に無理な場合も多く、限られている。ワークライフバランスとは言ふものの、一人当たりが担う仕事量が多く、精神的ゆとりとはほど遠く、それ故に心的疾患者が激増しています。人が生きていくとは、経済・文化・地域・周りの人々など複合的に絡み合っているものだと思うので、今回の計画はとても大切なことだと思いました	男性	40歳代	中込
新市長以降、よくやっていると感ずている。(一企業のみにも偏つた利益がいかないよう)市民全体に利益が分配されるように願ひます	男性	60歳代	野沢
体育・スポーツも文化！その面での施設整備、指導者の充実、小中高生の育成、イベントの企画などにも力を注いでもらいたい	男性	60歳代	中込
文化も大切ですが、スポーツ振興にも力を入れていただきたい	男性	50歳代	白田
文化振興よりも、病人の施設の方が先である。浅間病院の玄関、駐車場の入口などをもっと明るくすべき	男性	60歳代	浅間
住民税が高い	女性	20歳代	望月
年金生活者となつた今、お金のかかるところへ行くのは、なるべく避けている。医療費のことばかり考えており、本当につまらない人生だと思ふ	女性	70歳代	浅科
生活にやっつで(金銭的・時間的)、心に余裕がない	女性	50歳代	浅間
文化振興も大切だが、1,000人以上もいる岩村田小学校の建設が第一だ。一度、運動会を見学してほしい。朝からお昼までかけっこだ。楽しい競技がない。子どもたちに楽しい運動会を味あわせてあげることが大切だ	女性	20歳代	望月

どんな良い場所に会館ができて、足がなければ参加できない。市内バスの範囲をもっと広くし、山の方まで回ってほしい。年をとり、車もなく、何にも参加できない	女性	70歳代	東
文化会館を新しく建設するよりも、子どもが安心して楽しく遊べる公園をつくってほしい。佐久市は公園などはあっても、アスレチックや遊具が設置されているところが少なく驚いた	女性	30歳代	野沢
雑誌のように、手に取りやすい広報が良い	男性	30歳代	浅間
アンケートの送付元と送付先が別の住所なのが不思議だ	女性	60歳代	中込
財政の無駄遣いに気を付けてほしい。予算を無理やり使用するのではなく、必要な分だけ使用し他に回してほしい	男性	30歳代	浅科
勤労者福祉センターの横の空き地はそのまま、駐車場にしてほしい。23時以降、イオンの駐車場が閉鎖されて駐車する場所がなくなる。施設をつくっても人が集まるとは思えない。無駄につくらずに、市民税は年金に使ってほしい(自分たちが受給する時のことを考えると不安)	女性	20歳代	東
文化財のある施設までの道が狭い(五稜郭)	男性	30歳代	臼田
佐久市は遊ぶところがなくつまらない。新幹線が止まる駅なのに、何もないので活性化しない	女性	40歳代	中込
東京ディズニーランドのチケットを安く売ってほしい。またはツアーの企画をつくってほしい	女性	40歳代	野沢
アンケートの発行者と送り先が違うというのはどういうことか？ 質問6についても住民投票では結果が出ているのでは？投票にはお金も労力も使ってやったものだから、結果は尊重すべきと考える。なぜまたアンケートが必要なのか理解できない	-	-	-
こんなアンケートをしているより、市立浅間病院の紹介状書きや同意書書きをもっと早くやってくれるようにご指導ください。1ヵ月もかかります。浅間病院については、リハビリトレーナーの技術アップをお願いします(まるで素人)	-	-	-

IV 単純集計

2-1 佐久市の文化・芸術について盛んなまちと感じていますか

	全体	男性	女性
思う	24.1%	25.3%	23.8%
思わない	72.5%	73.0%	74.3%
無回答	3.5%	1.6%	1.8%

2-2 (2-1 で「思う」とお答えの方に) その理由をお答えください

	全体	男性	女性
歴史的文化財が保存・活用されている	35.9%	37.6%	34.5%
教育施設や文化施設が整っている	26.3%	28.0%	25.0%
文化芸術活動が盛んで大勢の人が活動している	22.0%	20.4%	23.3%
文化活動の情報が身近にたくさんある	11.5%	12.9%	10.3%
文化芸術の分野で活躍している人が多い	5.3%	4.3%	6.0%
身近で芸術的に優れた公演が行われている	4.8%	1.1%	7.8%
その他	1.0%	-	1.7%
無回答	1.0%	1.1%	0.9%

2-3 (2-1 で「思わない」とお答えの方に) その理由をお答えください

	全体	男性	女性
文化活動の情報が身近になく、分からない	38.7%	36.9%	40.1%
市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない	31.4%	28.7%	33.4%
教育施設や文化施設が整っていない	15.7%	17.2%	14.6%
文化芸術活動を行っている人が少ない	7.6%	10.1%	5.8%
文化芸術の分野で活躍している人が少ない	7.0%	7.5%	6.6%
歴史的文化財の保存や活用がされていない	6.7%	9.3%	4.7%
その他	3.3%	1.9%	4.4%
無回答	1.0%	0.4%	1.4%

3-1 あなたは1年以内に、自宅以外でお金を払って、文化芸術を鑑賞したことがありますか

	全体	男性	女性
ある	44.6%	39.5%	48.9%
ない	53.4%	59.4%	49.9%
無回答	2.0%	1.1%	1.2%

3-2 (3-1 で「ある」とお答えの方に) どのような催しを鑑賞しましたか

	全体	男性	女性
映画	38.4%	36.6%	39.1%
絵画	32.7%	41.4%	27.3%
クラシック・吹奏楽	26.0%	23.4%	27.7%
歌謡曲	19.8%	17.2%	21.0%
落語・漫才	16.5%	18.6%	14.7%
軽音楽・ジャズ・ロック	16.2%	17.2%	15.5%
ミュージカル・演劇	14.9%	12.4%	16.8%
合唱	11.3%	7.6%	13.4%
書道	7.5%	8.3%	7.1%
彫刻	5.9%	6.2%	5.9%
写真	5.7%	10.3%	2.9%
歌舞伎・狂言	5.2%	5.5%	5.0%
華道	4.4%	-	7.1%
陶芸	4.1%	3.4%	4.6%
バレエ・ダンス	3.9%	1.4%	5.5%
日本舞踊	3.6%	2.8%	4.2%
茶道	3.4%	1.4%	4.2%
俳句・短歌	2.1%	2.8%	1.7%
その他	4.9%	7.6%	3.4%
無回答	0.3%	0.7%	-

3-3 (3-1 で「ある」とお答えの方に) どこで何回鑑賞しましたか

1 市内	全体	男性	女性
1回	25.5%	26.2%	25.2%
2回	14.9%	8.3%	18.5%
3回	12.6%	13.1%	12.6%
4回	2.3%	0.7%	3.4%
5回以上	12.9%	9.0%	15.1%
該当なし	31.7%	42.8%	25.2%

2 県内の市外	全体	男性	女性
1回	21.1%	22.1%	20.2%
2回	18.8%	19.3%	18.1%
3回	8.2%	7.6%	8.4%
4回	2.8%	4.1%	2.1%
5回以上	4.9%	3.4%	5.9%
該当なし	44.1%	43.4%	45.4%

3 県外	全体	男性	女性
1回	18.8%	21.4%	16.4%
2回	9.3%	11.0%	8.4%
3回	5.7%	7.6%	4.6%
4回	1.5%	0.7%	2.1%
5回以上	4.9%	6.2%	3.8%
該当なし	59.8%	53.1%	64.7%

3-4 (3-1 で「ない」とお答えの方に) その理由をお答えください

	全体	男性	女性
時間的に余裕がない	28.4%	26.1%	30.5%
鑑賞したい催しがない	21.1%	25.7%	17.3%
催し物の開催時間と自分の予定が合わない	14.7%	15.6%	13.6%
文化芸術に興味がない	13.8%	18.8%	9.5%
開催している催し物の情報が無くわからない	13.1%	14.7%	11.9%
会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない	7.8%	4.1%	11.1%
入場料などが高い	2.4%	0.9%	3.7%
その他	3.9%	3.7%	3.7%
無回答	1.5%	0.5%	2.5%

4-1 あなたは1年以内にご自分で演じたり、作ったり、描くなど文化芸術活動を行った事がありますか

	全体	男性	女性
ある	18.0%	11.2%	23.4%
ない	80.1%	88.0%	75.2%
無回答	2.0%	0.8%	1.4%

4-2 (4-1 で「ある」とお答えの方に) どのような活動をしましたか

	全体	男性	女性
合唱	19.9%	12.2%	22.8%
絵画	16.7%	22.0%	14.9%
バレエ・ダンス	16.0%	-	21.9%
書道	12.8%	14.6%	12.3%
華道	9.6%	-	12.3%
陶芸	9.0%	7.3%	9.6%
俳句・短歌	8.3%	17.1%	5.3%
写真	8.3%	24.4%	2.6%
クラシック・吹奏楽	7.1%	7.3%	7.0%
歌謡曲	7.1%	7.3%	7.0%
軽音楽・ジャズ・ロック	5.8%	17.1%	1.8%
茶道	5.1%	2.4%	6.1%
ミュージカル・演劇	3.8%	2.4%	4.4%
日本舞踊	3.2%	4.9%	2.6%
彫刻	2.6%	7.3%	0.9%
映画	2.6%	2.4%	2.6%
歌舞伎・狂言	0.6%	-	0.9%
落語・漫才	0.6%	-	0.9%
その他	14.1%	12.2%	14.9%

4-3 (3-1 で「ある」とお答えの方に) どこで活動していますか。年間の活動回数をお答えください

1 お住いの地区内

	全体	男性	女性
1回	15.4%	19.5%	14.0%
2回	11.5%	12.2%	10.5%
3~9回	14.1%	7.3%	16.7%
10~19回	11.5%	12.2%	11.4%
20回以上	10.9%	9.8%	11.4%
該当なし	36.5%	39.0%	36.0%

2 地区外で市内

	全体	男性	女性
1回	5.8%	7.3%	5.3%
2回	10.9%	12.2%	10.5%
3~9回	7.1%	7.3%	7.0%
10~19回	5.8%	2.4%	7.0%
20回以上	5.1%	-	7.0%
該当なし	65.4%	70.7%	63.2%

3 市外で県内

	全体	男性	女性
1回	7.1%	9.8%	6.1%
2回	5.1%	4.9%	5.3%
3~9回	7.7%	17.1%	4.4%
10~19回	0.6%	-	0.9%
20回以上	2.6%	-	3.5%
該当なし	76.9%	68.3%	79.8%

4 県外

	全体	男性	女性
1回	4.5%	4.9%	4.4%
2回	3.2%	9.8%	0.9%
3~9回	3.8%	9.8%	1.8%
10~19回	1.3%	2.4%	0.9%
20回以上	1.9%	2.4%	1.8%
該当なし	85.3%	70.7%	90.4%

4-4 (4-1 で「ない」とお答えの方に) その理由をお答えください

	全体	男性	女性
時間的に余裕がない	34.3%	30.0%	38.0%
文化芸術に興味がない	16.5%	22.6%	11.2%
どんな活動があるのか情報がなくわからない	16.5%	17.6%	15.8%
参加したいと思う活動がない	14.1%	16.1%	12.6%
参加したい活動の時間が合わない	6.6%	5.9%	7.4%
会場が遠い、または交通手段がない	4.5%	2.5%	6.0%
一緒に活動する人がいない	4.2%	4.3%	3.8%
参加費などが高い	1.7%	0.9%	2.5%
その他	4.5%	3.7%	4.9%
無回答	1.7%	1.2%	2.2%

5 今までに利用したことのある施設、または利用していないが知っている施設の番号をすべてお答えください

5-1-1 市民会館・公民館 利用した

	全体	男性	女性
コスモホール	52.4%	49.0%	55.4%
野沢会館（野沢地区館）	39.5%	31.6%	45.6%
あいとぴあ臼田（臼田地区館）	24.7%	22.3%	26.7%
浅間会館（浅間地区館）	20.8%	17.4%	23.2%
中込会館（中込地区館）	19.4%	18.3%	20.5%
研修センター（公民館本館）	19.3%	14.4%	22.8%
交流文化館浅科	18.3%	15.0%	20.9%
駒の里ふれあいセンター（望月地区館）	15.5%	12.8%	17.5%
東会館（東地区館）	7.4%	7.4%	7.6%
浅科会館（浅科地区館）	6.6%	6.5%	6.4%
無回答	25.5%	29.2%	22.4%

5-1-2 市民会館・公民館 知っているが利用なし

	全体	男性	女性
コスモホール	34.4%	39.5%	30.6%
中込会館（中込地区館）	33.8%	39.5%	29.8%
野沢会館（野沢地区館）	30.6%	38.4%	25.3%
浅間会館（浅間地区館）	29.2%	32.2%	27.3%
あいとぴあ臼田（臼田地区館）	28.2%	28.9%	27.5%
駒の里ふれあいセンター（望月地区館）	26.6%	28.9%	25.1%
浅科会館（浅科地区館）	23.1%	27.0%	20.5%
東会館（東地区館）	20.6%	23.2%	18.9%
交流文化館浅科	19.8%	23.4%	17.5%
研修センター（公民館本館）	16.5%	18.3%	15.2%
無回答	23.6%	20.2%	25.5%

5-2-1 美術品展示施設 利用した

	全体	男性	女性
近歳代美術館	37.3%	32.7%	40.7%
天来記念館	11.9%	12.5%	11.5%
川村吾蔵記念館	8.9%	8.7%	8.8%
鎌倉彫記念館	3.8%	4.6%	3.3%
無回答	56.2%	59.7%	53.6%

5-2-2 美術品展示施設 知っているが利用なし

	全体	男性	女性
近歳代美術館	34.4%	39.8%	30.6%
天来記念館	31.8%	33.5%	30.6%
川村吾蔵記念館	29.0%	30.8%	27.7%
鎌倉彫記念館	28.1%	30.0%	26.3%
無回答	36.6%	33.2%	38.8%

5-3-1 歴史・科学資料展示施設 利用した

	全体	男性	女性
子ども未来館	43.0%	38.1%	47.4%
旧中込学校	31.6%	32.4%	31.6%
スタードーム（天体観測施設）	25.4%	21.8%	28.5%
五郎兵衛記念館	15.9%	15.3%	16.0%
昆虫体験学習館	15.0%	14.2%	16.0%
島崎藤村旧宅	13.5%	11.4%	15.2%
望月歴史民俗資料館	11.7%	9.3%	13.6%
臼田文化センター	7.0%	9.0%	5.7%
無回答	35.0%	38.1%	32.0%

5-3-2 歴史・科学資料展示施設 知っているが利用なし

	全体	男性	女性
旧中込学校	44.3%	46.9%	42.5%
子ども未来館	42.1%	48.5%	37.2%
スタードーム（天体観測施設）	40.7%	46.6%	36.3%
五郎兵衛記念館	37.1%	43.1%	32.9%
昆虫体験学習館	32.7%	35.4%	30.2%
望月歴史民俗資料館	27.7%	31.6%	24.8%
臼田文化センター	23.7%	25.1%	22.2%
島崎藤村旧宅	21.6%	25.6%	18.3%
無回答	20.5%	16.1%	23.4%

5-4-1 図書館 利用した

	全体	男性	女性
中央図書館	45.2%	42.2%	47.8%
浅科図書館	13.8%	11.7%	15.2%
臼田図書館	12.8%	10.1%	15.2%
望月図書館	9.2%	6.3%	11.3%
サングリモ中込図書館	8.1%	7.1%	9.0%
無回答	41.5%	46.3%	37.6%

5-4-2 図書館 知っているが利用なし

	全体	男性	女性
サングリモ中込図書館	25.2%	25.6%	24.8%
浅科図書館	23.0%	25.6%	21.4%
望月図書館	22.8%	26.4%	20.3%
臼田図書館	22.6%	25.9%	20.1%
中央図書館	20.1%	23.4%	18.1%
無回答	47.3%	42.5%	50.3%

5-5-1 県の施設 利用した

	全体	男性	女性
佐久勤労者福祉センター	61.2%	59.7%	62.6%
佐久創造館	49.9%	46.0%	53.0%
無回答	33.3%	35.1%	31.6%

5-5-2 県の施設 知っているが利用なし

	全体	男性	女性
佐久創造館	29.9%	34.3%	27.1%
佐久勤労者福祉センター	24.4%	26.7%	23.2%
無回答	63.3%	58.9%	66.1%

5-6 今後施設に必要と思われるものは何か、お答えください

	全体	男性	女性
既存施設の活用機 会の増加	40.5%	39.5%	41.3%
施設の機能拡充	20.7%	19.9%	21.8%
施設の維持管理	12.5%	14.2%	11.1%
施設の統廃合	11.6%	15.3%	9.0%
その他	5.3%	5.7%	4.9%
無回答	12.1%	9.3%	13.6%

6 今後の文化振興の参考のためおたずねします。総合文化会館建設の住民投票について判断した理由をお答えください

6-1 建設に反対された理由

	全体	男性	女性
市の財政が不安	37.4%	35.2%	38.3%
市内にたくさん施 設がある	32.4%	34.3%	30.8%
文化振興は建物よ り他の施策が大事	19.5%	17.2%	21.5%
文化より他の施策 が大事	12.7%	15.0%	10.9%
その他	3.6%	4.7%	2.8%

6-2 建設に賛成された理由

	全体	男性	女性
一流の芸術を鑑賞 したい	46.0%	43.6%	47.3%
市外から人が集ま り街が活性化する	38.1%	39.6%	37.5%
大勢の人が集まる イベントができる	26.5%	26.7%	26.8%
大きな舞台で発表 ができる	4.2%	5.0%	2.7%
1~4以外	0.9%	1.0%	0.9%

7 今後の佐久市における文化振興について、大切だと思うものを3つお答えください

	全体	男性	女性
多くの人が気軽に 参加できる文化芸術活動の企画・開催	62.4%	62.4%	62.8%
質の高い文化芸術 公演の企画・開催	36.2%	35.4%	36.6%
歴史的な文化財や 伝統文化・芸能の保存・継承	26.6%	30.8%	23.8%
文化芸術活動に関 する情報の一元管理・提供	25.0%	26.7%	24.4%
文化芸術活動を行 う既存施設・設備の充実	22.2%	22.6%	22.4%
文化活動を企画実 践する民間団体・ボランティアの育成	17.3%	19.6%	15.2%
文化芸術「鑑賞」 に対する支援の充実	16.2%	14.7%	17.7%
文化芸術「活動」 に対する支援の充実	16.0%	16.9%	15.6%
文化芸術活動や鑑 賞に参加する際の交通手段の充実	14.7%	12.0%	16.6%
文化芸術活動を行 う指導者の増加	12.9%	12.3%	13.6%
文化芸術活動を企 画実践する市役所内部署の充実	9.8%	9.8%	9.7%
その他	2.0%	1.9%	2.1%
無回答	8.6%	7.4%	8.8%

V 調査票

アンケート用紙

※原則として回答欄に番号でお答えください。(回数・場所等の回答を除く)
 なお、「その他」の回答は設問中の【 】内にお答えください。

質問項目	回答欄
<p>質問1 あなたのことについておたずねします。</p> <p>1-1 性別 1. 男性 2. 女性</p> <p>1-2 年代 1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代 7. 80歳以上</p> <p>1-3 住んでいる地区 1. 浅間 2. 野沢 3. 中込 4. 東 5. 白田 6. 浅科 7. 望月</p> <p>1-4 職業 1. 会社員 2. 団体職員 3. 公務員 4. 商工・自営 5. 農林・漁業 6. パート 7. 主婦 8. 学生 9. その他【 】</p> <p>1-5 市内在住年数(合併前の佐久市、白田町、浅科村、望月町時代を含みます) 1. 5年未満 2. 5～10年 3. 11年～20年 4. それ以上</p>	<p>1-1 <input type="text"/></p> <p>1-2 <input type="text"/></p> <p>1-3 <input type="text"/></p> <p>1-4 <input type="text"/></p> <p>1-5 <input type="text"/></p>
<p>質問2 佐久市の文化・芸術についておたずねします。</p> <p>2-1 佐久市の文化・芸術について盛んなまちと感じていますか。 1. 思う 2. 思わない</p> <p>2-2 質問2-1で「思う」とお答えになった方はその理由をお答えください。 1. 教育施設や文化施設が整っている。 2. 歴史的文化財が保存・活用されている。 3. 身近で芸術的に優れた公演が行われている。 4. 文化芸術活動が盛んで大勢の人が活動している。 5. 文化芸術の分野で活躍している人が多い。 6. 文化活動の情報が身近にたくさんある。 7. その他【 】</p> <p>2-3 質問2-1で「思わない」とお答えになった方はその理由をお答えください。 1. 教育施設や文化施設が整っていない。 2. 歴史的文化財の保存や活用がされていない。 3. 市内で芸術的に優れた公演が行われる事が少ない。 4. 文化芸術活動を行っている人が少ない。 5. 文化芸術の分野で活躍している人が少ない。 6. 文化活動の情報が身近になく、分からない。 7. その他【 】</p>	<p>2-1 <input type="text"/></p> <p>2-2 <input type="text"/></p> <p>2-3 <input type="text"/></p>

質問3 文化芸術の鑑賞についておたずねします。

3-1 あなたは1年以内に、自宅以外でお金を払って、文化芸術を鑑賞したことがありますか。

1. ある 2. ない

3-1

3-2 質問3-1で「ある」と答えた方はどのような催しを鑑賞しましたか。複数ある場合は多い順に3つお答えください。

1. クラシック・吹奏楽 2. 軽音楽・ジャズ・ロック 3. 合唱
4. 歌謡曲 5. ミュージカル・演劇 6. バレエ・ダンス
7. 歌舞伎・狂言 8. 落語・漫才 9. 日本舞踊
10. 華道 11. 茶道 12. 書道 13. 俳句・短歌
14. 絵画 15. 彫刻 16. 陶芸 17. 映画
18. 写真 19. その他【 】

3-2

3-3 質問3-1で「ある」と答えた方はどこで何回鑑賞しましたか。市外で鑑賞した場所が複数ある場合は、一番多い場所をお答えください。

1. 市内

3-3-1(回数)

2. 県内の市外 …… 回数

3-3-2(回数)

…… 場所(〇〇市など)

3-3-2(場所)

3. 県外 …… 回数

3-3-3(回数)

…… 場所(〇〇市など)

3-3-3(場所)

3-4 質問3-1で「ない」と答えた方はその理由を番号でお答えください。

1. 時間的に余裕がない。
2. 文化芸術に興味がない。
3. 鑑賞したい催しがない。
4. 催し物の開催時間と自分の予定が合わない。
5. 会場が遠い、または会場まで行く交通手段がない。
6. 開催している催し物の情報が無くわからない。
7. 入場料などが高い。
8. その他【 】

3-4

質問4 文化芸術の活動についておたずねします。

4-1 あなたは1年以内にご自分で演じたり、作ったり、描くなど文化芸術活動を行った事がありますか。

1. ある 2. ない

4-1

4-2 質問4-1で「ある」と答えた方はどのような活動をしましたか。複数ある場合は多い順に3つお答えください。

1. クラシック・吹奏楽 2. 軽音楽・ジャズ・ロック 3. 合唱
4. 歌謡曲 5. ミュージカル・演劇 6. バレエ・ダンス
7. 歌舞伎・狂言 8. 落語・漫才 9. 日本舞踊
10. 華道 11. 茶道 12. 書道 13. 俳句・短歌
14. 絵画 15. 彫刻 16. 陶芸 17. 映画
18. 写真 19. その他【 】

4-2

4-3 質問4-1で「ある」と答えた方はどこで活動していますか、年間の活動回数をお答えください。

1. お住まいの地区内
2. 地区外で市内
3. 市外で県内
4. 県外

※地区とは問1-3の地区でお考えください。

4-3 回
回
回
回

4-4 質問4-1で「ない」と答えた方はその理由を番号でお答えください。

1. 時間的に余裕がない。
2. 文化芸術に興味がない。
3. 参加したいと思う活動がない。
4. 参加したい活動の時間が合わない。
5. 会場が遠い、または交通手段がない。
6. どんな活動があるのか情報がなくわからない。
7. 一緒に活動する人がいない。
8. 参加費などが高い。
9. その他【 】

4-4

質問5 今までに利用したことのある施設、または利用していないが知っている施設の番号をすべてお答えください。

5-1 市民会館・公民館

- ① 交流文化館 浅科
- ② 研修センター(公民館本館)
- ③ 駒の里ふれあいセンター(望月地区館)
- ④ 浅科会館(浅科地区館)
- ⑤ 浅間会館(浅間地区館)
- ⑥ 東会館(東地区館)
- ⑦ 中込会館(中込地区館)
- ⑧ 野沢会館(野沢地区館)
- ⑨ あいとぴあ白田(白田地区館)
- ⑩ コスモホール

5-1	利用した	知っているが 利用無し

5-2 美術品展示施設

- ① 天来記念館
- ② 近代美術館
- ③ 鎌倉彫記念館
- ④ 川村吾蔵記念館

5-2	利用した	知っているが 利用無し

5-3 歴史・科学資料展示施設

- ① 望月歴史民俗資料館
- ② 五郎兵衛記念館
- ③ 子ども未来館
- ④ 昆虫体験学習館
- ⑤ 旧中込学校
- ⑥ 島崎藤村旧宅
- ⑦ スタードーム(天体観測施設)
- ⑧ 白田文化センター

5-3	利用した	知っているが 利用無し

5-4 図書館

- ① 中央図書館
- ② 望月図書館
- ③ 浅科図書館
- ④ サングリモ中込図書館
- ⑤ 白田図書館

5-4	利用した	知っているが 利用無し

5-5 県の施設

- ① 佐久勤労者福祉センター
- ② 佐久創造館

5-5	利用した	知っているが 利用無し

5-6 今後施設に必要と思われるものは何か、お答えください。

- 1. 施設の維持管理
- 2. 施設の機能拡充
- 3. 施設の統廃合
- 4. 既存施設の活用機会の増加
- 5. その他【 】

5-6

<p>質問6 今後の文化振興の参考のためおたずねします。総合文化会館建設の住民投票について判断した理由をお答えください。</p> <p>6-1 建設に反対された理由</p> <p>1. 市の財政が不安 2. 市内にたくさん施設がある</p> <p>3. 文化より他の施策が大事</p> <p>4. 文化振興は建物より他の施策が大事</p> <p>5. その他【 】</p> <p>6-2 建設に賛成された理由</p> <p>1. 一流の芸術を鑑賞したい</p> <p>2. 市外から人が集まり街が活性化する</p> <p>3. 大勢の人が集まるイベントができる</p> <p>4. 大きな舞台で発表ができる</p> <p>5. 1～4以外</p> <p>6-3 賛成された方で、具体的に施設の活用方法にお考えがあった方はお書きください。</p> <p>【 】</p>	<p>6-1 <input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/></p> <p>6-2 <input style="width: 80px; height: 25px;" type="text"/></p>
<p>質問7 今後の佐久市における文化振興について、大切だと思うものを<u>3つ</u>お答えください。</p> <p>1. 多くの人が気軽に参加できる文化芸術活動の企画・開催</p> <p>2. 質の高い文化芸術公演の企画・開催</p> <p>3. 文化活動を企画実践する民間団体・ボランティアの育成</p> <p>4. 文化芸術活動を行う指導者の増加</p> <p>5. 文化芸術活動を企画実践する市役所内部署の充実</p> <p>6. 文化芸術活動を行う既存施設・設備の充実</p> <p>7. 文化芸術「活動」に対する支援の充実</p> <p>8. 文化芸術「鑑賞」に対する支援の充実</p> <p>9. 歴史的な文化財や伝統文化・芸能の保存・継承</p> <p>10. 文化芸術活動や鑑賞に参加する際の交通手段の充実</p> <p>11. 文化芸術活動に関する情報の一元管理・提供</p> <p>12. その他【 】</p>	<p>7 <input style="width: 80px; height: 60px;" type="text"/></p>
<p>質問8 最後に、佐久市の文化振興に関しご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 80%; margin: 10px auto;"></div>	

文化振興についての意見交換で出されたキーワード

●人生の豊かさ（心の豊かさ）が文化を育てる。

- ・自ら行う文化活動が文化の振興につながる

●文化芸術活動に気軽に参加できるようにするには…

- ・公民館活動は気軽に取り組める身近な文化活動

※活動している人は年配・女性の方が多い（＝若い人、男性が少ない）

- ・背中を押す（きっかけとなる）人が必要

- └ 女性の活躍
- └ 友人・知人（地域のつながり）
- └ 市外から来た人

- ・参加できるメニュー等の充実

- └ 数ではなく種類を増やす（語学講座など）
- └ 子供連れでも参加できる講座等
- └ 男性が好きそうな（参加しやすい）もの
- └ 市民が一体となれるイベント（市民主導による企画・運営が理想）

- ・仕組みを変える

- └ 初心者向けの講座の充実
- └ 登録条件の緩和・申込の簡素化
- └ 学習グループ連絡協議会（同じ種目の活動をするグループ同士の連携）

- ・情報提供を充実させる

- └ 講座等のメニューやお知らせの方法を工夫する
- └ 対象者を明確にする（講師募集、男性向け、子育て中の母親向け …等）
- └ 各施設の予約状況を一元化し、情報提供（空いている施設の紹介等）

●施設を有効活用するには…

- └ 現状は施設が分散している印象がある（他市と比較して）
- └ 定期的な展示替えなど利用者を飽きさせない工夫が必要
- └ 利用料金が高い
- └ ある程度の設備は必要
- └ 知らない（使ったことがない）施設が多い
- └ 世代によって施設の立地の重要性が変わる（若い世代は離れていても抵抗が少ない）

●その他

- ・市民の意識

- └ 佐久の良いところを知るべき（知らない・気づいていない人が多い）
- └ 活動が盛んな市町村の事例を参考にする。
- └ ないことが（なくても）良いと思える意識

- ・民間の活動の紹介や連携した取り組み

- ・各文化芸術活動の棲み分け・位置づけ

- └ 公民館活動は「きっかけ」。さらに「専門的」なことを望むなら民間に…等

第2回佐久市文化振興計画ワークショップの開催について

1. 開催日時
平成23年11月2日（水） 午後6時30分～
於：佐久市研修センター 中会議室
2. 出席者
出席者 12名（欠席2名）
3. 会議事項（概要）
 - 1) 意見交換
 - 2) その他

（意見等）

- ・ 佐久の食文化がこの地域の長寿につながっていると思っている。
- ・ 長寿をキーワードに市のPRにつなげられると思う
- ・ 市外の人に佐久市は文化にお金をかけていないので、施設などが中途半端で文化が育たないと言われた。
- ・ 鑑賞する文化も大事だが、自分で行うこと、形の無いものを伝えていくことも大切な文化だと思う。
- ・ 公民館活動の参加者は女性が多く、男性の特に若い世代は参加が少ない。
- ・ 社会情勢として休日にも働く人が増え、足並みを揃えて活動することが難しくなっている。
- ・ 佐久市には若者に魅力のある場所や催し物が少ないと言われた。
- ・ 専門性を高めた講座の企画などにより新しい参加者が望める。
- ・ 県民のほとんどが県歌を歌えることに驚いた。
- ・ 施設の無料開放などにより多くの人に施設を知ってもらうことも良いのではないか。
- ・ 文化施設を説明や文化活動をサポートしてくれるボランティアの育成も大切。
- ・ 企業に対して文化活動のサポートをお願いするのも一つの考え。
- ・ 行政が主導する催し物は人が集まらなくなる。
- ・ 児童館を利用した文化活動など身近に文化活動がある環境整備も大切。

第3回佐久市文化振興計画ワークショップの開催について

1. 開催日時
平成23年11月17日（木） 午後6時30分～
於：佐久市東地区館 中会議室
2. 出席者
出席者 13名（欠席1名）
3. 会議事項（概要）
 - 1) 意見交換
 - 2) その他

（意見等）

- ・きっかけを与える人がいないと、文化活動への参加や、施設の利用につながらないと思う。
- ・女性や県外の人がきっかけを与える人になると思う。
- ・公民館活動の数は多いが、同じようなものばかりで種類が少ない。また、男性が参加したいと思える活動も少ないと思う。
- ・女性はいくつも掛け持ちで活動に参加している人が多いが、男性は一つの活動だけに集中するケースが多いと思う。
- ・公民館活動と生涯学習の分野は重なる部分が多いので、分散してやるよりも集中させた方がよいと思う。
- ・各地区の公民館の予約状況を館長・主事が共有できる仕組みをつくり、申請した部屋が埋まっていた場合、他の公民館を紹介してもらえる利用しやすい。
- ・どこか一カ所の公民館に登録しておけば、他の地区の公民館を利用する際、減免申請をその都度しなくて済むようにしてもらおうと利用しやすい。
- ・子育て中の母親が、子どもを連れて参加できる講座等が増えるとよい。
- ・若い世代は活動場所が離れていてもあまり気にしないと思う。
- ・施設や展示物に興味をもってもらうには、時間をかけた人材の育成が必要。

第4回佐久市文化振興計画ワークショップの開催について

1. 開催日時
平成23年12月7日（水） 午後6時30分～
於：交流文化館浅科 視聴覚室
2. 出席者
出席者 10名（欠席4名）
3. 会議事項（概要）
 - 1) 佐久市の文化に関するアンケートについて
 - 2) 意見交換

（意見等）

- ・文化活動に参加したくても、レベルが高そうだと心配する初心者のごとも考え、新たな参加者を増やす工夫が必要。
- ・参加のしやすさは、地域の雰囲気や環境も影響する。リーダーシップを取る人や、地域の文化を掘り起こし、小さい頃から文化に触れる機会を増やす必要がある。
- ・参加する人が少ないのは、PR不足もあると思うので、グループの一年間の活動など、興味を持てる具体的な情報提供が必要。
- ・広報で掲載する情報が多くなり過ぎると、必要な情報を探しにくくなり、かえって見てもらえなくなる場合もある。
- ・あまり展示替がない施設は、何度も行く気にならないので、他の分野のものを展示することを含め、リピーターを増やす工夫が必要。
- ・アンケート結果で、6割を超える人が大切だと答えた「気軽に参加できる文化芸術活動」は、まず公民館活動がその役割を担うと思う。
- ・地方の中小都市における文化振興施策の成功例を参考にした方がよい。
- ・既存施設を活用して、一流の芸術に触れる機会を与えてほしい。
- ・文化は「人生の豊かさ」につながり、参加する割合の高いシルバーエイジにとって、文化活動は「人生そのもの」になると思う。

佐久市総合文化会館建設基金について

○基金の経過及び概要

- ・ 昭和 61 年 9 月 「佐久市文化会館早期建設推進に関する陳情」が市へ提出される。
同日「佐久市文化会館早期建設推進に関する請願書」が議会で採択される。
 - ・ 昭和 62 年 3 月 「佐久市総合文化会館建設基金」条例が制定される。
 - ・ 昭和 61 年度末 2 件の寄付（金額 400,000 円）
 - ・ 平成 22 年度末 1,976,572,000 円 内訳 一般財源 1,910,303,820 円
基金利子 253,070,334 円
寄附金 8,197,846 円（22 件）
小 計 2,171,572,000 円
処 分 額 195,000,000 円
(平成 20 年度公有財産購入費・基本設計委託料など)
 - ・ 平成 22 年度利子分のうち定期預金による 364 日の運用利子は 9,590,474 円
(運用額 1,965,156,000 円)
 - ・ 平成 22 年 11 月 14 日 住民投票により建設中止を決定。
 - ・ 平成 22 年 11 月 30 日 「佐久市総合文化会館建設基金および建設用地に関する陳情」が提出される。
- 内容 佐久市は 5 年前に四市町村が合併し、新市ができたばかりです。経済状況、社会情勢、市民意識の変化等々、佐久市は日々変化し発展しています。これからの佐久市を担う次世代が、自ら判断するときのために「建設の可能性」をのこしておくことは重要であると考えます。したがって、佐久市総合文化会館建設基金は、廃止せず、引き続き「基金」として残すことを求めます。
- ・ 平成 23 年 6 月 30 日 佐久市議会 陳情採択
 - ・ 平成 23 年 9 月市長の議会招集あいさつ
内容 現在ある基金はそのまま残し運用を図り、今後基金の運用から生ずる新たな収益については、議会の皆様にご相談しながら「佐久市文化振興計画策定委員会」など様々な場面で検討し、その方向性を決めてまいりたいと考えております。

佐久市文化振興計画の体系図

第一次佐久市総合計画

叡智と情熱が結ぶ、21世紀の
新たな文化発祥都市

第3章 1. 基本理念
(進むべき方向へ向かう考え方)

第3章 2. 基本目標
(基本理念に基づく全体の姿を表現した言葉)

第4章 文化振興の基本方向
(基本目標を達成するための施策の柱)

第5章 文化振興計画の推進について
(施策の柱に対する具体的な事業)

- ◆芸術文化普及(アーティストバンク事業・まちじゅう音楽祭・(仮称)佐久市民音楽祭 等)
- ◆芸術文化育成(子ども芸術鑑賞会・音楽鑑賞教室 等)
- ◆文化施設の連携(さくぶん連携事業、文化施設館長会議 等)
- ◆文化活動団体の支援(佐久市文化事業団・各地区太鼓演奏団体・臼田文化協会 等)
- ◆地域の魅力再発見と伝承(佐久の先人検討事業・わがまち市民講座 等)
- ◆市内文化財の管理保存と活用(旧中込学校・龍岡城五稜郭・真山家住宅 等)
- ◆芸術文化に関する情報提供(文化事業団による情報発信・サポートセンターの活用)
など

佐久市文化振興計画(素案)

第1章 文化振興計画策定にあたって

文化振興計画策定の概略

1. 文化振興の意義

社会全体の中で文化振興を図る一般的な理由

キーワード

- ・ 文化による心豊かな活力ある生活を送る必要性
- ・ 社会構造の変化
- ・ 少子高齢化社会の進展
- ・ 限界集落の出現や荒廃した里山
- ・ 核家族化による世代間交流の減少
- ・ 就業形態の変化による精神的・時間的余裕の減少
- ・ 地域に残る豊かな自然や貴重な文化財、先人たちの業績を後世に引き継ぐ必要性
- ・ 多様化する住民ニーズへの対応
- ・ 佐久市では住民投票により文化振興の方針の変更

2. 文化をめぐる背景

社会全体における文化の歴史や現状の一般的な認識

キーワード

- ・ 物質的に豊かで便利な社会、反面は効率的でスピードが求められる社会
- ・ 災害により見直された地域のつながり「絆」
- ・ 高齢化社会の進展による余暇時間を持った高齢世代の増大
- ・ 高速交通網の発達やインターネット・携帯電話の普及により市民ニーズが多様化
- ・ 文化庁の文化に関する世論調査では地域の文化環境に52.1%が満足と回答
- ・ 地域文化の環境を満足できるものは38.9%が「子供が文化芸術に親しむ機会の充実」と回答
- ・ 文化芸術を振興していくために国が力を入れる項目「文化財の維持管理」、「文化芸術を支える人材育成」、「子供たちの文化芸術体験の充実」がそれぞれ7割を超過。

3. 文化振興計画における文化の領域

計画の中で扱う文化の領域

キーワード

- ・ 文化芸術基本法との整合性を踏まえ同法が対象としている範囲を基本とする
 1. 芸術(文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊等)
 2. メディア芸術(映画、漫画、アニメーション等)
 3. 伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎等)
 4. 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等)
 5. 生活文化等(茶道、華道、書道、国民娯楽、出版物等)
 6. 文化財等(有形及び無形の文化財等)
 7. 地域における文化芸術等(伝統芸能・民俗芸能等)

4. 計画の性格と期間

計画の持つ性格と計画期間

キーワード

- ・ 第一次総合計画 10年(5年で見直し)
- ・ 生涯学習基本構想・基本計画 10年(5年で見直し)

5. 市の関連計画等との位置付け

他の計画との関連と文化振興計画の位置づけ

キーワード

- ・ 第一次総合計画が最上位計画
- ・ この計画は芸術文化の分野に焦点を絞った計画
- ・ 生涯学習基本構想・基本計画とは多くの部分で重なり合う
- ・ 佐久市民憲章

1. 佐久市の文化の土壌

佐久市全体の文化の現状及び、その背景

キーワード

- ・ 豊かな自然に囲まれ、重要な文化財など多くの文化資源を持っている
- ・ 災害が少なく医療体制も整っており安心して暮らせる地域である
- ・ 佐久市は大きなお城がない小さな集落が集まってできた市である
- ・ 地域性が強く、地元への愛着が強い
- ・ 佐久市が文化芸術の盛んなまちと感じている人は24.1%である
- ・ 旧中込学校や龍岡城・高良社・真山家住宅など重要な文化財が多く点在している

2. 文化芸術活動の現状と課題

活動の現状と課題

キーワード

- ・ 活発に行われている公民館活動
- ・ 公民館活動への参加は女性が多く、年代的には退職後の高齢世代が多い
- ・ 子どもの減少により地域文化の伝承が困難となっている
- ・ 1年以内に文化芸術を鑑賞していない人は53.4%
- ・ 1年以内に文化芸術の活動をしていない人は80.1%
- ・ 活動している人は鑑賞もする割合が3.7倍高い
- ・ 活動や鑑賞をしない人は時間がないと感じている
- ・ 文化を盛んなまちと思っていない理由は38.7%で情報が身近にないと感じている
- ・ 今後の文化振興に必要な事は気軽に参加できる文化芸術活動
- ・ イベントの盛り上がりは企画段階からの市民参加

キーワード

- ・ 文化施設が点在しており連携して有効に施設を活用するには工夫が必要
- ・ 多くの施設は経年による修繕などが必要である
- ・ 施設の魅力の一つは人材であり、その育成が大切である
- ・ 主に展示を行う施設では展示替えなどで、来館者に新しい魅力の提供が必要
- ・ 公民館活動は身近な文化活動であり地域公民館がその活動拠点となっている
- ・ それぞれの施設が持っている特徴を生かした運営が必要
- ・ 既存施設の最大活用を図ることが必要

指定文化財一覧

佐久市の指定文化財を一覧で紹介します。

国指定			
	文化財名	名 称	所在地
1	重要文化財	旧中込学校校舎	中込
2	史 跡	旧中込学校	中込
3	史 跡	龍岡城跡	田口
4	重要文化財	紙本着色一遍上人絵伝 巻第二	野沢
5	重要文化財	紙本墨書他阿上人自筆仮名消息	野沢
6	重要文化財	駒形神社本殿（附 棟札 4 枚）	塚原
7	重要文化財	鉄 鐘	跡部
8	重要文化財	新海三社神社三重塔	田口
9	重要文化財	新海三社神社東本社	田口
10	重要文化財	六地藏幢	入沢
11	重要文化財	高良社（旧八幡神社本殿）	蓬田
12	重要文化財	福王寺の木造阿弥陀如来坐像	協和
13	重要文化財	真山家住宅	望月
14	重要無形民俗文化財	跡部の踊り念仏	跡部
15	天然記念物	岩村田ヒカリゴケ産地	岩村田
16	登録有形文化財	佐藤家住宅	協和

県指定			
	文化財名	名 称	所在地
17	県 宝	木造阿弥陀如来坐像	岩村田
18	県 宝	刀	瀬戸
19	県 宝	木造地藏菩薩半跏倚像	根々井
20	県 宝	版本大般若経	安原
21	県 宝	貞祥寺三重塔	前山
22	県 宝	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	安原
23	県 宝	安養寺の木造法燈国師倚像	安原
24	県 宝	貞祥寺惣門及び山門	前山
25	県 宝	井出家座敷	白田
26	県 宝	上宮寺梵鐘	田口

27	県宝	鑄銅箔鍍金花瓶	白田
28	県宝	金剛力士像	田口
29	無形民俗文化財	湯原神社式三番	湯原
30	史跡	三河田大塚古墳	三河田
31	史跡	伴野城跡	野沢
32	史跡	根井氏館跡	根々井
33	史跡	北高禪師墓碑	岩村田
34	史跡	岩尾城跡	鳴瀬
35	史跡	平賀氏城跡	常和・平賀
36	史跡	大井城跡（王城・黒岩城）	岩村田
37	史跡	五郎兵衛用水跡	望月・浅科
38	天然記念物	王城のケヤキ	岩村田
39	天然記念物	広川原の洞穴群	田口

市指定			
	文化財名	名 称	所在地
40	有形文化財	金台寺の鉦	野沢
41	有形文化財	竹田の鉦（一）	根岸
42	有形文化財	竹田の鉦（二）	根岸
43	有形文化財	平賀村中善寺大般若経	平賀
44	有形文化財	下桜井村寛永の五人組帳	桜井
45	有形文化財	永禄十一年上原筑前御恩御検地帳	瀬戸
46	有形文化財	平尾大社本殿	上平尾
47	有形文化財	取出町百番観音	取出町
48	有形文化財	桃源院木造地藏菩薩坐像	鳴瀬
49	有形文化財	大沢村旧長命寺二王堂應永在銘石柱	大沢
50	有形文化財	曆應在銘板碑	中込
51	有形文化財	龍雲寺の中世文書	岩村田
52	有形文化財	安養寺の中世文書	安原
53	有形文化財	上直路遺跡出土遺物	
54	有形文化財	東一本柳古墳出土遺物	
55	有形文化財	北西ノ久保遺跡出土の埴輪	

56	有形文化財	周防畑B遺跡出土遺物	
57	有形文化財	中道遺跡出土遺物	
58	史跡	瀧ノ峯古墳群	根岸
59	有形文化財	瀧ノ峯古墳群出土遺物	
60	史跡	後沢遺跡	小宮山
61	有形文化財	後沢遺跡出土遺物	
62	有形文化財	大井法華堂修験関係文書	岩村田
63	有形文化財	木造愛染明王坐像及び脇侍木造両界大日如来坐像	志賀
64	有形文化財	旧大沢小学校	大沢
65	有形文化財	倉沢薬師堂（附 宮殿・石造薬師如来立像・加舎白雄自筆奉納俳額）	前山
66	有形文化財	正法寺多層塔	根々井
67	有形文化財	相沢寺仏面	白田
68	有形文化財	田野口藩陣屋日記	
69	有形文化財	湯原神社青銅鰐口	湯原
70	有形文化財	大宮諏訪神社青銅鰐口	入沢
71	有形文化財	信濃奇勝録版木	白田
72	有形文化財	滝秩父札所観音石仏	湯原
73	有形文化財	水落観音町石石仏	田口
74	有形文化財	相沢寺平鉦	白田
75	有形文化財	弥勒寺板碑	白田
76	有形文化財	医王寺板碑	白田
77	有形文化財	御魂代石	田口
78	有形文化財	岩水秩父札所観音木造	平林
79	有形文化財	大宮諏訪神社石棒	入沢
80	有形文化財	解体人形	田口
81	有形文化財	磨崖石仏群	三分
82	有形文化財	嫗の石像	下小田切
83	有形文化財	大日宝塔	三分
84	有形文化財	丸山家中世文書	田口
85	有形文化財	新海三社神社中世文書	田口
86	有形文化財	小太刀古狐丸	入沢
87	有形文化財	地獄極楽図	白田

88	有形文化財	入沢焼茶壺	
89	有形文化財	物部の銅印	清川
90	有形文化財	蕨手刀	
91	有形文化財	鍔帯具	
92	有形文化財	山宮家中世文書	田口
93	有形文化財	龍岡藩高札場	田口
94	有形文化財	日影堂百番観音木像	臼田
95	有形文化財	吉祥寺山門	入沢
96	有形文化財	薬師堂薬師三尊像	入沢
97	有形文化財	泉龍院涅槃図	中小田切
98	有形文化財	磨崖青面金剛	田口
99	有形文化財	新海三社神社 中本社 西本社	田口
100	有形文化財	大宮諏訪神社本殿	入沢
101	有形文化財	三条神社本殿	入沢
102	有形文化財	矢島の五輪塔	矢島
103	有形文化財	五輪塔群	塩名田
104	有形文化財	山の神石祠	御馬寄
105	有形文化財	石仏十王像	御馬寄
106	有形文化財	矢島道祖神	矢島
107	有形文化財	長念寺の阿弥陀如来立像及び胎内文書	甲
108	有形文化財	八幡神社の算額	八幡
109	有形文化財	八幡神社の瑞垣門	八幡
110	有形文化財	八幡神社の隨身門	八幡
111	有形文化財	八幡神社の本殿	八幡
112	有形文化財	百番観音石仏群	春日
113	有形文化財	市川家の石造大日如来	布施
114	有形文化財	城光院の石造庚申塔	望月
115	有形文化財	城光院の石造十王像	望月
116	有形文化財	城光院の石造宝篋印塔	望月
117	有形文化財	万治の石造大日如来	協和
118	有形文化財	福王寺の石造庚申塔	協和
119	有形文化財	福王寺の木造日光菩薩立像（観音菩薩）	協和

120	有形文化財	福王寺の木造月光菩薩立像（勢至菩薩）	協和
121	有形文化財	福王寺の木造雨宝童子立像（木造聖徳太子立像）	協和
122	有形文化財	福王寺の木造毘沙門天立像	協和
123	有形文化財	月輪寺跡の石造笠塔婆	印内
124	有形文化財	天神の元禄の石造双体道祖神	協和
125	有形文化財	入布施の石造片手合掌双体道祖神	布施
126	有形文化財	牧布施の石造庚申塔	布施
127	有形文化財	不動明王立像	春日
128	無形民俗文化財	岩村田祇園におけるお船様祭り	岩村田
129	無形民俗文化財	鳥追い祭り	甲
130	無形民俗文化財	岩下の踊り念仏	春日
131	無形民俗文化財	根神社の式三番叟	春日
132	無形民俗文化財	榊祭	望月
133	無形民俗文化財	春日本郷地区道祖神祭り	春日
134	史 跡	大梅禅師墓碑	内山
135	史 跡	鵜縄沢端一里塚東塚	岩村田
136	史 跡	安原大塚古墳	安原
137	史 跡	北西ノ久保の石造塔婆群	岩村田
138	史 跡	正楽院の供養塔	平賀
139	史 跡	前山城跡	前山
140	史 跡	蛇塚古墳	白田
141	史 跡	幸神古墳群	田口
142	史 跡	西の窪19号古墳	入沢
143	史 跡	塩名田本陣跡	塩名田
144	史 跡	御馬寄古城跡	御馬寄
145	史 跡	土合1号古墳	甲
146	史 跡	火の雨塚古墳	桑山
147	史 跡	虚空蔵のろし台跡	矢島
148	史 跡	舟つなぎ石	塩名田
149	史 跡	野馬除け柵跡	御牧原
150	史 跡	中山道一里塚跡	甲
151	史 跡	八幡宿本陣跡	八幡

152	史 跡	兜山古墳	八幡・蓬田
153	史 跡	下吹上遺跡	協和
154	史 跡	中山道	布施・望月・茂田井
155	史 跡	王塚古墳	協和
156	名 勝	皎月原	小田井
157	天然記念物	白山神社イチイの古樹	常和
158	天然記念物	野沢町の女男木	野沢
159	天然記念物	チョウゲンボウ	
160	天然記念物	お神明の三本松	上小田切
161	天然記念物	入沢風穴	入沢
162	天然記念物	キレハエビラシダ	上小田切
163	天然記念物	黒沢家 コナラ	湯原
164	天然記念物	児落場峠天然カラマツ	入沢
165	天然記念物	関所破りの桜	甲
166	天然記念物	勝手神社のケヤキの木	御馬寄
167	天然記念物	山の神のコナラ群	春日
168	天然記念物	小野山家のエドヒガン	春日
169	天然記念物	蓮華寺のスギ	春日
170	天然記念物	大井家のエドヒガン	協和
171	天然記念物	福王寺のヒイラギ	協和
172	天然記念物	臼田トンネルゾウ化石	



佐久市民憲章と佐久市のシンボルを制定しました。

すべての市民の皆さんにふるさとに対する誇りと愛着心を持っていただき、より一層、新・佐久市としての一体感を育むとともに、まちづくりに対する市民意識の高揚を図ることを目的に、新市発足から5周年を迎えた平成22年4月1日、佐久市民憲章と佐久市のシンボルを制定しました。

市民憲章の起草及びシンボルの選考にあたっては、平成21年2月、市長から佐久市市民憲章・シンボル制定審議会へ諮問しました。審議会では、シンボルの募集、市民憲章の国語専門家による添削、またパブリックコメントの結果を参考とする中で、約1年間をかけて9回にわたり開催された会議において慎重にご審議をいただき、平成22年1月29日に市長あて答申をいただきました。市では、答申された市民憲章とシンボルを市の案として、平成22年佐久市議会第1回定例会へ議案として提出しました。その結果、3月25日に議決されましたので、この4月1日に合併後の新たな佐久市民憲章と佐久市のシンボルを制定しました。

佐久市民憲章

佐久市は、浅間・荒船・ハヶ岳・蓼科の雄大な山なみと、千曲の清流、満天の星に抱かれ、豊かな自然や先人の築いた歴史と伝統に育まれた、美しい高原のまちです。

わたしたちは、このかけがえのないふるさとを受け継ぎ、輝く未来へ躍進する、明るく住みよいまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 豊かな自然を大切にし、清らかで環境にやさしいまちをつくります。
- 一 歴史と伝統に親しみ、教養を深め、文化の薫り高いまちをつくります。
- 一 働くことに誇りと喜びを持ち、産業の発展する活力あるまちをつくります。
- 一 心身ともに健康で、互いの命を尊重し合い、安心して暮らせるまちをつくります。

佐久市民憲章は、前文と本文から構成され、前文は市の特長やまちづくりの基本姿勢を掲げ、本文では市民が日常的かつ継続的に心掛けるべき、まちづくりの目標として自然環境、文化教育、産業労働、健康福祉の4つの項を掲げ、それぞれ定めました。

佐久市民憲章を市民の皆さん一人ひとりの生活のなかで親しみ実践していただくとともに、市の木 からまつ、市の花 コスモス、市の魚 佐久鯉を佐久市のシンボルとして一層愛着を持ち、また親しんでいただきますようお願いいたします。

佐久市のシンボル



市の木 からまつ



市の花 コスモス



市の魚 佐久鯉

佐久市のシンボルは、佐久市を象徴し、地域の特性とイメージにふさわしく、市民に親しまれているものとして、市の木、市の花、市の魚の3つをそれぞれ定めました。



佐久市

■ 佐久市民憲章について

1. 前文の解説

山紫水明、風光明媚な地である、わがふるさと佐久市は、四季の変化に富んだ豊かな自然と先人たちがたゆまぬ努力によって築き上げた歴史と伝統に生まれ、今日の繁栄がもたらされています。

市民一人ひとりが、わがふるさと佐久市を誇りと責任を持って受け継ぎ、より一層、未来へ向かって飛躍する、平穏で明るい、これからも住み続けたいくなるようなまちづくりを進め、後世に引き継いでいきたいという願いが込められています。

2. 本文の解説

[第1項] この項は、自然環境を柱にしています。

ふるさとが誇る、水と緑あふれる豊かな自然を大切に守り育てることで、人と自然が共生できる、清潔で快適な住みよいまちにしたいという願いが込められています。

[第2項] この項は、文化教育を柱にしています。

受け継いだ歴史と伝統に親しみ、また自らが進んで知識を求め、技能を磨き、個性を伸ばすことで、心豊かに暮らすことのできる文化的な住みよいまちにしたいという願いが込められています。

[第3項] この項は、産業労働を柱にしています。

持てる力を発揮し、誇りと喜びを持っていきいきと元気に働くことで、産業が発展して、活力と豊かさが実感できる住みよいまちにしたいという願いが込められています。

[第4項] この項は、健康福祉を柱にしています。

自らが健康の保持に努め、またお互いのかげがえのない命を尊重し、支え合い共存していくことで、やさしさと思いやりがあふれ、福祉の輪が広がる住みよいまちにしたいという願いが込められています。

■ 佐久市のシンボルについて

1. 市の木：からまつの選考理由

- ・ 市内に一番多く存在する木であり、佐久市を象徴するものであると言える。
- ・ 茨城牧場長野支場（旧名称：長野牧場）のからまつ並木や、山々のからまつ林の風景は、佐久市の高原的なイメージに合っている。
- ・ シンボル募集結果では、種類として「市の木」が2位となり、その中では「からまつ」が1位となった。

2. 市の花：コスモスの選考理由

- ・ 内山地区の国道254号線沿いに9kmに及ぶフラワーロード「コスモス街道」が続いており、佐久市の観光名所として、全国的にも知名度が高いと言える。
- ・ 毎年9月にコスモスの開花に合わせて「佐久高原コスモスマつり」が開催され、多くの観光客が訪れるとともに、市民の間でも親しまれている。
- ・ シンボル募集結果では、種類として「市の花」が1位となり、その中では「コスモス」が1位となった。

3. 市の魚：佐久鯉の選考理由

- ・ 平成20年9月に県下6番目の特許庁地域団体商標登録として佐久鯉が認められており、佐久市の特産物として、全国的にも知名度が高いと言える。
- ・ 毎年5月、ミス佐久鯉コンテストなど佐久鯉に関するイベントを行う「佐久鯉まつり」が開催され、多くの観光客が訪れるとともに、市民の間でも親しまれている。
- ・ シンボル募集結果では、種類として「市の魚」が3位となり、その中の多くが「佐久鯉」だった。

■ 制定の経過について

H20.10	市民憲章及びシンボルの制定作業に着手
H20.12.16	平成20年佐久市議会第4回定例会 ・ 佐久市市民憲章・シンボル制定審議会条例を議決
H21.2.16	第1回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 ・ 委員の委嘱 ・ 市民憲章及びシンボルを市長から諮問 ・ 市民憲章及びシンボルの制定に関して基本的事項の確認
H21.3.18	第2回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 審議方法及び審議日程を決定 ・ 素案作成にあたり、委員意見を取りまとめることを決定 [シン] ・ 審議方法及び審議日程を決定
H21.4.21	第3回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 素案作成にあたっての各委員の意見を取りまとめ ・ 形式を審議し仮決定 [シン] ・ 候補を募集するための募集要領を審議し決定
H21.5.28	第4回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 素案作成にあたっての各委員の意見を取りまとめ
H21.6	シンボルの候補を募集 ・ 花、木などのシンボルの種類と、種類ごとの具体的な名称、選定理由を、募集要領により全国から募集（応募件数115件）
H21.7.16	第5回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 素案作成にあたって審議 [シン] ・ 募集結果に基づき種類を審議し、木、花、魚に決定
H21.8.10	第6回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 素案作成にあたって審議し仮決定 [シン] ・ 募集結果に基づき木、花、魚を審議し、花はコスモス、魚は佐久鯉に決定
H21.8	市民憲章を国語専門家によって添削（第1回目）
H21.9.14	第7回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [憲章] ・ 素案作成にあたって審議し決定 [シン] ・ 募集結果に基づき木を審議
H21.10.23	第8回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 [シン] ・ 募集結果に基づき木を審議し、木はからまつに決定
H21.12	パブリックコメントの実施 ・ 市民憲章及びシンボルの素案に対して、市民から意見を募集（提出件数5件）
H22.1.12	第9回佐久市市民憲章・シンボル制定審議会 ・ 提出意見に基づき審議し、答申案を決定
H22.1.26	市民憲章を国語専門家によって添削（第2回目） ・ 市民憲章及びシンボルの答申案を調整し、答申案を最終決定
H22.1.29	市民憲章及びシンボルを市長へ答申
H22.3.25	平成22年佐久市議会第1回定例会 ・ 佐久市民憲章を議決 ・ 佐久市のシンボルを議決 ・ 佐久市市民憲章・シンボル制定審議会条例を廃止する条例を議決
H22.4.1	市民憲章及びシンボルを制定（告示）